

(5) 住民アンケート

1) 目的

観光振興は、まちづくりであり、地域振興でもある。

特に南城市は、史跡・文化遺産などが市域全体に散在するため、観光客が生活圏に入り込むことが予想される。

そのため、南城市が今後の観光振興を進めるためには、住民の協力体制の構築が不可欠であると考えられる。

その上で、南城市に住まう市民が観光振興についてどのように考えているかを把握することと、住民の協力体制構築のため、地域活動への参加意向の現状等を把握することは、非常に重要なこととなる。

そのため、住民アンケートを行い、住民にとっての観光振興への協力意向や住民から見た南城市の魅力、観光客が増加すると困ること等把握し、計画に反映していくことを目的とする。

現在南城市では、合併後の上位計画等を同時並行的に策定中であり、都市マスタープラン等の同様の住民アンケート調査が数多く行われている。

そのため、アンケート発送の際、既に他の調査でのアンケート発送済みの住民と本アンケートの配布先が重複しないように情報推進課や関係各課と調整することとする。

2) 対象者

南城市在住の20歳以上の人を対象とし、性別・年齢を考慮しバランスよく抽出した。

また、観光振興を共通認識のもと進めていく南城市職員にも全て配布し回収を行った。

【アンケート配布数】

旧町村	配布数
佐敷地域	805
知念地域	385
玉城地域	787
大里地域	862
計	2,839
南城市職員	386
合計	3,225

3) アンケート形式

配布・回収方法

郵送による配布・回収

回収については、直接役所に持参する住民がいる可能性があるため、4つの市庁舎市民課窓口に回収ポストを設置した。

回収目標

アンケートの有効性を得るために必要な回収数は、一般的に下表で計算できる。

$$n = \frac{N}{\left[\frac{\epsilon}{K(\alpha)} \right]^2 \times \frac{N-1}{P(100-p)} + 1}$$

n = 必要標本数 (対象者) N = 母集団の大きさ
 その他係数
 = 通常の調査では3~5%とすることが多い $K(\) = 1.96$
 P = 母比率 (50%)

N:	13,485	アンケート対象
:	3	(通常3~5%)
K():	1.96	定数
P:	50	

N:	13,485	アンケート対象
:	5	(通常3~5%)
K():	1.96	定数
P:	50	

n:	989
----	------------

n:	374
----	------------

よって、南城市の世帯数からすると概ね400~1,000通の回収が得られれば、アンケート結果は有効であると判断できる。

4) アンケート回収結果

回収数 (回収期限H19.12.3~12.7までに届いたものを有効回答として集計)

	回収数	配布数	回収率
住 民	458	2,839	16%
南城市職員	236	386	61%
計	694	3,225	22%

回収数 648 通が、アンケートの有効性を判断する目安となる範囲 (400~1,000通) に足りているため、本アンケートの集計結果はアンケート調査としての信憑性は十分あるものと判断する。

【アンケート票】

南城市の観光振興に関するアンケート調査にご協力下さい

拝啓 時下ますますご高祥のこととお慶び申し上げます。
 順を御する風もすっかり秋めいてきました。住民の皆さまには、体調など崩されないようにお気を付け下さい。
 本市は、自然や歴史・文化、史跡・文化遺産等が数多く存在し、市全体が博物館といっても過言ではありません。
 南城市の目指す観光の方向性として、これらを活かしながら、保全、維持・継承していくが、今後の大きな課題と積極的に取り組むべきことと考えられます。
 また、観光振興は、まちづくりであり、地域振興でもあります。その上で、南城市にお住まいの皆さまにアンケート調査を行い、住民の視点からの観光についてのご意見を伺いたいと思います。



現在南城市では、「南城市都市計画マスタープラン」等の様々な計画が同時並行的に策定されているため、以前と同様のアンケートのお問い合わせがもたらさないと考えていますが、よりよい計画策定のために、大変お忙しい中と存知ますが、改めてご理解とご協力をお願いいたします。 敬具

平成19年11月
 南城市長 古 謝 景 吾

◆このアンケート調査について

このアンケート調査は、全市民から20歳以上の方を対象に2,800名を無作為抽出し
 ています。
 また、結果は「南城市観光振興計画」の基礎資料となるものです。従って、アンケート
 調査で知り得た情報は、この目的以外で使用することはありません。

◆回収方法

同封した返信用封筒にご回答いただいたアンケートを封入し、**12月3日(月)**
 までに、お近くの郵便ポストへ投函ください。
 また、市民課に回収ポストを設置してありますので、直接お持ち帰りでも結構です。

◆ご記入にあたって

各設問には、回答数が決められているものがあります。ご注意ください。
 記入欄に書ききれないときは、余白に書き込んでください。

【お問合せ先】

南城市 観光・文化振興課 (098) 947-1100 担当: 玉城・岩城・雷山
 昭和株式会社沖縄支社 (098) 876-5107 担当: 西村・鈴木
 (調査委託機関)

1

問7-① あなたが思う、観光客などに南城市の知られたい所はありますか。自由にお書きください。

問7-② 知られたい所を改善するために何が必要だと思いますか。当てはまるものを3つ選び「O」をつけてください。

1 交通利便性の改善(道路の整備)	6 観光資源などの維持管理(除草や清掃など)
2 交通利便性の改善(案内表示整備)	7 観光として利用できる施設を増やす
3 観光客にやさしい対応を心がける	8 地域の伝統文化を住民が知ること
4 伝統文化の積極的な保存活動や継承	9 地域の特産物(名物)をアピールする
5 まちなかに設置されたゴミの処分	10 イベントや観光情報を対外的に発信する
11 その他()	

～これからの南城市の観光についてお答えください～

問8 これからの南城市の観光振興の「鍵」となるものは、何だと思いますか。当てはまるものを3つ選び「O」をつけてください。

1 自然(景)	2 自然(海)	3 歴史・文化	4 芸術	5 史跡
6 神物性	7 産業・観光	8 産業	9 イベント	10 スポーツ
11 人・人材	12 国で取り組む体制	13 風景	14 食事	
15 その他()				

問9-① これから南城市の観光振興のために、「すぐ」に取り組むべきことは何だと思いますか。当てはまるものを3つ選び「O」をつけてください。

1 基礎整備(道路・案内板)	9 農・漁・畜産業と組み合わせた観光の推進
2 市外への情報発信(取り組むこと(インターネット連携整備含む))	10 地域・全体的なイベントの定期的な開催
3 保全すべきところと開発すべきところの区分け	11 観光力を入れること(全体的な共通認識の醸成)
4 南城市全体の広域観光の推進	12 イベント等の情報共有方法(情報発信、情報窓口の確保)
5 施策を確実に実行できる組織づくり	13 自らの地域や他の地域を知るための勉強会等の実施
6 観光を振興していくための人材育成	14 新たな観光施設等の誘致活動
7 市民が積極的に参加できる仕組みづくり	15 大型リゾート開発の推進
8 市内の観光関連企業を育成する	16 公共交通網の整備(市内循環バス等)
17 その他()	

問9-② 上記で「O」をしたものは、少なくとも何年以内に実現すべきだとお考えですか。

3年以内
 5年以内
 7年以内
 10年以内
 表面へつづく

3

～あなた自身のことについて、お答えください～

問1 あなたの性別に当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

- ①男性 ②女性

問2 あなたの年齢に当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

- ①20歳未満 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70歳以上

問3 あなたのご職業に当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

- ①農林業 ②水産業 ③経営・サービス業 ④工業 ⑤医療・福祉
 ⑥会社員 ⑦公務員 ⑧学生 ⑨主婦(夫) ⑩無職
 ⑪その他()

問4 あなたが在住まいの地域に当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

- ①佐敷地域 ②知念地域 ③玉城地域 ④大里地域

～南城市内の今の観光についてお答えください～

問5 あなたが思う、南城市で都市町村にはない強みはなんですか。当てはまるものを3つ選び「O」をつけてください。

1 南城市ならではの里の里の里	8 農・水・畜産業に代表される地域特産
2 プラスに代表される歴史的名産	9 体験交流施設(がらんどう駅・緑の館・道の駅)
3 伝統文化や地域の祭り等の無形文化財	10 海田ホタルのイベント
4 久高島に代表されるアマミキヨ伝説と関連史跡	11 シュガーホール等を拠点とした、音楽等イベント
5 海や空や海洋ジャーナルの豊富さ	12 豊富な自然の入り
6 様々な観光施設	13 特に無い
7 開発されていない手付かずの自然	14 その他()

特に語れる人・物・施設・出来事等があればお書きください

問6 あなたが、人に南城市を案内するのなら、どこをお勧めしますか。また、その理由は何ですか。下の各地域で1つづつお書きください。

	お勧めスポット	
	場所	理由
1 佐敷地域		
2 知念地域		
3 玉城地域		
4 大里地域		

2

問10 あなたにとって、観光振興とは、誰が主体となって取り組むべきものだと思いますか。当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

1 行政が主体となって取り組む	4 観光関連企業等が主体となって取り組む
2 地域が主体となって取り組む	5 観光協会等の専門組織が主体となって取り組む
3 個人が主体となって取り組む	6 行政・企業・住民が一体となって取り組む(それぞれの役割分担)
7 その他()	

問11 あなたが観光振興の結果として期待することは何ですか。当てはまるものを1つ選び「O」をつけてください。

1 市が潤うことによる行政サービス(基盤整備等)の充実	5 知らない人たちの交流によって地域活動が活性化すること
2 地域や個人として協力した結果が成果として見えること	6 みんなが、自発的に協力して協力し合う気風が育つこと
3 観光客が増えることによって、南城市が活性化すること	7 観光関連の取り組みに協力することによって振興を促すこと
4 市民の雇用機会を創出すること	8 地域の自然や伝統・文化という宝を守っていくこと
9 その他()	

問12 あなたが、観光振興に住民として協力できることは、なんですか。当てはまるものを3つ選び「O」をつけてください。

1 地域単位で、文化財や歴史などの定期的な巡回	7 地域の観光活用可能な資源マップづくり
2 学校教育と連携して、地域を知る活動	8 案内ガイドなどの積極的な観光への関わり
3 観光客への積極的な参画(住民意見の反映)	9 公民館等を利用した、観光客との懇話会活動
4 観光資源の保全・維持活動への協力	10 民泊の推進
5 花いっぱい運動など、南城市らしい地域の美化活動	11 個人の得意分野(知識・技術等)を積極的に活用した活動
6 地域の歴史や歴史上の人物を活かしたイベント等の企画と実行	12 協力する気はない
13 その他()	

上で「O」をした項目について、何故そうお考えですか。

4

問13 あなたは、観光客に対してどのように感じていますか。 ご自由にお書きください。

良いと思うところ：例) 観光客が来ることによって地域の活性化につながる。

悪いと思うところ：例) 入ってはならない所に入ってくる(聖域・生活圏)。

問14 あなたは、地域の活動等に参加しますか。 各項目で、当てはまるものを選び(O)をつけてください。

	参加する		参加しない
1 地域のイベント・祭り等の協力	よく	時々	全く
2 全市的なイベントなどへの協力	よく	時々	全く
3 定期的な文化財・史跡等の清掃活動等	よく	時々	全く
4 台風後の観光資源などの清掃活動等	よく	時々	全く
5 地域資源の整理・勉強会等の実施	よく	時々	全く
6 観光客の案内	よく	時々	全く
7 イベント等の企画・立案及び実行	よく	時々	全く
8 地域の美化活動への協力	よく	時々	全く
9 その他の地域活動	よく	時々	全く

「全く」参加されない方、それはなぜですか。

5

調査へつづく

問15 あなたが地域の活動等に参加するためには何が必要だと思いますか。 当てはまるものを選び(O)をつけてください。

1 地域を愛する心(郷土愛)を持っていること、または、身成すること	5 集まる時間や場所の設定に配慮すること
2 強力なリーダーシップを発揮する人・集団がいること	6 新しい組織等ではなく自治会等の既存コミュニティを利用すること
3 定期的に行われること	7 参加する・協力するための報酬があること
4 参加した結果(成果)が見れること	8 自分が何に協力できるのか、自分を生かせる場を発見する機会
9 その他()	

問16 あなたが回答した内容を踏まえて、あなたが思う、近い将来の南城市の観光の姿について、ご自由にお書きください。

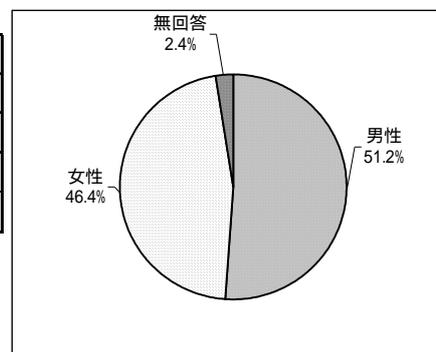
アンケート調査は、以上です。ご協力ありがとうございました。
※個人情報に関する内容についての公表は致しません。

6

5) アンケート集計結果

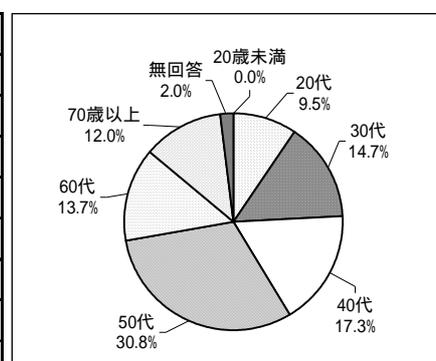
問1 回答者の性別

	選択項目	回答数	構成比
(1)	男性	355	51.2%
(2)	女性	322	46.4%
(3)	無回答	17	2.4%
	計	694	100.0%



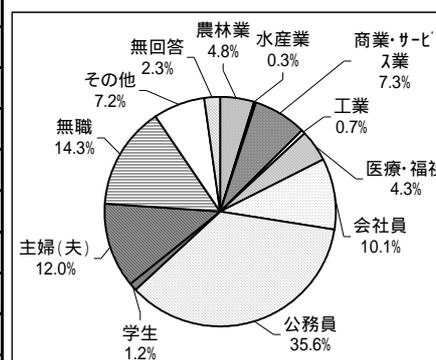
問2 回答者の年齢

	選択項目	回答数	構成比
(1)	20歳未満	0	0.0%
(2)	20代	66	9.5%
(3)	30代	102	14.7%
(4)	40代	120	17.3%
(5)	50代	214	30.8%
(6)	60代	95	13.7%
(7)	70歳以上	83	12.0%
	無回答	14	2.0%
	計	694	100.0%



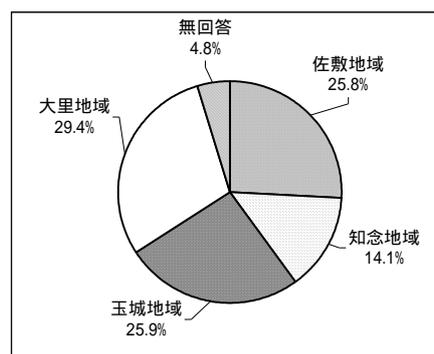
問3 回答者の職業

	選択項目	回答数	構成比
(1)	農林業	33	4.8%
(2)	水産業	2	0.3%
(3)	商業・サービス業	51	7.3%
(4)	工業	5	0.7%
(5)	医療・福祉	30	4.3%
(6)	会社員	70	10.1%
(7)	公務員	247	35.6%
(8)	学生	8	1.2%
(9)	主婦(夫)	83	12.0%
(10)	無職	99	14.3%
(11)	その他	50	7.2%
	無回答	16	2.3%
	計	694	100.0%



問4 回答者の居住する地域

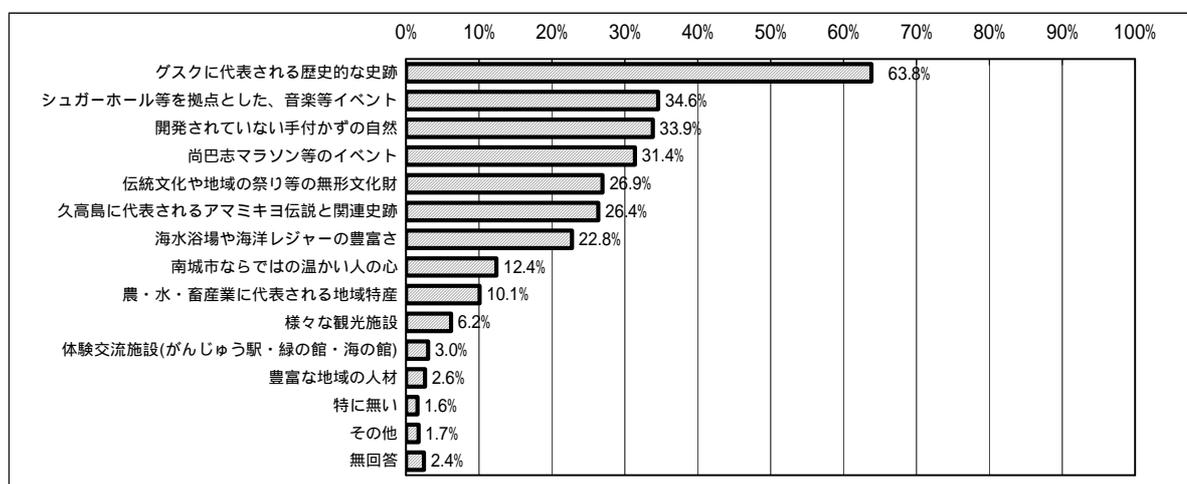
	選択項目	回答数	構成比
(1)	佐敷地域	179	25.8%
(2)	知念地域	98	14.1%
(3)	玉城地域	180	25.9%
(4)	大里地域	204	29.4%
	無回答	33	4.8%
	計	694	100.0%



問5 南城市で他市町村にはない誇れるものはなんですか

	選択項目	回答数	構成比
(1)	南城市ならではの温かい人の心	86	12.4%
(2)	グスクに代表される歴史的な史跡	443	63.8%
(3)	伝統文化や地域の祭り等の無形文化財	187	26.9%
(4)	久高島に代表されるアマミキヨ伝説と関連史跡	183	26.4%
(5)	海水浴場や海洋レジャーの豊富さ	158	22.8%
(6)	様々な観光施設	43	6.2%
(7)	開発されていない手付かずの自然	235	33.9%
(8)	農・水・畜産業に代表される地域特産	70	10.1%
(9)	体験交流施設(がんじゅう駅・緑の館・海の館)	21	3.0%
(10)	尚巴志マラソン等のイベント	218	31.4%
(11)	シュガーホール等を拠点とした、音楽等イベント	240	34.6%
(12)	豊富な地域の人材	18	2.6%
(13)	特に無い	11	1.6%
(14)	その他	12	1.7%
	無回答	17	2.4%
	計	1,942	

グスクに代表される史跡を挙げる回答が一番多く約 64%となっている。
次いで音楽イベントや自然等を挙げる回答が約 35～31%と多くなっており、次いで文化・伝説等となっている。
住民として、南城市の誇れるものは史跡文化遺産との認識が強いことがわかる。



問5 あなたが思う、南城市で他市町村にはない誇れるものはなんですか。(その他記述)

観光施設(レクリエーション)

玉泉洞

自然(井戸、水、島、海等)

海

史跡・名所

糸数アブチラガマ等

景観・景勝地

海に面する美しい自然の景観。

景観のよいところ。

高台から眺める海や自然、まちなみの美しさ。

知念半島から見る海の景色。

物産(特産物等)

草木染め等

カフェ等飲食施設

カフェ

その他

大里村の頃の事務的ではない温かみのある役場の対応。

島尻消防

風力発電(風車)

問5 特に誇れる人・物・施設・資源等があればお書きください。
人物(歴史、伝説)
尚巴志王に関する記述(19件)
アマミキヨ(2件)
人物(その他)
テレビ、新聞等で拝見した、横浜から来た義足の小・中・高校の野球指導員としてがんばっている八木さんという人。
屋宜宣順氏(歴史上の人)
古謝市長(2件)
嶺井光
人間国宝の照喜名朝一
太極武道館館長 金城昭夫
湧上元雄元琉球大学教授。90歳にして地域の歴史を執筆する。
宮本亜門
新垣結衣(大里出身)
船越小学校の校長(毎朝7時から子供たちの通学時の安全点検とあいさつをずっと行っています。)
津波信一
文化コミュニティ施設
シュガーホールに関する記述(16件) 音響設備含む
交流体験施設
交流体験施設
がんじゅう駅
観光施設(レクリエーション)
沖縄ワールド文化王国玉泉洞(6件)
公園・緑地
グスクロード公園
知念岬公園(3件)
公園
自然(井戸、水、島、海等)
自然。特に知念、佐敷の海は素晴らしいと思います。
南部地域では珍しく開発されていない自然が残っており、都市とも近く、農業、水産業などの体験、自然教育ができるのでは。
自然と景観が良い。調和のとれた南城市づくりを望む。
海、景色、空気、水、静けさが良い。
下田から志喜屋にかけての海岸、畑。水が豊か。
玉城地域の海岸(護岸でないところ)
人工的ではなく、自然のまま残っている海岸線、浜。
久高島沖、知念のイノー

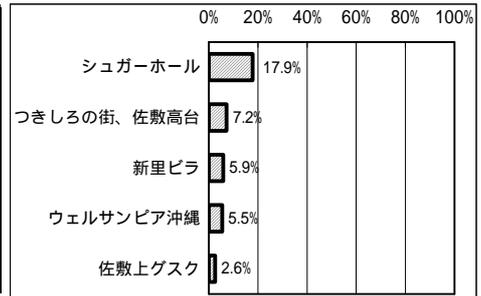
豊かな自然、景観（3件）
海岸・海（3件）
ヒージャーガー、湧水（3件）
垣花樋川（8件）
仲村渠樋川
チチンガー
久高島（3件）
奥武島（2件）
無人島のクマカ島
刑務所のそばの洞窟
史跡・名所
御嶽はナンバーワン。とにかく歴史、現物とも素晴らしい。周辺のロケーションも良い。多くの御嶽、グスク等が自然のまま保存されている。
斎場御嶽に関する記述（19件）
琉球時代（それ以前）からの文化遺産。
歴史的な史跡が数多くある事に誇りを感じます。（2件）
月代宮
ヤハラツカサ
受水・走水
東御廻い
景観・景勝地
つきしろの丘にある風車は素晴らしいのに、残念です。ニライカナイ橋の展望台として考えてほしい。
佐敷の高台から見える風景。（2件）
海を見渡せる景観（2件）やんばるは上から海が見えないので。
新里坂の夜景
ニライ・カナイ橋（4件）
「おもる」に見事と謡われたイノーと澗が発達した風景。
グスク
グスク群（5件）
佐敷上グスク（2件）
系数城跡
大里城址公園
ビーチ
あざまサンサンビーチ（4件）
新原ビーチ（2件）
百名ビーチ
海水浴場

イベント
シュガーホールを利用した催し
尚巴志マラソンに関する記述（3件）
大里のムーチー祭（2件）
伝統・文化芸能
大里字大城の組踊り
物産(特産物等)
海産物（もずく、とびいかなど）（2件）
もずく、海ぶどう、さやいんげんなどは特産物として誇れる。
農産物（2件）
海の幸・山の幸
知念板馬くるまえび養殖
大里にある食肉センター、EMアイスクリーム
宿泊施設
ウェルサンピア沖縄（旧厚生年金宿泊施設）（3件）
カフェ等飲食施設
カフェやぶさち、くるくま、浜辺の茶屋、玉屋そばには観光客がよく来ています。南城市の自然風景に人気があると思います。
くるくまの恐竜博物館
県外の方だけではなく、県内の人もドライブがてらにカフェに出かけることが多い玉城、知念。
その他
玉城（字志堅原読山原）の砕石跡（約7万坪）の活用。
佐敷小学校のビオトープ、水車
南城市大里字大城公民館の鐘
大里西原地区（カニマン御嶽、チチンガー、民家の石垣、地域の人々の協力による環境整備、隣近所の畑の野菜や、手作りのお菓子、行事食）
部落の人々の人情
生活環境が良い。

問6 人に南城市を案内するとしたら、どこをお勧めしますか

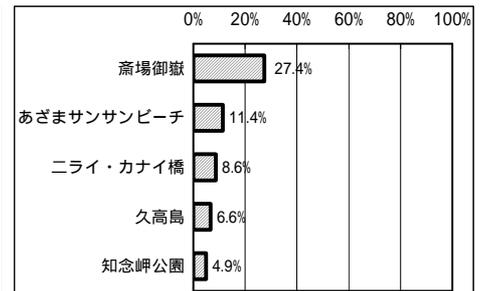
佐敷地域（上位5件）

	選択項目	回答数	構成比
(1)	シュガーホール	124	17.9%
(2)	つきしろの街、佐敷高台	50	7.2%
(3)	新里ピラ	41	5.9%
(4)	ウェルサンピア沖縄	38	5.5%
(5)	佐敷上グスク	18	2.6%
	計	271	



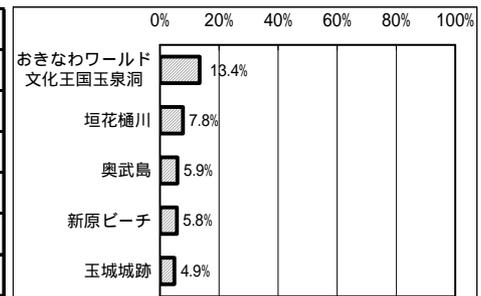
知念地域（上位5件）

	選択項目	回答数	構成比
(1)	斎場御嶽	190	27.4%
(2)	あざまサンサンビーチ	79	11.4%
(3)	ニライ・カナイ橋	60	8.6%
(4)	久高島	46	6.6%
(5)	知念岬公園	34	4.9%
	計	409	



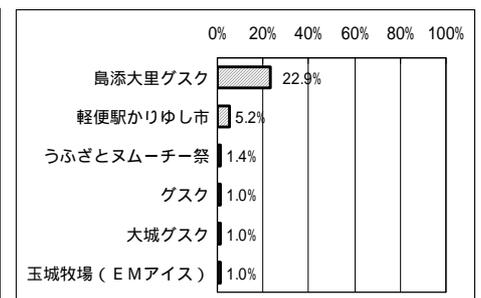
玉城地域（上位5件）

	選択項目	回答数	構成比
(1)	おきなわワールド文化王国玉泉洞	93	13.4%
(2)	垣花樋川	54	7.8%
(3)	新原ビーチ	41	5.9%
(4)	奥武島	40	5.8%
(5)	玉城城跡	34	4.9%
	計	262	



大里地域（上位5件）

	選択項目	回答数	構成比
(1)	島添大里グスク	159	22.9%
(2)	軽便駅かりゆし市	36	5.2%
(3)	うふざとヌムーチー祭	10	1.4%
(4)	グスク	7	1.0%
(4)	大城グスク	7	1.0%
(4)	玉城牧場（EMアイス）	7	1.0%
	計	226	

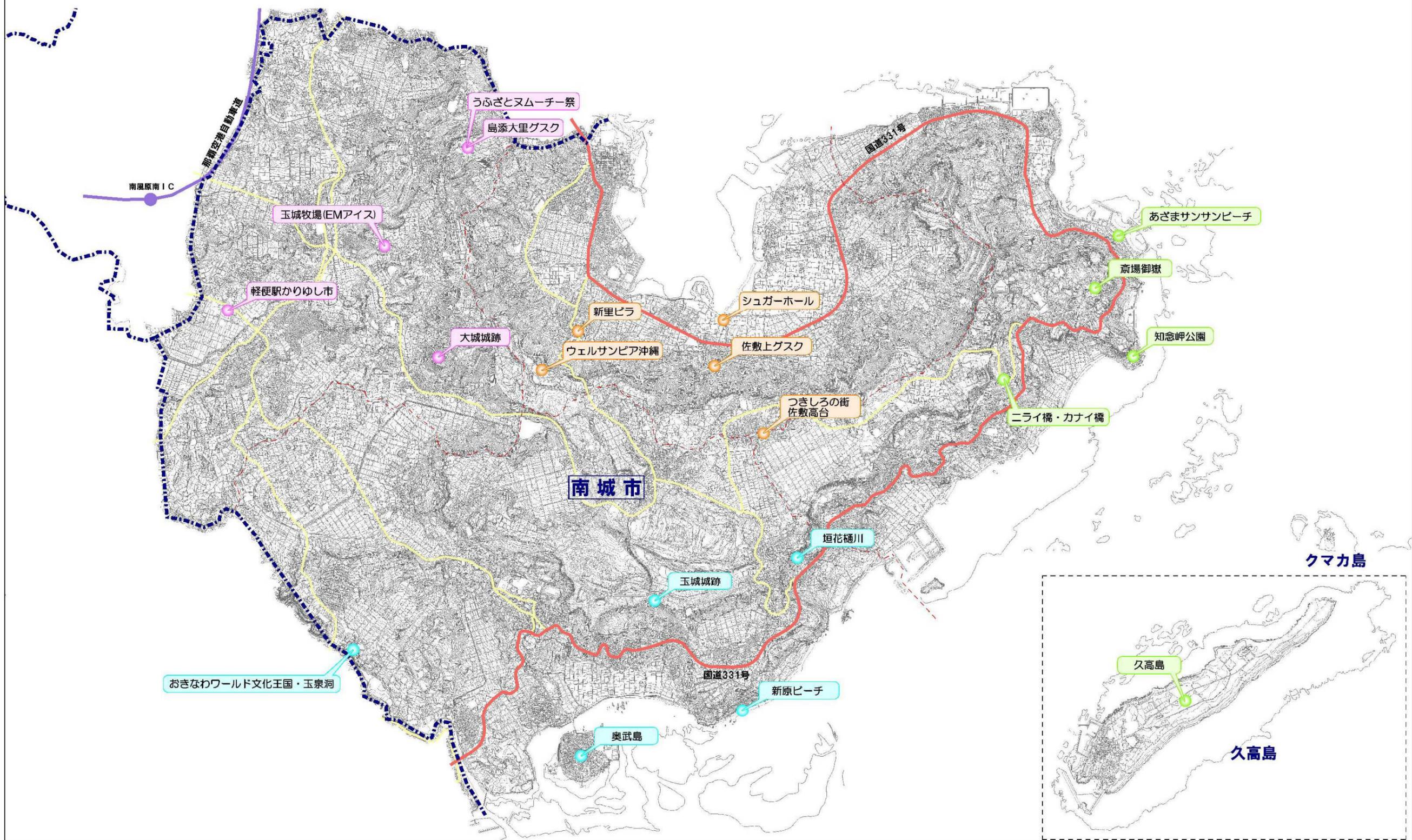


合併した旧町村エリア毎のお勧めスポットは、問5の回答を具体的にするような傾向が出ている。

また、佐敷・知念・大里地域は1位が飛びぬけているのに対し、玉城地域は、大きく飛びぬけてはいない。これは、グスクやヒージャーなど多くの歴史文化遺産をもつため、傾向が分散したものと考えられる。

大里地域については、1位とそれ以外の差が激しいことがわかる。

南城市のお勧めスポット（住民アンケートより）



問7 - あなたが思う、観光客などに南城市の見られたくない所はありますか。
環境、ゴミに関すること
道路や山林、海岸、河川、観光地等のゴミ（99件）
粗大ゴミや産業廃棄物等が不法投棄されている場所。（80件）
佐敷のゴミの山。
新開球場近くの水路のゴミ。
兼久島の海
新原ビーチはゴミだらけでした。
馬天の海。今年8月に馬天港の近くに首里から来たのですが、港の近くの汚さといったらびっくり。公園も近くにあるのもったいないです。（2件）
中城湾に面した部分は臭くて、ゴミが多い。見ていて気持ちのいいものではない。逆に改善されれば一番に勧めたい場所でもある。
特にシュガーホールの北側の海岸のゴミとヘドロ、悪臭。
玉城前川地区のゴミ処理施設近くの産業廃棄物処理場。
野良猫、野良犬、それらの糞。
捨て犬等の件。
動物愛護センター（2件） 名前ばかりで実際は犬のホロコーストであり、県民の動物に対する認識の低さを象徴するもので、それがあつこと自体が恥すべきことだと思つ。
道路沿いに放置された廃車（4件）
馬天港の旧船着場。浮浪者はいるし、周辺は汚いし、廃車などがあるし、通るたびに嫌な気分がする。
馬天自動車学校下のスクラップ集積。市民の憩いの場になるべき砂浜がゴミ捨て場同然。
馬天港の臭さ。
悪臭は見えないけれど、観光のイメージ大幅ダウンだと思つので、においの元を改善しないとイケないと思つ。
佐敷区域の海で休んでいると、悪臭がただよう事がよくある。近くには牛舎、豚舎と多いが、その対応はされているのかと気になる。
集落内にある畜舎等。（2件）
農畜産の汚染、悪臭があるところ。市内全域共通するが特に玉泉洞の名称がある付近は悪臭などがひどく観光にイメージダウンする。
畜産農家の糞尿の垂れ流し及び畜舎周辺での山積み状態。健康都市南城市の名にそぐわない。
養豚場などのにおい。（2件）
景観
漁港
奥武島の漁港。廃れている感がある。
干上がった海岸。
コーラル採掘跡地
採石場。自然の風景や史跡等とあまりにもアンバランス。

最近急速に増えている墓地、霊園。(2件)
道路沿いに林立する派手な宣伝看板等。(3件)
除草剤でしおれた草、整備されすぎた観光地。自然の多様性とは比べ物にならない花壇の貧弱さ。
史跡内や周辺にある電柱などは見られたくない。
他の地域の人を案内しない場所はグリーントウン。道も狭いし、見る場所もないため。
荒れたビニールハウスや農用地。(4件)
散在する荒地など。(2件)
散乱している資材置き場。
玉城富里から中山に通ずる廃車が積み上げられた場所。
海岸通りで廃車が積まれていて、景観が損ない、ダメージである。
廃棄車両等が2段、3段に積まれているところ。(特に国道、県道沿い)は景観が悪い。
車の解体所
遊休地があります。雑草、雑木等を取り除き、他市町村のように花等を植える。
瓦礫の山、ボロボロになった空き家、死んだ木がそのままにしてあるところ
道路や公共施設・観光地等の管理状況
道路や公共施設、観光地等の雑草。(65件)
道路(2件)
観光施設や公共施設のトイレの管理不十分。(7件)
奥武島の公衆トイレ。
新原ビーチのトイレは汚い。
海岸線の防潮林
40年以上前はきれいな海でお勧めスポットだったが。管理が行き届いていない海岸。(2件)
観光資源や文化財、公共施設、道路の維持管理。(7件)
観光道路だけに花を植えたりしているが、市民が通るところも改善して欲しい。
道路に花などが少ないところ。
未活用の公共施設の管理状況。
史跡として大事なところと思われる大里城跡は何の整備もされてなく、見せたくない所です。(5件)
大里城跡の展望台。周りの整備ができていない。何度が行くが、昼でも酒を飲んでいる人がいる。
安座間海岸は護岸工事の後、整理がほったらかしになっている。
大里稲嶺交差点付近はほこりっぽく、いまいち。
玉泉洞へ行く道路(愛地周辺)歩道でありながら草が生い茂り、ジョギングも車道を利用している人が目立つ。観光バスに乗っているお客さんに見られたくないです。
馬天港(広場が草である。南城市の特産物店をつくってはどうか。)
交通利便性・基盤整備状況
案内板などの観光客に対するサインが不足しているように思う。(6件)
観光地までの歩道の不便性。(遠い)

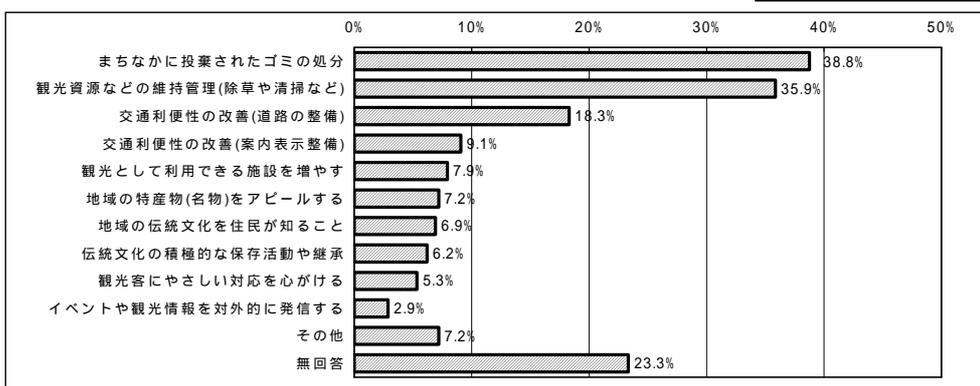
交通の便が悪い。(4件)
道路の未整備(5件)
稲嶺十字路。狭いのですぐ渋滞が発生する。
年金ホールから大里へ抜ける道路と付近環境が未整備。
南風原町から大里、玉城、知念に行く道路を拡張し、スムーズに通れるようにしてほしい。
奥武、中山、玉城の海岸の道の整備等です。
玉城のヤハラツカサに行く道が、いつもデコボコで車の通りが悪いこと。
集落地の改善されていない道路。
整備されていない道路。特に大里字福原の部落内の道路。
大里城跡に行く道が悪い。
大里北区域の道路。(早めの整備が必要)
道路が十分に整備されていないところ。(目取真交差点から玉泉洞に至る道路等)
整備不良の道路や歩道。道がデコボコだと、運転していていい気持ちではない。観光面でもマイナスだと思う。
大雨などで土砂崩れで道路が片側通行になってしまっているところ。(大城ダム付近や新里坂など)(2件)
南城市役所(本庁)場所が不便である。市役所に見えない。大里城も。
海・河川等の水質汚染
市内を流れる、汚れた河川。(10件)
雄樋川(汚染)(2件)
饒波川(大里)(2件)
新開の川(2件)
緑が深く、上から見ると西表のマングローブに近いが、実はマングローブの下はゴミ捨て場同様で、川が泣いている。
下水道の水が流れ込んで、汚れた海(2件)
ゴミの浮いた海
佐敷の海。(2件)
汚い新開の海。
字玉城から字中山にかけての海岸。中山の畜舎からの悪臭や排水が何年も前から海を汚している。
新原ビーチが昔より汚れているような気がする。
富祖崎の臭い海。
自然破壊
観光資源とは思えないが、死滅か白化した珊瑚を有料で観光客とガラスボートで見せる行為。行政の管理責任も大きい。
年々と変わりつつある、海の現状。昔と現在の新原の海の自然の違い。
無意味な自然破壊。
目先の利益におどらされて自然が破壊され伝統的な場所が失われているところ。

活用されていない公共施設等
活用されていない公共施設等。(海の館等)(4件)
自転車道路は活用されているのか。自転車道の様子。
土・日・祝祭日にも関わらず、利用客が減って活気が薄れつつあるサンサンビーチ。
閉庁した役場は見られたくない。
住民のマナー
おもてなしの心が十分ではない。地域の人々の対応。
コンビニやスーパー周辺での飲み食いや深夜までたむろしている学生や大人。(3件)
のろのろ運転。
道路などに犬のフンがあるので、とても見苦しい。ペットを飼う人はマナーを守り、フンの処理をきちんと行うべきである。(3件)
禁止されている野焼きの風景。
佐敷、新開球場において少年野球などがある時、車の駐車マナーが悪く、歩道やいろんな所に駐車してある様子。
住宅地区でも車がつながるように大量に駐車している。(3件)
佐敷メディカル病院付近の駐車。
大里の小中学校前の登下校のお迎えの車の渋滞。交差点や信号機の近くの駐車でなければいいと思います。
落書きなどが公園や道路等にみられる。(3件)
その他
観光客がイメージする、沖縄の人の生活に反する生活を見られたくない。たとえば、普段の食事で毎日ウチナー料理ではないなど。
路地
自然な手つかずのビーチ
富祖崎ハマジンチョウ公園
斎場御嶽
市職員の電話対応。
店が少ないような気がする。レストランやみやげ物等を売る所が少ない。
デパートがないところ。
特に無いが、埋もれた文化財や、伝統文化、城壁、石畳道等、修復や再現、整理し発信してもらいたい。
特にありませんが、これとって見せたい所がないのが残念です。
問う自体が問題。南城市は非常に景観もよく、自然と調和のとれたまちである。
南城市になって間もないので何がどうということは書けない。
合併して日が浅く、各地域の方が他地域の良さについてあまり知らないと思う。
良いところも、悪いところも見てもらい、率直な意見を受けて、その結果、対応すべきだと思う。

問7 - 見られたくない所を改善するために何が必要だと思いますか

選択項目	回答数	構成比
(1) 交通利便性の改善(道路の整備)	127	18.3%
(2) 交通利便性の改善(案内表示整備)	63	9.1%
(3) 観光客にやさしい対応を心がける	37	5.3%
(4) 伝統文化の積極的な保存活動や継承	43	6.2%
(5) まちなかに投棄されたゴミの処分	269	38.8%
(6) 観光資源などの維持管理(除草や清掃など)	249	35.9%
(7) 観光として利用できる施設を増やす	55	7.9%
(8) 地域の伝統文化を住民が知ること	48	6.9%
(9) 地域の特産物(名物)をアピールする	50	7.2%
(10) イベントや観光情報を対外的に発信する	20	2.9%
(11) その他	50	7.2%
無回答	162	23.3%
計	1,173	

改善する取り組みとして、ゴミ処分が一番多く約39%となっており、次いで観光資源などの清掃となっている。いずれも地域の美化に関する項目となっている。



問7 - 見られたくないところを改善するために何が必要だと思いますか。(その他記述)

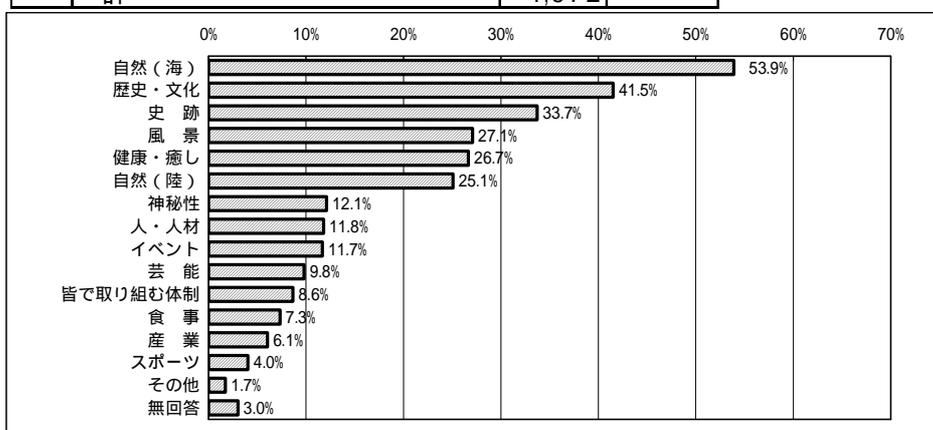
道路、海岸、観光地等の清掃等
ゴミ、河川の浄化等、環境をきれいにしてください。
海岸のゴミの清掃
不法投棄の防止、投棄されたゴミの片付け、各地の清掃等。
住民と協働での除草や清掃作業に取り組む。
市民の清掃活動、役所の指導。
マングロープ下のゴミ処理、河をきれいにしてほしい。私も参加したい。
シュガーホールの北側は冬場に海岸に北の海から物が流れてくる。
シルバー人材を活用し、草刈りをさせてほしい。(雇用の拡大)
畑の周り、自営業者、店の周囲等の整理整頓。
海・河川等の水質改善
海洋資源の維持のためにも河川の浄化が必要だと思う。
下水道、集落排水事業の早急な推進。
今ある自然を残してほしい。海をきれいにするために下水道整備、ごみ処理をきちんとしてほしい。
環境改善に対する取り組み
環境問題をもっと真剣に取り組んで解決すべき。
糞尿の積極的再利用の促進

道路や公共施設・観光施設等の管理状況の改善等
トイレの汚さにびっくり。管理者を置くように。(2件)
道路の補修は早急にする。ポイ捨てゴミが目に残る。
景観・環境の保全
不自然な人工物を少なくする。
心休まる生活環境
住民のマナーや意識の向上
小中学生の躰
市民のモラルの向上。(2件)
個人の常識
観光地としての市民の意識改革(3件)、ボランティアの育成。
普通の沖縄の人の生活が見てみたいと思う観光客に対する対応。
地道に子どもから大人までまちをきれいにする取り組み、イベントを続け、美化意識を高める。
住民のゴミに対する意識改革。地域、家庭、学校でゴミを捨てない。見たら拾うなどの意識を持たせていく。(2件)
地域住民の意識改革、ごみゼロ宣言の実施。
行政への要望等
役所は悪臭対策をしてほしい。何度苦情を言っても動いてくれない。
悪臭対策、外観整備
一定の制限が必要。(墓地や霊園の増加)
土地利用の規制強化。(集団墓地、投棄ゴミ)
市外からの不法投棄に対する、さらに踏み込んだ市の対応。
地主と交渉して条件付きで他に場所を提供する。(廃車等)
担当課でパトロールを強化する。近くの住民への通報等の協力願い。(不法投棄)
景観条例の施行。
観光施設や宿泊施設を増やす、イベントの開催等
イベントができる(人が集まる)施設をつくる。
宿泊施設(民宿あるいはホーム受け入れなど)
滞在(受け入れ)施設の整備(ホテル等の誘致)
南城市で一日十分楽しめるような様々な観光コースをそろえる。
行政・企業・住民の役割分担
行政の取り組みと、企業、地域の協力が一番重要。
地域の問題として、我々もゴミ拾い等しても、あまりの量では対応できない。地域住民と行政とで話し合い、どのようにやっていくか、方向性を検討していくなかで、良い対応策が生まれるのではないかと。
農業の推進(空地や休耕地の有効活用等)
薬草畑を奨励する。
農業の振興
人材育成
観光関連人材の育成
その他
農・漁業地区及び住居地区でも発展。

問8 これからの南城市の観光振興の「核」となるものは、何だと思えますか

	選択項目	回答数	構成比
(1)	自然(陸)	174	25.1%
(2)	自然(海)	374	53.9%
(3)	歴史・文化	288	41.5%
(4)	芸能	68	9.8%
(5)	史跡	234	33.7%
(6)	神秘性	84	12.1%
(7)	健康・癒し	185	26.7%
(8)	産業	42	6.1%
(9)	イベント	81	11.7%
(10)	スポーツ	28	4.0%
(11)	人・人材	82	11.8%
(12)	皆で取り組む体制	60	8.6%
(13)	風景	188	27.1%
(14)	食事	51	7.3%
(15)	その他	12	1.7%
	無回答	21	3.0%
	計	1,972	

観光振興の「核」となるものは、自然(海)が約54%、次いで歴史・文化が約42%、史跡が約34%という結果になった。
市の誇りとしては史跡等であるが、観光振興という面では、海洋レジャー等を含む「海」が核となると考えている傾向がわかる



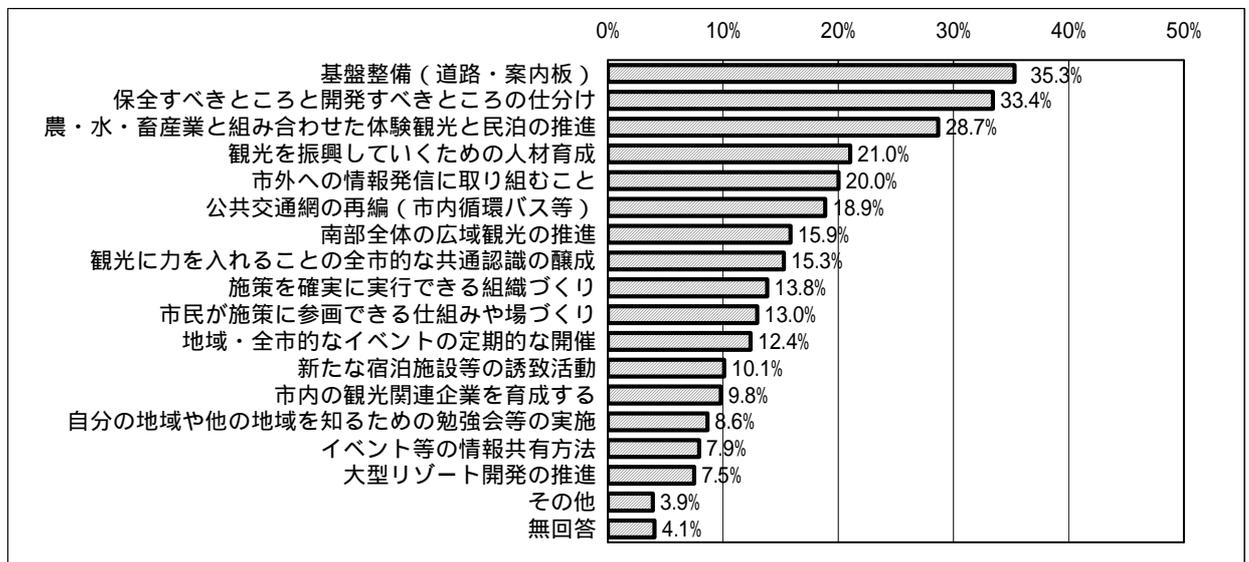
問8 これからの南城市の観光振興の「核」となるものは、何だと思えますか。(その他記述)

体験・滞在型観光
体験観光(農漁業体験)
体験型観光の充実
農業体験
観光施設
お店やおきなわワールドのような観光スポット
自然や歴史はもういい。食べ歩きできる大型店舗を増やす。
静かな環境を活かし、健康、癒しを目的とした宿泊施設と軽スポーツや芸能体験ができる場をつくる。
民間等の観光施設
人材育成
音楽、工芸、美術等の人材集めと育成。
環境・生活改善
住民の生活改善
糞尿処理の管理指導の徹底。
基盤整備
玉城、知念、佐敷と続く海岸線の整備
スポーツ誘致
プロスポーツキャンプ等の誘致

問9 - 南城市の観光振興のために、「すぐ」に取り組むべきことは何だと思いますか

	選択項目	回答数	構成比
(1)	基盤整備（道路・案内板）	245	35.3%
(2)	市外への情報発信に取り組むこと（インターネット環境整備含む）	139	20.0%
(3)	保全すべきところと開発すべきところの仕分け	232	33.4%
(4)	南部全体の広域観光の推進	110	15.9%
(5)	施策を確実に実行できる組織づくり	96	13.8%
(6)	観光を振興していくための人材育成	146	21.0%
(7)	市民が施策に参画できる仕組みや場づくり	90	13.0%
(8)	市内の観光関連企業を育成する	68	9.8%
(9)	農・水・畜産業と組み合わせた体験観光と民泊の推進	199	28.7%
(10)	地域・全市的なイベントの定期的な開催	86	12.4%
(11)	観光に力を入れることの全市的な共通認識の醸成	106	15.3%
(12)	イベント等の情報共有方法（情報発信・情報窓口の確保）	55	7.9%
(13)	自分の地域や他の地域を知るための勉強会等の実施	60	8.6%
(14)	新たな宿泊施設等の誘致活動	70	10.1%
(15)	大型リゾート開発の推進	52	7.5%
(16)	公共交通網の再編（市内循環バス等）	131	18.9%
(17)	その他	27	3.9%
	無回答	28	4.0%
	計	1,940	

すぐに取り組むべきこととしては、日常生活の面も含め、基盤整備が、約35%と多く、次いで保全と開発のエリア分け、体験型観光と民泊の推進となっている。大型リゾート開発の推進は取り組むべきこととしての順位が低く、住民からあまり望まれない方向性といえる。

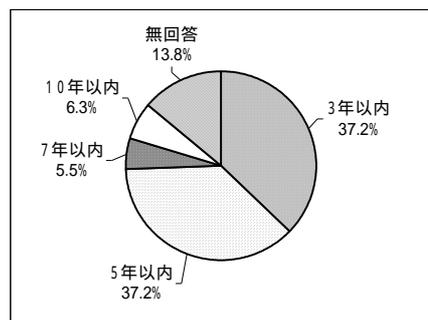


問9 - これからの南城市の観光振興のために、「すぐ」に取り組むべきことは何だと思えますか。(その他記述)

施策の策定や、実行組織づくり
南城市の観光ビジョンの策定。大前提になるものを決定すること。
観光協会の設立。
どのような観光を目指すのか、目標の明確化。
南城市職員がしっかり学ぶこと。
基盤整備等
富祖崎公園から佐敷マリーナに至る防風林区域を運動公園に整備する。
ゴルフ場へのアクセス整備
庁舎をまとめて道路整備。
海浜等の下水道整備
観光施設や宿泊施設を増やす、リゾート開発等
内地のような大型ショッピングモール
自然を生かしたリゾート開発
情報発信
沖縄で南城市にしかないものを作り、アピールする。
景観・環境を保全
海岸のごみ拾い、汚水を海に流させない。
自然保護
観光地化されない、素朴で心豊かな伝統を大切にすることが魅力。
自然の海を大切にしてほしい。
景観保護育成、道路周辺の雑木林の手入れ、改良、ごみの除去
ドライブコースでもある知念から玉城の国道から見える景色の景観保全。
観光開発にがんばりすぎ、自然を壊し自滅しないような取り組み。
自然を生かす。
住民のマナーや意識の向上
ゴミの投げ捨てには小さい時から家庭や小学生のころから教育すべき。
南城デーの実施等、郷土愛の推進を行う。
体験・滞在型観光の推進
南城市の歴史的な史跡、自然を生かした体験型観光。また、県外だけではなく、海外も視野に入れた観光施設の整備と人材育成。
農業振興地域の見直し
市外に住まざるをえない子孫が戻り得る農地法の検討。
現状維持
そのままよい。
新しいものはいらないから、今あるものを守ってほしい。
今のままでよい。自然を残してほしい。
その他
観光は振興するものではない。自然に育つ。

問9 - 上記で「 」をしたものは、少なくとも何年以内に実現すべきだと思いますか。

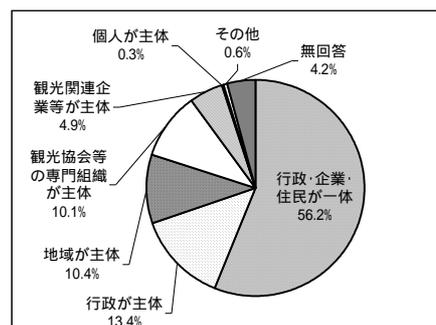
	選択項目	回答数	構成比
(1)	3年以内	258	37.2%
(2)	5年以内	258	37.2%
(3)	7年以内	38	5.5%
(4)	10年以内	44	6.3%
	無回答	96	13.8%
	計	694	100.0%



住民にとっての「すぐ」の期間は、5年以内と3年以内が同率で多い。
観光振興計画の計画年数10年で、3カ年ごとのチェックをかけるという考え方は住民の感覚とずれていないといえる。

問10 あなたにとって、観光振興とは、誰が主体となって取り組むべきものだと思いますか。

	選択項目	回答数	構成比
(1)	行政が主体となって取り組む	93	13.4%
(2)	地域が主体となって取り組む	72	10.4%
(3)	個人が主体となって取り組む	2	0.3%
(4)	観光関連企業等が主体となって取り組む	34	4.9%
(5)	観光協会等の専門組織が主体となって取り組む	70	10.1%
(6)	行政・企業・住民が一体となって取り組む(それぞれの役割分担)	390	56.2%
(7)	その他	4	0.6%
	無回答	29	4.2%
	計	694	100.0%



観光振興計画は、行政・企業・住民が一体となって進めるという回答が約56%と一番多く、住民の施策への参画意向が強いことがわかる。
次いで行政となっており、行政が引っ張りつつ、いかに協働・参画の体制を整えられるかが今後の鍵となるものと考えられる。

問10 あなたにとって、観光振興とは、誰が主体となって取り組むべきものだと思いますか。
(その他記述)

第三セクターはだめです。

観光地化されることに反対。

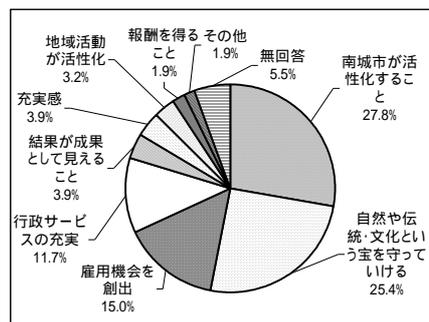
関心がある人が取り組む。

6番を希望するが、それぞれが高度な専門知識を持ってほしい。

市立の宿泊施設、市が主体となった計画で健康、癒しを目的とするスポーツ、芸能体験ができる一大拠点をつくる。

問 1 1 あなたが観光振興の結果として期待することは何ですか。

	選択項目	回答数	構成比
(1)	市が潤うことによる行政サービス(基盤整備等)の充実	81	11.7%
(2)	地域や個人として協力した結果が成果として見えること	27	3.9%
(3)	観光客が集まることによって、南城市が活性化すること	193	27.8%
(4)	市民の雇用機会を創出すること	104	15.0%
(5)	知らない人たちとの交流によって地域活動が活性化すること	22	3.2%
(6)	みんなが、目標に向かって協力し合う充実感が味わえること	27	3.9%
(7)	観光関連の取り組みに協力することによって報酬を得ること	13	1.9%
(8)	地域の自然や伝統・文化という宝を守っていけること	176	25.4%
(9)	その他	13	1.9%
	無回答	38	5.5%
	計	694	100.0%



期待する効果として、市が活性化すること、地域の自然や文化が守られること、雇用の創出という順になっている。

取り組み主体とあわせて、行政・企業・住民が一体となって観光振興を行う事によって、市が活性化し、雇用も生まれ、南城市の誇りを守っていけることが、住民の期待する効果といえる

問11 あなたが観光振興の結果として期待することは何ですか。(その他記述)

地域振興

観光とは関係なく、産業育成と地産地消。

観光客を重視すると地元は滅びる。地元(県内)の人が来る施設づくりをする。

人、物、地、全ての面でレベルが向上すること。

観光ではなく、地域滞在型施設等で南城市の活性化を図る。

産業として捉え、住民所得の向上につなげる。

住民や観光客の心の充実

歴史や文化に触れることによる感動や、先人を尊ぶ心の育成、自然に触れることによる、自然を大切に感性の育成。

観光客も地域住民もともに心豊かになること。

市のアイデンティティを育てること。個から公の確立。

市民の喜びと幸せ。

地域の美化

地域がきれいになる。

景観・環境の保全

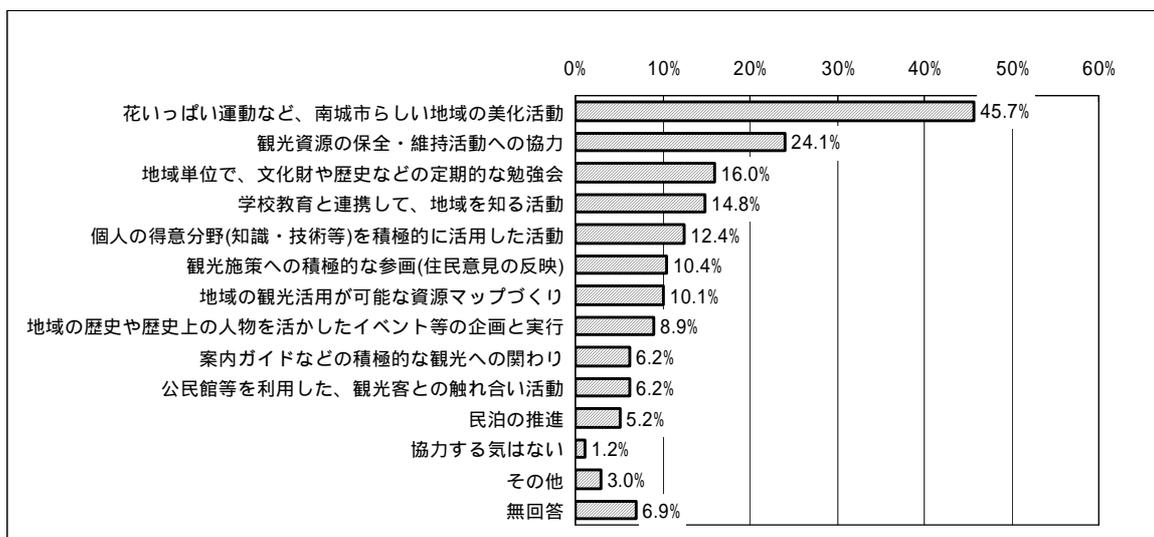
自然を残した方がよい。開発は反対。

昔ながらの山、海を残してきれいで、手つかずの自然。

箱もの建設的観光施設ではなく自然を活用した住みよい地域づくり。

問 1 2 あなたが、観光振興に住民として協力できることは、なんですか。

	選択項目	回答数	構成比
(1)	地域単位で、文化財や歴史などの定期的な勉強会	111	16.0%
(2)	学校教育と連携して、地域を知る活動	103	14.8%
(3)	観光施策への積極的な参画(住民意見の反映)	72	10.4%
(4)	観光資源の保全・維持活動への協力	167	24.1%
(5)	花いっぱい運動など、南城市らしい地域の美化活動	317	45.7%
(6)	地域の歴史や歴史上の人物を活かしたイベント等の企画と実行	62	8.9%
(7)	地域の観光活用が可能な資源マップづくり	70	10.1%
(8)	案内ガイドなどの積極的な観光への関わり	43	6.2%
(9)	公民館等を利用した、観光客との触れ合い活動	43	6.2%
(10)	民泊の推進	36	5.2%
(11)	個人の得意分野(知識・技術等)を積極的に活用した活動	86	12.4%
(12)	協力する気はない	8	1.2%
(13)	その他	21	3.0%
	無回答	48	6.9%
	計	1,187	



住民として協力できることとして、地域美化への協力が約 46%と一番多く、次いで観光資源の保全維持活動となっている。

また、地域を知る活動として、勉強会や学校教育との連携といったことにも積極的に協力したいと考えていることがわかる。

また、観光客との触れ合いや民泊などの交流に関しては、協力意向はそれほど高くないことがわかる。

問12 あなたが、観光振興に住民として協力できることは、何ですか。（その他記述）

清掃や緑化などの美化活動
ごみ拾い。
地域清掃に協力しています。スーパー周辺で買い食いしてごみを散らかす大人や子供への指導教育。
個人の家を花いっぱいにする事。
地域清掃
特産品や土産品の生産
特産品やお土産品を生産すること。
南城市を紹介
南城市のPR。
観光客に対するおもてなし
観光客に温かく接する。ボランティアでの案内等。
個人単位で文化財や歴史等について学ぶ。
友人、知人等の市内への案内。
協力できない理由等
病気療養中なので今は無理です。
協力はしたいのですが、子どもが小さく、手がかかるので。
思いつかない。
余裕がない。
自身の生活に精一杯でゆとりがない。せめて周囲を汚さないよう協力する。
その他
住んでいる地域については知っていても市の全地域の事は全く知らない。マップがあれば助かります。
地域には斬新なアイデアを持った人たちがいるので活用しよう。
臭い地域に住んでいるから後悔している。
道路委託、農地貸し出し（1年単位）など

問12で選択した項目について、何故そう思われますか。

1 地域単位で、文化財や歴史などの定期的な勉強会
あまり南城市の素晴らしい所を認識できていないから。
いろいろな地域の独特な行事を勉強する。
いろいろ学ぶことで自分自身を高める。
観光客から質問されて返事ができないこと。
観光資源も知らずに、外部の方へ南城市の良さをアピールできない。
観光振興するためには、市民が地域の事をよく知る必要がある。
観光振興にかかわりが無い。地域の文化財や歴史については知りたい。
観光地は行政が主体でも、地域が主体でもできない。両方が歩み寄り、市民が施策に参画できるようにする体制が必要。
行政が活動してくれない。(特に大里の北区域において)
現在、自治会長の立場において、大いに公民館等の活用を願います。
個人として参加できると思う。(2件)
これなら自分でもできるかなと思ったから。(3件)
サービス業の自営業だから時間の調整がとれる。
仕事だから。
自分たちの地域の良さを誇れるまちでなければ、観光客も一過性で、自然がなくなれば来なくなる。自然を保全すると同時に南城市の文化やここにしかない、ここでしか見られないものを地域の人々が楽しんでこそ、外から来ると思う。
自分の住んでいる地域の文化・歴史を知り、誰に聞かれても即答できる誇りを持ちたい。
自分の住んでいるところ以外を勉強することで知識が広がるから。
自分の住んでいるところの歴史や文化がよくわからないこと。(4件)
自分の地域のことについて、知らないことが多くて観光客に声をかけられても教えきれないので、勉強をしたい。(京都の人々はそうらしい)
集中的にできる。
住民が参加することが不可欠。
住民として協力しやすいと思うから。
住んでいる地元を知らなくては、地域づくりはできない。
他の地域にない文化財や歴史等を誇りに思います。
地域住民が地元を知ることによって、その魅力を発信できるから。(2件)
地域単位で文化財、歴史など自分の知識を高めることにより、観光客の説明が容易にできる。
地域単位に自分の地域の文化、歴史を知ることが大切。
地域で取り組んでいる活動なので、できる限り参加するようにしている。
地域の文化財、歴史を皆で勉強し、情報を共有することで観光地として目指す方向性を共通認識できる。
地域の文化や歴史を観光客にアピールしたい。(2件)
小さな単位で、地域の文化財や歴史などを勉強し、さらに市全体に広げていく。
伝統行事を大々的に行うことにより客を呼ぶ。

特に知識や技術があるわけではないので、勉強が必要。
どこにどういう文化財があるか知りたい。
取り組む気持ちが大事だと思う。
南城市となって、4地域のことがまだ十分に分かっていないから。(2件)
南城市に住んでいる二十歳以上の市民全ての人が、地域の歴史や文化を観光客に説明できることが理想だと思います。
南部でも稲の発祥の地や水資源、また、アマミキヨなど、沖縄でも特殊な民話や言い伝えなど、広くアピールするべきであり、地域住民ももっと学習し、地元を誇りに思うべきだと思うので。知識教育は地域を知り、理解する上でも重要だと思います。
一人ひとりが協力して、南城市を健全なまちとして発展させたい。
文化財や歴史などの知識が足りないので詳しく勉強会に行きたい。(3件)
文化財や歴史は意外とわからない。歴史がわからないと将来はないのでは。
文化財や歴史を知るべきだと思う。
勉強会はできると思う。
まずは地域を知ること(基本的知識)から始めたらいいと思う。
歴史や文化に関わる事を地域の人も知ることが必要。これから若い世代に受け継ぐため、保全していくことに対する関心を増やしてほしい。
2 学校教育と連携して、地域を知る活動
浦添市と連携した「南城市めぐりツアー」をインターネットで見ました。様々な地域と交流しながら、子どもたちも地域を知ることができると思います。
学校教育で4地区の小中学校がどのような活動をしているか、また生徒が楽しく、いじめのない学校づくりかどうか。
学校教育で必要だと思う。
学校教育と連携していると、子供と共に参加し、理解を深めることができる。
学校教育の地域体験学習として、地域の史跡案内をする。
合併により、規模が大きくなり、隣の地域の事は全くわからず、関心も薄い気がする。交流会も必要です。(いい所を出し合う場所)
家庭には、子どもたちも親と一緒に協力できる、行動できることが必要だと思います。
観光資源(自然)が地域の人、よその市町村から来た人たちによって汚されている(ゴミの不法投棄等)それを学校で教え、子どもたちと一緒に毎年日を決めて、字ごとに掃除をする。
観光資源も知らずに、外部の方へ南城市の良さをアピールできない。
観光振興とは地域を知ることによって他府県の人から質問されてもよく理解した正しい知識や、歴史、文化財をなぜ大切にしないといけないのかを知って初めて世代に受け入れられるものだと思う。
教育向上。
教育はいいことであり、大事であるため。
教育を通して、地域の連携を感じることができると思う。
行政をはじめ、人間作りが一番であると思う。
車社会において、人間同士のつながりが希薄になっているので。

現在の子供たちが将来の南城市をつくっていくので、地域の良さを知ってもらって誇りを持たせることは大事なことだと思う。(4件)
子どもがいるので、一緒にできることは何か、を思ったので。(2件)
子どもが地域の事を知ることで大人になって活かせるように。
子どもたちと親が南城市という地域を知り、守り、発展させていく事が大切だと思うし、協力しやすい。
子どもに教えられるようにするには自分も学ばなくてはならず、自分の住んでいる地域を知ることがとても大事なことです。
子供らへの教育を通して理解をより深められると思う。
子どもを通して活動に参加しやすくなる。
これなら自分でもできるかなと思ったから。(2件)
自身の子供が地域のことを知らなすぎるように思われるので、地域の事を知る事で他の事もよくわかることにつながると思うし、これからの南城市を担っていく子供たちこそ育てていくことが大切だと思うから。
自分自身が地域の事を知らない、観光客に勧められないから。
自分に適しているから。
自分の生活もあるので、できることは身近なところから。
地元の人として、他者(観光客)に対して、何も教育していないのではないかと。ハワイやジャマイカのように外国は、小さい頃から生きるために観光を考えている。観光で生き抜くなら公務員から考えるべき。地元の人意識が希薄すぎる。
地元の若い人たちや子供たちが歴史や自然を肌で体験してほしい。
住民が協力することで誇りを持つと思う。
住民として、一番参加しやすいから。
生涯教育と子供たちと触れ合うことで、相互に良い結果が出ると思うから。
積極的に一人一人が協力するのが、市の活性化につながると思うから。
それをする事により、南城市の行政と市民が一体になれると思う。
地域活動を通し、地域の人々が一体となり、それが市へとつながっていくように思うので。
地域重視
地域の人たちと(老人や子供でも)みんなで協力できそうだから。
南城市で最も誇れるものは緑豊かな自然だと思います。子供たちに住んでいる地域の文化や貴重な歴史等、未来を担う子供に認識させる機会を多く持たせることが大切だと思う。
南城市となって知念以外の地域活動や観光資源を知りたい。
年少期からの意識づけ。
まず、地域の事を知らないとは何も始められないと思った。
まずは、身近な所から、個人個人が意識してもらうためにできることだから。
まずは子供と一緒に南城市を知ることが大事である。
まずは住民として知ること。
連携プレーのよさ、大事さを実感させる。子どもの頃から地域活動を習慣づける。美しさ、達成したことに感動する心を養う。

3 観光施策への積極的な参画(住民意見の反映)
あらゆる角度から何かが見えてくる。
アンケート等なら意見が言えるし、ある程度、市民の声も聞いてもらって反映してほしいから。
観光客に接することによって、一人一人の地域意識が上がる。
観光施策の住民意見がない。
観光振興はこれからの南城市が進む核となる施策で、市全体をあげての取り組み、体制づくり、住民の声を取り入れる、歴史・文化を守る、誇りに思えるように、意見や考えをしっかりと発言していきたい。南城市民の生活、人柄、自然は大きく変える必要はない。しかし以前に比べると衰退している施設、頓挫したプロジェクトなど、再考して地域の人と一緒にできればよい。そのために住民として何ができるかは考える。
観光立市を目指すのであれば当然、行政、市民、企業のかかわりが不可欠であるし、特に市民や企業の協力及び、行動力がその原動力となるので、積極的に関わる必要があると思う。
関東地方生まれとして、沖縄に期待するもの。県民とは異なる視点から。(観光客からとして)
行政が活動してくれない。(特に大里の北区域において)
現在の状況では、継続する活動への参画は不可である。しかし、身近な活動(単発)なら協力できる。本市の将来のまちづくりの重要なポイントは、観光振興とそれに伴う雇用機会の創出である。そのためには、住民の一人として参画したい。
仕事上、参加できる活動には限りがある。
仕事でも観光業に携わっているため、自分の住んでいる場所を主にして、いずれは活動したいため。
自然に地域の人が参加しやすいように。
自分なりに協力できることに参加したい。
自分にできることは何であるかと考えたから。
住民意見は重要だし、施策に関わり、南城市と共に成長していけるのは素晴らしいと思います。南城市の魅力を発掘していきたいです。
住民意識を反映することにより、地域の活性化にもつながる。
住民全体が観光施策への積極的な参加をすることから始めよう。
住民への情報(協力)があつてこそ、振興に結びつく。
消去法で。
住んでいる地域に何か手伝えることがあれば手伝いたいという気持ちが出ているから。
青年会等の活動を中心に働きかけることができるから。
その場所に生活している住民が一番何をしたいのか、どうしたいのか、何が悪いのかを肌で感じているはずだから意見を出し合うことは必要。一番敏感な意見が出るはず。
それをする事により、南城市の行政と市民が一体になれると思う。
地域と住民意見を反映させることによって、開発するところ、守るところができると思う。企業は営利に走りやすいが、開発だけが観光ではない。
地域の活性化を図るために関心が強くなる。
手軽に出来そうだから。みんなそうだと思いますが、仕事のため、それほど協力できる時間もない。

南城市の観光施策に対し、住民意見を取り入れ、行政と民の一体化を生むことにより、初めて住民が保全、維持活動の協力を行えると思ったから。
一人の力は小さいが、みんなが協力すれば大きな力となり得る。
まずは個人としてできそうなものだったから。(2件)
目に見えてわかるので参加した者にとって充実感が得られる。
4 観光資源の保全・維持活動への協力
頭は使わなくても体力さえあればすぐにでも協力できる項目だから。
今以上の自然破壊を止めて、少しでも多くの観光資源を子供たちに残してやりたいから。
今現在できること、またこれからも個人からできることであることから。また、全体へのつながりをつくる。
今の自分が協力できる範囲。
海をテーマにした観光が南城市にはふさわしいと思うが、自分にできることといたら限られてくる。
大型リゾート開発等は住民と企業が対立するかもしれないので、まずはもともとある南城市の魅力を確立すべき。
大きなことではなく、小さな事をコツコツと積み重ねることで、長い目で見た良いものづくりに貢献してゆきたい。
過去何十年、花を植えては放置され、雑草は伸び放題の繰り返しとなっている。継続できる仕組みが必要。
観光資源(自然)が地域の人、よその市町村から来た人たちによって汚されている(ゴミの不法投棄等)それを学校で教え、子どもたちと一緒に毎年日を決めて、字ごとに掃除をする。
観光資源あつての観光振興だと思う。
観光資源である海や山を守れずして観光客に沖縄の自然の素晴らしさを伝えることができない。観光資源の保全、保護はとても大切である。
観光資源となる地域や場所等が整備(指定)されなく、消えていく。
観光資源に対する知識が少ない。
観光資源や自然の保護をすることが、地域の活性化につながると思う。
観光資源を保全、維持することによって、財産として残り、失うと元に戻るのが大変である。
観光振興を図るのに不可欠な観光資源の保全・維持等は最低限必要である。
観光地は行政が主体でも、地域が主体でもできない。両方が歩み寄り、市民が施策に参画できるようにする体制が必要。
観光をアピールしたものの、乱雑になってはいけないと思う。保全に向けて努める必要があるし、後世に残してあげたい財産であるから。
管理不十分な面。
行政だけで観光振興は成立しない。私たちの年代(子育て中)は、ボランティアするゆとりはない。わずかでも報酬があるとないのでは、協力する気にも差がある。時間に縛られず、自分の自由な時間でできるもの。
興味がわくと、理解することができると思う。
協力できそうなものだから。
きれいな市をつくることに協力しなければ実現できない。
現状として、協力できることは限られる。清掃活動に参加する程度である。

個々の協力できる範囲で皆が力を出し合えば一人一人は微力ながらも全体としては大きな成果となって地盤の強い体制ができるのではないのでしょうか。
個人として参加できると思う。
子供も一緒に参加することができそうなので。
ゴミ拾い等だったら個人的にもできるから。
佐敷干潟などの自然を大切にしてほしい。周辺のゴミを片付けるなどはできるかも。
市が潤うのに、一人一人の力に、知識、自然、風景を大事にしたいから。
資源がなければ観光客は来ないので、維持活動は協力するべきだと思います。
資源の保全。観光開発によって自然がダメにならないように。
資源への誇りを持つには、互いの意識が大切。大切にしたものはそれぞれ自慢するから。活動を自慢させる。
資源マップに掲載された場所を中心に観光資源の保全、維持活動に取り組み、リピーターなどが増えればより良い取り組みとして住民にも受け入れてもらえると思う。
仕事上、参加できる活動には限りがある。
自然環境保全の監視活動。
自然の保全、活動体制が深まる。
自然を残すことに協力したい。(2件)
自分ができると考えたとき、これならできると思ったから。
自分でも気軽に協力できそうなので。
自分の住んでいる地域を美化していくことによって、いいところ、悪いところが見えてくると思うから。
自分の近くの自然を身近な人たちと協力して守っていきたい。また、地域なら、時間的にも参加できる可能性が高い。遠いところまで行けない。
市民が先祖から受け継いだ歴史的な観光資源等、孫、末代まで大事にしてもらいたいから。
市民全員で受け継いできた大切な宝、人材、自然を子孫に引き渡す義務があり、世界に発信し、平和な社会を築くため。
市民として協力することが大事。協力の方法はいろいろあると思うので、自分ができする方法を選ぶようにプランが大切だと思う。プランをつくるのは、やはり行政が行うべき。また、市民に知らせることも大事。市報として新聞に折り込みを入れて情報伝達してほしい。
住民が協力することで誇りを持つと思う。
住民が参加することが不可欠。
住民として協力しやすいと思うから。
住民の心こそが一番大事だと思うので。
主婦が協力できることとしたらそれぐらいだから。
親類が接客や運送事業を職としているため。
すぐに協力できるから。(2件)
少しでも役に立てればと思う。
その項目について好きだから。
誰にでも呼びかけられる取り組みだから。
地域で気軽に参加できる。

地域のきれいさを保つ。
できる範囲で活動に参加していくことから始める。
特別な技術はないが、ちょっとした努力で大きく変化することができると思うので。
取り組む気持ちが大事だと思う。
南城市となって知念以外の地域活動や観光資源を知りたい。
南城市内の観光を充実したものにし、また、再度訪れたいという気持ちを与えるために両面から力を入れたい。
南城市の観光施策に対し、住民意見を取り入れ、行政と民の一体化を生むことにより、初めて住民が保全、維持活動の協力を行えると思ったから。
南城市の観光は自然を生かしたものが多い。よって、自然環境の悪化は観光衰退を招く原因の一つになると考えたから。
南城市の歴史を子や孫にも残すことができる。
南城市は、海、緑、花、自然のまちであってほしい。自分たちが小学生の時は、学校でいろいろな遊び方、稲作もした。自然と触れ合うまちであるから、自分の子供が生まれた時もこのまちに居たい。
南城市は農業を基盤とした市だから。
年齢的にこの程度しか協力できない。
他のに比べたら誰でもできそうなので。
保全、維持活動の機会さえあれば、協力しやすいから。
本市の発展、活性化は地域の特性を生かしつつ、自然景観の素晴らしさをいかにアピールするかであり、多くの観光客が市内に訪れる活動に協力したい。
無理をしないで参加できると思う。
良いところを残し、悪いところを無くす、昔の人々が残したものを守り、壊さない自分たちのためではなく、自然に。
5 花いっぱい運動など、南城市らしい地域の美化活動
頭は使わなくても体力さえあればすぐにでも協力できる項目だから。
安心して観光に来やすい。
今すぐ行動を起こせることだと思う。(3件)
今の自分にできることだから。(4件)
美しいまちだと印象付けたい。
海をテーマにした観光が南城市にはふさわしいと思うが、自分にできることといたら限られてくる。
大型リゾート開発等は住民と企業が対立するかもしれないので、まずはもともとある南城市の魅力を確立すべき。
沖縄はだんだん都会化しているので、やはり沖縄の自然を残した方がいいと思います。沖縄でしか体験できない自然や海の青さなど、本土にはない良さがいっぱいあるので、自然も残しつつ、観光施設もそれに関連したのがいいと思う。
沖縄は夏が長いから、いろいろ草花を植えたら、鮮やかで気分が良くなる。
訪れた人の心を和ませ、癒しの観光を楽しんでもらうようにし、リターンや地域への理解を深めていただけるようなきっかけになればと思うから。このような活動を通して、市民一人一人の観光に対する参加意識の高揚が図れると思うから。

親と花壇の花を植えているから。
外部から人が来るのだから、年中花が咲いていて、ごみが落ちていない方がいい。花や木があった方がよい。
各家がクリスマスのイルミネーションのように、庭や道路まで花でいっぱいにしてくれたらいいと思います。そうすれば、花を見に集まって来ると思う。
過去何十年、花を植えては放置され、雑草は伸び放題の繰り返しとなっている。継続できる仕組みが必要。
家庭でも協力できそうだから。
金をかけた美化運動は簡単なことだが、金をかけずに継続していくためには、住民の積極的な参加が不可欠である。
観光客がバスの車窓から眺めて、きれいな花、珍しい花があれば、「ここはどこの何という市ですか」と南城市のアピールにつながると思う。
観光客だけではなく、そこで暮らす住民も気持ちよく生活できそうだから。
観光客を入れるには花もいっぱい道路に飾った方が良く思う。
観光振興に必要なので。
観光振興を側面から考えてボランティアとしてなら協力できるから。
観光地へ行った時、地域で美化に心がけている様子に感動した。本部町、伊江村、宮古島市等、県外でもすぐ気付くくらいきれいにされていて、また来たいと思った。
観光立県でありながら、活動に感じられるものがない。観光客が違いを感じることができるのは観光地以外は地域の美化だと思う。県内で一番の美化活動はいかがでしょうか。
観光を振興するには、花いっぱいのきれいな環境、住みよい地域にすること。
管理不十分な面。
気軽に参加、協力できるから。
季節の花がいっぱいだと、心が和み、やさしくなる。また来たいという気持ちにさせる。
木と花が少ない。
気持ちよく、心にのこる。女性は特に清潔感が一番だから。
行政だけで観光振興は成立しない。私たちの年代(子育て中)は、ボランティアするゆとりはない。わずかでも報酬があるとないとは、協力する気にも差がある。時間に縛られず、自分の自由な時間でできるもの。
興味があり、自分でもできそう。
協力できそうであるから。(2件)
協力できないかもしれないけど、時間の許す限りは手伝っていきたいと思ったから。
きれいで、花がいっぱいだったら、良い印象になる。
きれいな環境は心に響く。もう一度来たい、泊まりたい、体験したい、癒された等。
きれいなまちづくりにおいて、美化活動は必要である。
景観をよくするため、草刈りをする。
現在、花いっぱい運動は尚巴志マラソン等のイベントの時期だけなので、年中通して歩道など、きれいであってほしい。

<p>国道331のヤシ並木はとても美しく、旧佐敷のシンボリック的存在であった。木がだいぶ枯れてきたのは残念だ。それを復活させ、さらに延長すると、素晴らしい景観になると思う。道路沿いの花壇ももっと整備すると良い。</p>
<p>国道や市道等、雑草が目につくので、自分の家の近くはできるだけ草刈りをし、花を植えて美化に努めたい。</p>
<p>個人でできるので。(4件)</p>
<p>子供も一緒に参加することができそうなので。</p>
<p>ゴミ拾い等だったら個人的にもできるから。</p>
<p>これから高齢化社会だし、自然や花がいっぱいあると他の市町村からも足を運ぶと思うし、気持ちがいい。</p>
<p>これくらいしかできない。</p>
<p>これくらいなら無理せずに出来そうだから。</p>
<p>サービス業の自営業だから時間の調整がとれる。</p>
<p>雑草や木ばかりが目立ち、花が見られない。</p>
<p>市全体を整備し、美化に努めることにより、観光や市を訪れた人に好印象を与えることが大事だと思う。</p>
<p>自然を守りながら、美しい市をつくり、土地の有効利用と区画整理をしてほしい。</p>
<p>自宅周辺から美しくしていく。</p>
<p>実行可能であるから。</p>
<p>自分が協力できる範囲内の事だから。</p>
<p>自分が住んでいる地域としてはまず地域の美化活動が先だと思う。</p>
<p>自分ができると考えたとき、これならできると思ったから。</p>
<p>自分自身が花や木が好きだから。</p>
<p>自分にある能力は今はこれだけだから。それ以外のものは参加しても、何をどうしてよいかわからないので。今できることから始めたい。</p>
<p>自分に適しているから。</p>
<p>自分にできることはこれくらいしかないから。</p>
<p>自分の生活もあるので、できることは身近なところから。</p>
<p>自分の近くの自然を身近な人たちと協力して守っていきたい。また、地域なら、時間的にも参加できる可能性が高い。遠いところまで行けない。</p>
<p>自分の得意分野だから。</p>
<p>市民として協力することが大事。協力の方法はいろいろあると思うので、自分ができる方法を選ぶようにプランが大切だと思う。プランをつくるのは、やはり行政が行うべき。また、市民に知らせることも大事。市報として新聞に折り込みを入れて情報伝達してほしい。</p>
<p>住民として、一番参加しやすいから。</p>
<p>住民一人一人が観光客を受け入れる意識を育てられるから。</p>
<p>主婦が協力できることとしたらそれくらいだから。</p>
<p>スキルがあまりないので、1つだけの回答です。</p>
<p>すぐ実行できることだから。</p>
<p>その項目について好きだから。</p>

誰にでも自宅付近の美化には協力できる。玉城から知念岬までの国道は特にきれいにしたい。
地域がきれいだと何となく、笑顔がみえるのではないかと。気分もいいと思う。私はまだ仕事があるので、定年を迎えてからいろいろな地域への協力をしたいと思う。
地域がきれいになることで連帯感が出る。
地域活動を通し、地域の人々が一体となり、それが市へとつながっていくように思うので。
地域重視
地域全員の参加があるので関心が高まる。
地域で気軽に参加できる。(3件)
地域で取り組んでいる活動なので、できる限り参加するようにしている。
地域の協力なしでは活性化しないと思う。
地域の道路や街路樹等の美化には地域の人々の協力が必要であると思う。
地域の美化活動をすることにより、住んでいる人の心も美しい。
地域の美化は観光地として迎えるのに最低限必要であり、活動することにより、地域の連帯が生まれる。
地域の美化をすることにより、子どもたちも参加することになる。
地域の人たちと(老人や子供でも)みんなで協力できそうだから。
地域は清掃され、きれいであってほしいので、美化活動には協力したい。
地域をきれいにすることで観光地としてアピールできると思います。
手つかずの自然の中に、道路や個人の家が花でいっぱいだと、ドライブするだけでも楽しいから。他をあまり開発してほしくない。道路に桜をたくさん植えれば勝手に桜祭りができる。(南部で)北部まで行かなくてもよくなる。
道路等の花いっぱいイベント用だけではなく、年中花いっぱいだときれいなまちとしての印象を残せる。
特別な技術はないが、ちょっとした努力で大きく変化できると思うので。
内地のある場所に観光に行き、どこに行っても道端などには花が植えられていて、観光に行つて癒された。何はともあれ、花いっぱい運動を心がけることが大切。
中城村の大城集落に行つて、良かったと思ったから。
南国らしい年中通して花を咲かすことにより、訪れたお客の心が和み、身体的にも癒されるのではないかとと思われる。
南城市、玉城の自然、それぞれの地域の自然をより一層アピールする。また、昔の美ら海を戻すことが必要。
南城市内の観光を充実したものにし、また、再度訪れたいという気持ちを与えるために両面から力を入れたい。
南城市は、海、緑、花、自然のまちであってほしい。自分たちが小学生の時は、学校でいろいろな遊び方、稲作もした。自然と触れ合うまちであるから、自分の子供が生まれた時もこのまちに居たい。
南城市は331号等、美しい景色がいっぱいあるのに、道路の両側からの草が生い茂り、崖崩れなど、道路の補修が遅い。
南城市は田舎であるが、花が少ない。山々が連なっても意味がない。食事をする施設やこれといった店もない。要改善である。
南城市は緑が多い所が良いと思うので、自然を大切にしたい。

南城市民であることに誇りを持ちたい。
南城市を花いっぱい運動で、他の地域の方でも気軽に訪れるように。
南城のPRが弱いのでまずは花いっぱいにして観光客の目を引くマップづくり。
年齢的にこの程度しか協力できない。
年齢と体力的に。
ハーフマラソンの時期は花がいっぱいでとても気持ちがいいので、一年中南城市全体、花いっぱいであってほしい。
花いっぱい運動等、市民以外の方が南城市に訪れた時のきれいさや観光等の整備によって魅力あるまちづくりに協力していきたい。
花いっぱい運動は、生き物(生命)を大切に作る心を育てるし、みんなの心をいやしてくれる。
花いっぱい運動は観光振興の基本である。
花いっぱい運動は年中取り組む必要がある。国道沿いは、イベントが終わると放置されて見苦しい。
花いっぱい気持ちよく迎え、帰すことができる。心に残ると思う。
花いっばいにしたら、ゴミは落とさない。花があると気持ちがいい。
花があることで人の心を優しく、さわやかにしてくれる。
花があるまちは美しく見える。
花がいっぱい咲いていたら見に行きたいと思う。
花がいっぱい咲いていると気持ちがいい。やさしい心になる。
花がいっぱいの南城市になると、地域の人々の心も温かく感じられると思う。また、花いっばいの環境に癒されると思う。
花がいっぱいみられると心が癒されます。
花が好きで花をたくさん植えたいから。
花は人の心に安らぎを与える。環境浄化により、人の心が癒される。花をつくる人もしかり。しかし、継続することは難しい。
花は見る人の気持ちをうれしくさせる。
花をいっぱい咲かせて、明るい南城市にしたい。
花をいっぱい咲かせる美化活動は、身近に協力できる一番の行動できることだと思うし、観光客にもきれいな南城市をアピールできる。
花を植えるとか、老人でもできるから。
花を見ることによって、人の心は明るくなるし、その地域の温かさが感じられるし、沖縄は一年を通して何かしらの花が咲いている。他県では見られない季節を感じると思う。
美化活動は気がついた時に家の周りなどを掃除して、地域みんなが取り組むと、全体がきれいになると思う。
美化活動は全体ですべき。
美化活動をしたら、観光した方がまた来たくなると思う。
一人の力は小さいが、みんなが協力すれば大きな力となり得る。
一人ひとりが協力して、南城市を健全な、まちとして発展させたい。
表面的な美しさより、目的地までの通過点として人々の目に映る季節の花などで心も癒されると思う。

文化財や地域の自然、文化を見ながら花いっぱい運動が重なると、心が癒されてまた来たいと思う。
他のものに比べたら誰でもできそうなので。
まず、すぐに協力ができるということと、道路沿いに花が少なく、雑草のみが目立つこと。県外から来た方はその雑草が気になるようだ。観光で訪れる人々を少しでも受け入れる気持ちを表現できるのでは。
まず、身近にできることから始めたい。観光をする人は思い出に残る体験、触れあいを希望していることが多いので、地域の人たちと触れあいの場を作ってあげるのもいいと思ったから。
まずは、身近な所から、個人個人が意識してもらうためにできることだから。
まずは自分の足もと（家庭）から花いっぱいの美化活動をする。
まずは自分のできるところから、地域の美化、整理から始めていけば、だんだんと広がっていく気がする。
まだまだ良くなるから。
まちづくりとして美しい地域にした方が良いから。
街もきれいになり、ゴミが少なくなるという相乗効果が期待できる。
身近な取り組みとして進めやすいのでは。
道端に花を植え、気持ちよく歩けること。歩く人を増やしたい。今はゴミ、草が生え、道幅も狭く、歩きにくいし、目ざわり。
無理をせずに自分が参加できそうだから。（2件）
目に見えてわかるので参加した者にとって充実感が得られる。
ヤシの木の本道（新里～手登根）を通るとき、きれいに咲いた花を見てとてもうれしく思います。もっと花いっぱいの町にできたらいいですね。
やっぱり花いっぱいの沿道を車で走ると気持ちいいですし、地域の温かい心が伝わってくると思います。
連携プレーのよさ、大事さを実感させる。子どもの頃から地域活動を習慣づける。美しさ、達成したことに感動する心を養う。
6 地域の歴史や歴史上の人物を活かしたイベント等の企画と実行
以前に観光関係の仕事に従事しており、イベント企画やガイドの導入等の経験があるので。
イベントが一番。マスメディアへPRしやすい。
イベントは南城市には優れたインディーズバンドがたくさんあって、それらをもっと発展できるようなイベントを企画したい。
興味がわくと、理解することができると思う。
協力できそうなものだから。
これまで培った歴史を大事にし、後世に伝えていくのは深い意味があると思います。
実際行っているのでは。
住民の心こそが一番大事だと思うので。
消去法で。
尚巴志マラソンのような素晴らしいイベントが理想です。
青年会等の活動を中心に働きかけることができるから。
大抵の場合、雇用とか報酬がないと長続きしないものだ。

地域の偉人を活用したイベントを企画。今検討されている尚巴志劇など。
地域をよく知ってもらうためには、歴史上の人物をイベントに活用する。
南城市の歴史を子や孫にも残すことができる。
南城市民であることに誇りをもちたい。
南城市らしく、琉球を統一した人物である尚巴志を持ちあげる。
文化、民芸分野に興味がある。
本市の発展、活性化は地域の特性を生かしつつ、自然景観の素晴らしさをいかにアピールするかであり、多くの観光客が市内に訪れる活動に協力したい。
歴史上の偉大な人物（尚巴志等）を知り、南城市として大きなストーリーができる。五穀発祥の地、南城市を積極的にPRする。
歴史上の人物で尚巴志ハーフマラソンは成功したと思う。もって、尚巴志の名前を活用して物や人物を表に出す。住民からアイデアを持っている人たちを集める。
歴史は揺るがない事実であるため。
7 地域の観光活用が可能な資源マップづくり
安心して観光できるから。
今までのマップ等においての字の間違が多い。マップ等の中で、旧知念、佐敷、大里、玉城の順番がまちまちである。
観光資源の掘り起こしになると思えるから。（2件）
観光振興に必要なので。
観光地を自由に個人で回れるから。
協力できそうであるから。
資源マップづくりに携わることで、他地区の観光資源を知ることができることと、観光客（第三者）が利用しやすい資源マップになっているか確認したい。
自然に地域の人が参加しやすいように。
実際行っているのだから。
市販のガイドマップ等では南城市の事がほとんど取り扱われていないため、魅力がアピールできていない。
市民全員で受け継いできた大切な宝、人材、自然を子孫に引き渡す義務があり、世界に発信し、平和な社会を築くため。
周辺に宿が少ないから、市内を半日で適当に観光されるから。どうせならちゃんと見てほしい。
住民としてすぐに協力でき、観光客に対しても親切だと思う。
身体が不自由なため、できる分野で（パソコン）貢献したい。
その地域に住んでいる者の生きがいと誇りとして。
そのような業務に携わったことがあり、また関心がある。
大抵の場合、雇用とか報酬がないと長続きしないものだ。
地域マップがあれば、知人を案内する時に活かせる。
手軽に出来そうだから。みんなそうだと思いますが、仕事のため、それほど協力できる時間もない。
南城のPRが弱いのでまずは花いっぱいにして観光客の目を引くマップづくり。
南部というより、沖縄の道はわかりづらいらしいです。

まず、地域の史跡や地理等を知る必要がある。
まだまだ南城市の文化財や歴史がわからない所が多い。
マップを作ることでそこを中心に憩いを求めたい。
名所、史跡等を整理したパンフレットを作成して全国的にPR作戦を展開する。
理由はよくわからないが、何とか観光を核としたまちづくりを目指したいから。
老人にとって手伝えることは少ない。
8 案内ガイドなどの積極的な観光への関わり
以前に観光関係の仕事に従事しており、イベント企画やガイドの導入等の経験があるので。
今すぐにでもできるから。
ガイド資格を取得しているため。
観光客のレンタカーがよく、道路沿いで止まって、地図とにらめっこしている。専門の案内ガイドでなくても、地域の事を多少は教えてあげることができると思う。
個人的に、食べることとドライブが好きで、南城市には両方備えてあるから。海もあるし、美味しい喫茶店も多数ある。今、友達の間でも喫茶店ブームなので、南城市の喫茶店は特に評判が良い。だから、これは南城市の活性化につながるかと思ったため。
市が潤うのに、一人一人の力に、知識、自然、風景を大事にしたいから。
仕事でも観光業に携わっているため、自分の住んでいる場所を主にして、いずれは活動したいため。
仕事の関係で、全国あちこちに住み、友人、知人に恵まれています。皆さん沖縄にあこがれているので、友人、知人のネットワークを利用してPRし、来県された時は、観光案内をしています。いわゆる沖縄観光では味わえない、沖縄の魅力に出会っていただけるようで、どなたもとても満足して帰られ、そこからまた口コミで南城市のことがPRされているようです。
市民の雇用機会の創出につなげていければと思うから。
地元の人でも知らない観光地があるので、案内ガイドやマップを作ってほしい。
少しでも協力できることがあればしたいと思う。
その地域に住んでいる人が一番案内ガイドとして適していると思うし、そうなれば地域の人との観光への貢献や自分たちの文化遺産への認識も増すと思う。
そのような業務に携わったことがあり、また関心がある。
南城市の文化や歴史を知ってもらいたい。
人が集まり、にぎやかになる。
本土から来る友人を案内できる南城市にしていきたい。自分の住んでいるところを誇りに思う南城市を紹介したい。
歴史(沖縄史)はなかなか地元の方々もしっかりした説明ができず、観光客に十分な説明ができない。ガイド養成講座と開催していくべき。
歴史、文化、さらには史跡について、積極的なPRが本土、県内において今まで全然ない。
9 公民館等を利用した、観光客との触れ合い活動
一回きりの観光に止まらず、足を運びたいと思ってくれる環境をつくっていくことが地域の発展につながっていくのではないかと思います。
大きなことではなく、小さな事をコツコツと積み重ねることで、長い目で見た良いものづくりに貢献してゆきたい。

お互いの文化について知りたいから。
観光客との交流によって地域が活性化することがいいと思います。
観光客に感動を与える一番の要因は、やはり人と人とのふれあいだと思う。
観光振興を側面から考えてボランティアとしてなら協力できるから。
現在、自治会長の立場において、大いに公民館等の活用を願います。
現在あるもの、持てるもので、個人的にすぐ動けるもの、もてなしの心、主婦として日常的にやっていることが、すぐ生かされそうだから。家庭、家族を大切にするから。
公民館等の利用は地域的に多くの方が協力できる。
自分でも参加、協力することができそうだから。
自分の技術などを活かし、地域の公共施設などを使い、地域住民と一緒に市外観光客などに地域の特性、特産品をアピールし、リピーターを増やせればと思ったから。
地域の方々との触れあいで、南城市を活性化してもらいたい。
地域や人の良さが観光客と十分に触れあっていない。
遠出しなくて、公民館でその地域の活動やイベントなどを一緒にできたらいいですね。
人との触れ合いは好きなので、一緒に楽しめそうだった。
10 民泊の推進
安心して観光に来やすい。
観光客が宿泊できるホテル等をつくったら良いと思います。
観光を兼ねて農業体験学習し、家を民宿みたいに改良する。改良費は市が補助すれば、体験学習を兼ねて観光客が来る。
現在あるもの、持てるもので、個人的にすぐ動けるもの、もてなしの心、主婦として日常的にやっていることが、すぐ生かされそうだから。家庭、家族を大切にするから。
個人の得意分野を活かす。
実家において、民泊を行っており、現在修学旅行生の受け入れをしている。親はその報酬のみならず、子どもたちとの交流や関係機関との連携を通じて新たな生きがいを感じており、大変楽しそうにしている。子として協力できることは協力したい。
周辺に宿が少ないから、市内を半日で適当に観光されるから。どうせならちゃんと見てほしい。
宿泊施設とかがあれば、観光振興につながると思う。
地域交流で住民意識が高まる。
南城市の活性化になり、市民の雇用が創出されると思う。
民泊だと、自分の動きやすい時間に合わせられるから。
民泊により大型リゾートに無い触れ合いができ、南城市民としてのおもてなしができる。
民泊は伊江島を見習いたい。観光PRで全国から注目されている。
民泊を多く受け入れて地域の活性化につながると思うから。
民泊を提供するなら、本当のもてなしを観光客は経験でき、本当の沖縄の良さを知ることができると思う。
若い人は観光を中心に来ると思うが、年配の方は人との触れあいで、感動を含め、癒されるのでは。

11 個人の得意分野(知識・技術等)を積極的に活用した活動
田舎の持っている豊かさを損なわないで、住民の持っている特技を活かして外にも開かれていく事が望ましいと思うので。開かれた南城市、人と人の出会いのある南城市、自然と共に生きている南城市を望みます。
今現在できること、またこれからも個人からできることであることから。また、全体へのつながりをつくる。
今の私で無理なく始められること。
各地域の文化、伝統行事等を勉強し、知識を活かして観光案内をしたい。
興味があり、自分でもできそう。
個々の協力できる範囲で皆が力を出し合えば一人一人は微力ながらも全体としては大きな成果となって地盤の強い体制ができるのではないのでしょうか。
個人的に、食べることとドライブが好きで、南城市には両方備えてあるから。海もあるし、美味しい喫茶店も多数ある。今、友達の間でも喫茶店ブームなので、南城市の喫茶店は特に評判が良い。だから、これは南城市の活性化につながるかと思ったため。
個人的にできる範囲内だから。
仕事だから。
自然もさることながら、人材も優れた人がいるかもしれません。そういう人たちにもスポットを当てることも大切だと思います。
自分にある能力は今はこれだけだから。それ以外のものは参加しても、何をどうしてよいのかわからないので。今できることから始めたい。
自分の技術などを活かし、地域の公共施設などを使い、地域住民と一緒に市外観光客などに地域の特性、特産品をアピールし、リピーターを増やせればと思ったから。
人材の登用が必要である。
人材を活用することによって住民参加の観光振興に進展すると思う。
身体が不自由なため、できる分野で(パソコン)貢献したい。
親類が接客や運送事業を職としているため。
住んでいる地域に何か手伝えることがあれば手伝いたいという気持ちが出ているから。
せっかく身につけた特技をやはりいろんな形で皆に伝えていけたら最高です。
積極的に一人一人が協力するのが、市の活性化につながると思うから。
祖先(親、ファーフジ)から引き継がれた自然、芸能等を子、孫等へ継承するため。
その地域に住んでいる者の生きがいと誇りとして。
それぞれの特技を活かす場所となる。
団塊の世代の人たちを活用した活動は市としての財産だと思う。
地域で育まれてきた特性や人材、技術が眠っている。
地域にはいろんな人たちがいるから、得意分野で行うことが長続きすると思う。
地域の協力なしでは活性化しないと思う。
地域力は個人力の集積だから。
得意分野だと意欲がわくと思う。
得意分野であれば詳しく説明できる。
得意分野ではない協力をお願いされても困るだろうと思うます。

得意分野というものは、自信を持っているものであり、活かすことによって何らかの貢献ができると思う。
南城市の活性化になり、市民の雇用が創出されると思う。
年齢と体力的に。
文化、民芸分野に興味がある。
豊富な地域の人材を活かす。
自らよって立つところをまず知ることから始まると思うから。人それぞれに持ち味があるので、役割分担によって各人の得意分野を發揮した方がやりがいがあると思うから。
理由はよくわからないが、何とか観光を核としたまちづくりを目指したいから。
私個人の得意なものはないが、芸術、音楽なども活用したまちおこしができると思う。
12 協力する気はない
観光客等に対して、協力することは当然なことである。
観光よりも地域住民にとっての住みやすさ、魅力(自然、歴史など)を優先してほしい。私は内地から来たが、南城市が観光地化していないことが一番の魅力でした。そのように感じる観光客も多いと思います。
興味がない。
個人的には仕事上のことで協力は難しい。
年齢的に。
13 その他
あまりにもゴミが多すぎる。
思うことがあっても、身体的に参加が困難。
観光客と接する機会がない。
高齢だから。
市側の観光振興施策の方向性が固まってから考えたい。
仕事で関わるわけではないので。
地域を思う気持ちと行動が根本。観光施設などにお金や時間をかけるよりも、当たり前のことをしていれば、住みよい地域になり、魅力あるところになる。台風の度に停電があるが、水道も含めインフラ整備に取り組むべき。
地域をきれいにすれば、他地域へ連鎖的に良い影響を及ぼすものと思います。
身近な友人などには案内したりはするが、通常は仕事でいっぱいいっぱいでの活動は厳しい。

問13 あなたは、観光客に対してどのように感じていますか。（良いと思うところ）

経済等の活性化・雇用の創出
お金が地域に入る。南城市の名前が全国にアピールできる。
お互いの文化交流ができたらいいなと思う。沖縄のいいところを見てもらい、リピーターになってもらいたい。（経済の潤い）
グスクロードや、景色がいい所をPRすれば、地域活性化につながるのではと思う。
サンサンビーチ、シュガーホール、新原ビーチ、大里公園など、観光客が訪れてくれることで地域の活性化につながる。
観光客が来ることまちが活性化し、経済も潤う。（49件）
一部地域、企業の活性化につながる。口コミにて全国に南城市が広報される。
観光客が訪れることで、地元の事を考える力へとつながる。また、施設やイベントに参加することで、地域の活性化につながるであろう。
観光客が訪れることで地域の活性化につなげることができるとともに、全国へアピールすることができる。
観光客が来ないと沖縄県民は路頭に迷う。
観光客が来ること、地域が発展していく。
観光客が来ること活性化につながる。また、地域の方との触れ合いが良いと思う。
観光客が来ること関連企業の発展が見込まれる。
観光客が来ること地域の活性化が図れると同時に雇用の拡大につながると思う。
観光客が来ること地域の活性化につながる、また地域の人たちも自身の地域のことを積極的に取り組むきっかけになる。
観光客が来ることにより、地域の活性化、雇用効果につながると共に、地域住民が地域の良さを再認識すること。
観光客が来ることにより、報酬を得ることができると思うし、観光客が来る場所にはそれなりの人材も必要になると思うので、雇用が増えるようになる。
観光客が来るとは地域の活性化につながるが、特典がない。
観光客の人数と沖縄の発展にも比例関係があると思うから。
観光客をたくさん集客できれば、そこに店やホテル等の宿泊施設が増え、南城市がさらに活性化され、元気になると思う。
観光客を呼び込むことによって、本市の魅力が発信され、各種産業の創出につながる。
観光収入が増える。
観光収入で沖縄は成り立っているので、利益になる。
経済的な波及効果が見込める。
県内、県外の観光客が来ることによって南城市の各地域に活性化を呼びかけて、南城市の情報等が発信できて知名度が上がる。
市の収入源が増加する。（5件）
施設や特産品を利用してくれる人が増えることにより、生計が良くなること。
施設利用の収益金。物品購入での売り上げ。市のPRができる。

新たな産業の創出につながると思う。
人が巡回、史跡めぐりをすることによって、施設を利用し、物を求め地域経済効果につながる。
生活が潤う、活気づく。
多くの観光客が来ることによって地域内の商店等の商業が振興される。
知名度が上がリ、活性化する。
地域が活性化され、新しい施設や建物などをつくることができるし、仕事も増えてくる。
地域が活性化する。南城市を他の人に口コミでアピールしてくれる。地域やサービスが足りない所を知る機会になる。
地域が潤う。活性化する。南城市を知ってもらえる。
地域に経済効果をもたらし、活性化につながる。イベント等を取り組むことにより市民の一体感が生まれる。
地域の活性化、他市町村とのつながり
地域の活性化、地場産業の育成、発展につながる。
地域の活性化。観光資源の整備、開発。市の財政の良化(地域活性化による税収の増加を期待)
地域の活性化につながる。(14件)
地域の活性化につながる。交流ができる。
地域の活性化につながる。広く知ってもらえる。(宣伝効果)お土産等の開発により産業がおこる。
地域の活性化になる。地域の美化につながる。
地域の業者などが潤い、活性化につながる。
地域経済への貢献度が高い。
地域住民の収入増への期待。
直接に感じるわけではないが、やはり観光客が買い物をしてくれることにより、地域の活性化につながると思う。
土産品等の発展につながる。
南城市が潤う事。閉鎖的な考えから、グローバルな考えに移行してほしい。(どこにいても全国紙(新聞9が購読できるような環境がほしい)
南城市に観光に来る人たちが、南城市でお金を使えば南城市が潤うと思います。
南城市に来たら元気になったと観光客が思い、そしてお店(土産物、食事等)でお金を使って、みんながいい気持ちになる。
南城市の企業が少しは良くなると思います。市民の意識が変わって来ると思う。
南城市の経済の活性化に貢献していただける。地域の農・水産物、その加工品等の特産物をお土産に買っていただくように努力することが肝要だ。尚巴志マラソンの際も、ぜひそういう経済効果に結び付けるべきだ。
南城市の経済的な面でプラスになれば良いと思われる。ただ、観光客が素通りするだけでは活性化にはならないと思う。
南城市の自然や歴史的な価値に触れる人が多くなることで、地域の経済発展や人的な交流などが盛んになる。

南城市を知り、好きになり、リピーターになってもらえれば、知名度も上がり、活性化につながると思う。
南部は素通り観光となっているが、宿泊施設等を充実させることで、何らかのメリットが出ているのではないか。
本土の人は沖縄の人に比べて景気も良く、観光にいい所は自然と行政的にもプラスになる。本土の人が来ることによって、私たちは沖縄の自然を壊してはいけないのだという事を再認識するきっかけになる。
少なくとも、レストランやお土産品店でお金を落としてくれるので、地域にとってはありがたい人々だと思う。
地域住民に対し、直接収益につながればうれしいことです。
南城市の発展には独立後も南城市に居住することが望ましい。観光業を軸とした市内企業の活性化により人口の増加、行政への影響力拡大、南城市の発展となるのでは。
人間の流れにより、物が流れ、そしてお金も流れる。つまり、活性化し、収益を上げることで、市民生活が豊かになると思います。
良識ある観光客は地域に教育的、経済的好結果をもたらす。
命だと思う。北谷のように企業化してはどうか。ビーチやホテルなど、安座間はいい例だと思う。
観光客が来ることで、地域の雇用等の状況が良くなること。(10件)
観光産業が潤うことで、地域の雇用機会の拡大へつながる。外部の人との交流を通し、良いところは学び、成長することができる。
雇用の確保や金が落ちる。地域の基盤整備が整う。
公共施設等の整備が期待される
客が来ることで道が整備される。
行政による環境整備事業の推進により、観光施設周辺的生活環境は良くなっていると思う。
史跡等の交通整備。さらには歴史や文化について皆が誇りを持つようになる。
地域の活性化。公共施設が整備される。
地域に活気がでる・発展する
ごく当たり前の対応をしても相手はかなりのカルチャーショックを受け、感動している。本土ではそれだけ荒みが進んでいるのかもしれない。自然に触れあうことでお互いの理解が深まればリピーター客も増え、切磋琢磨の中で日本一明るい南城市が構築できる。
サンサンビーチ、シュガーホール等でのイベントをより多く、市外にも利用できる体制にしたらもっと素晴らしい観光地になるだろうと思う。
観光客が増えることにより、市が賑やかになる。(2件)
観光客が来ることで、地域活性化や、魅力あるまちになっていくと思うから。
観光客が来ることでまちが活気づく。(経済の面も含め)しかし、本市はまだそこまで至っていない。素通り観光になっている。
観光客が来ることで南城市が発展すると思う。(3件)
観光客が来ることによって、地域が生き生きとしてがんばれると思う。
観光客が来ると人が大好きなので、部落もにぎわってうれしい。

近年いろいろなカフェやレストランができ、おいしい食事を提供することができるので、リピーターが増えてくるのではないかとと思われる。
最初は観光で来たのに、良いイメージで帰って行ったら移住とかにも結びつく。ひいては南城市の人口増加にもなる。
尚巴志マラソン等のイベントを多く開催して観光客を誘致。
人がたくさん来るとイベントが盛り上がる。
他の地域の方々が南城市に入って来ることで、住んでいる人々への活性化にもなる。
多くの人を訪れることで地域に活気が出て来ると思う。(8件)
地域の閉鎖性がなくなる。
歴史的な背景を踏まえながら、しっかりとした南城市を案内、宿泊させられる場所ができたこと。
交流ができる・地域を見直すことができる
いろいろな方々とのふれあいがあり、地域のアピールができる。(2件)
いろんな人々と巡り合えて、友人が増える。市の活性化につながる。
いろんな地域の人と交流することで勉強になる。
それぞれの地域の文化や歴史を知ることにより、他へ発信できると思う。
市外や県外から南城市を訪れることは、市民と観光客との情報交換ができて南城市の活性化になる。
異文化で育った者同士の交流は将来大きな財産となる。新鮮な目で良いところ、悪いところを見てくれる。
沖縄芸能で一体となつての踊りや舞で、心が伝わる。
沖縄戦中、日本兵との触れあい、戦後の大里地内の戦跡を案内している遺族、関係団体との交流があり、他県の方々には関心があり、地域の活性化には他県との交流を深めるべきだと思う。
外部の視点で、地域の良さを再発見できる可能性がある。
外から地域を見て、意見や感想を聞けること。島の自然、環境、人との触れあい等の良さ、悪さなど。
外国人が好きな沖縄の地は、本部の伊豆見と玉城だそうである。ドイツの有名な歌手、ウーベハイルマンが百名に住んでいたことがあり、毎日ダイビングをしたくて来られたそうです。
各市町村の人々とお互いに信頼を保っているいろいろな事を知る。
各地域の情報収集になる。
活性化にもつながるが、いろんな人に出会う機会が多くなり、広い心が育つ。
活性化よりもやさしく接してあげたい。
観光客が来て、地域が見直されることによって、住民が地元を愛するきっかけづくりや誇りを持てる気持ちが出てくると思います。
観光客が来ることで人々の流れにより、触れあったり、会話したりすることが多くなり、市民も視野が広く、自分の夢をふくらましたりして、創造性が養われ、ひいては活性化につながる。
観光客が来ることによって、沖縄文化、沖縄の県民性を知ることによって交流の輪が広がる。
観光客が来ることにより、地域を知ってもらい、交流になり、人間社会が良くなる。

観光客には嫌な思いをさせないで、楽しんでほしい。地域も気楽に対応することで交流が生まれると思う。
客観的な意見を聞ける。特産品などを直にアピールし、触れてもらえること。地域の美化について考えること。
県外の人と仲良くなれる。いい刺激になる。
交流が活性化につながればと思う。
交流が増えることにより、視野が広がり、市民の精神的な発達が可能になる。
広く交流ができる。(3件)
新しい文化、価値観にお互い触れ合うことができる。地域が活性化し、県民に沖縄を大切にす る心や自尊心が生まれる。
人との交流。市が潤う。
人と人との豊かな出会いによって、情報や人脈が広がっていく事。
世界の文化を知る。
他地域との交流により、より多くの目線が持てるようになることにより、地域の活性化につ ながる。
他地域の人たちに接することにより、いろいろと他の良い点が学べる。交流の輪が広がる。
他地域の方と交流でき、沖縄県及び南城市の良いところを発信し、リピーターや観光客の増加 が見込まれることから、新たな雇用が創出でき、地域の活性化につながると思う。
多くの人々との交流ができることにより、地域の活性化や一体感が生まれてくる。
多くの人々との出会いで、絆が深まる。一期一会は素晴らしい。
大切なお客様であり、同時に外からの良い刺激である。
地域の活性化はもちろん、観光客からの情報も得られること。
地域を知ってもらうことと、交流等により、他の地域への関心が持てる。地元の良さをアピー ルできること。
南城市という地域を知ってもらい、観光客との情報交換ができる。
南城市の海を見てもらったり、観光地に行き、そこにいる現地の人たちの人情に触れてもら いたい。また、人が来ることで産業が増え、名産物を生産できるまでになってほしい。
文化の違う人たちとの交流は、住民の思考の幅を広げ、望ましい。相互作用で、心が豊かにな るのを期待する。
自分の住んでいる地域の良さを知り、誇りを持てる。地域が潤う。観光客から学ぶことができ る。
南城市のどういうところに価値があるのかを気付かせてくれる。
本土からの高校生や大学生の農業体験学習とセットで南城市観光施策をおり入れれば活性化 に導くと思う。農家の賛同が必要。
民泊などをさせることによって、その家族は他地域の人たちと触れ合うことができ、それが楽 しみに生きがいとなるし、さらに個人の収入にもつながる。
沖縄や南城市を知ってもらえる
せっかく訪れた地域ということで、多くの事を吸収(学ぼう)としている姿勢が素晴らしい。 とにかく南城市を見てもらって、尚巴志マラソンのように、全国的に知ってもらいたい。

愛する南城市を見てほしい。
沖縄の異文化を体で感じる事が可能。
沖縄の食文化や人間性を伝えることができる。
沖縄の良い所を知ってもらえる。(2件)
沖縄の良さや住み心地の良さを知ってもらえる。
沖縄の良さを感じに来るのであれば受け入れたい。
沖縄はきれいなところ、そして人々の心が温かい所だったと、良い印象を持って帰ってほしい。
観光で成り立っている沖縄では良い事と思う。沖縄のことをナイチャーに知ってもらうことができるのでよい。
観光客がたくさん来るのは大変うれしい。南城市にもたくさんの観光地があるのだと多くの観光客が見直し、この地でゆっくり、楽しく過ごすことによって市の発展につながると思う。
観光客が訪れることで、南城市の魅力をわかってもらいたい。市民も気遣ってほしい。
この地域の良いところを見て行ってほしい。地域の活性化にもつながると思う。
地域のいいところを満喫してほしい。
地域の伝統や文化を知ってもらう良い機会である。
市の良い所等、ありのままの姿を見て感じて心が豊かになってもらえればありがたいです。
市の歴史を知ってほしい。(2件)
自然(海、陸)の美しさに触れ、感動してくれ、また来たいと思う場所にしたい。海での体験、畑での体験ができる場所にしたい。
自然や伝統、文化、戦跡等をめぐり、自然や平和について、鑑みていただきたい。
自分が観光客だったら自然は残し、ちょっと立ち寄れる店、トイレ等があれば便利。また、絵はがき等もおいてはどうでしょうか。自然といえば沖縄にしかない鳥、昆虫等の紹介もできればいいのでは。
地域の自然や伝統、文化などを伝えることができる。
地域を見てもらうことができる。
中北部だけでなく、南部にも美しい所があることを知ってもらいたい。また、地域の活性化にもつながる。
伝統文化を理解していること。
南国沖縄でくつろぎ、癒してから帰ってほしい。リピーターも期待できる。
南城市に興味を持ってくれること。
南城市の事について知ってもらい、相手の県についても勉強してお互いに理解し合うことによって、人的交流が生まれる。
南城市の良さや悪さを感じてもらえる。
南城市の良さを肌で感じてもらえるし、それを通して地域の活性化につながる。
南城市の歴史などを知ることにより、また来たいと思うこと。
南城市は城跡や糸数壕など、文化財や史跡が多いのでいろいろな人に知ってもらうのはいいことだと思う。
南城市を多くの人に知ってもらう。(5件)

南城市周辺のきれいな海を見てほしい。丘に登れば誇れる景観がある。住んでみたいと思う方が永住する。人口が増加すれば活性化につながるのではと思う。
本土、市内外の観光客を問わず、癒しのスポット、パワースポットなど、乱開発を防ぎ昔ながらの風情が楽しめる南城市を目指し、また来たいと思っていただければ良いと思います。
良いまちと思われるのはうれしいです。誰もがいい気分になると思います。
住民の地域に対する意識
いろんな人たちと接することにより、地域が活性化していく事はもちろんですが、人間としても大きく成長していけるので、視野が広がる。
まだまだ十分な観光施設等がないなか、素通りの観光者が多いが、感謝している。
沖縄の人たちはやさしい。他県の方たちはよく言います。これも大切な宝だと思います。
活性化はもちろん、住民の美化への意識があがる。(6件)
沖縄の歴史や自然に注目してもらうことができ、住民にも自然を守ろうという意識が生まれる。
観光客が来ることで地元の人自分たちが住んでいることに詳しくなり、意識を持ってくれること。
観光客が自分の住む地域へ来て、気持ちよく帰ってくれば自分も気持ちがいい。
観光客が多くなることで自らの地域の素晴らしさを再認識する。
観光客が多く来ると誇りに思う。
観光客が来ることで、自らの良さを知り、発信でき、誇れる。さらに磨かれる。
観光客が来ることで、地域の事を自分を含め、住んでいる皆が関心を持つことができる。
観光客が来ることで、普段何も感じない場所が特別な場所だと感じられること。
観光客に南城市のいい所をアピールしてまた来たいと思える温かいお招きをする。
観光客の皆さんはよく働き、楽しんで遊んでいると感じると同時に、鋭く地域を観察しているように思う。
観光客は道路整備、地域集落の道端に花で彩られたところで特に感動を得られます。
経済の活性化につながる。観光客と接することで、逆に南城市を客観的に知ることができる。観光客が来ることでまちに品格が出る。
最近インターネットで隅々まで検索してくる観光客が多くなり、より地域に親しみを持つ。活性化する。
市外の人から見た南城市が見えてくる。
自分の住んでいる地域に観光客が来ると「この地域にも素晴らしい所があるので来ているのだ、また来たいと思っているのかな」と思う。
住民が伝統文化や自然の保存に努めること。
身近に住んでいる住民より観光客によって観光地の偉大さに気付かされることも多い。観光資源の保全などの大切さがわかってくる。
地域が発展するし、自分たちの市の大切さを知ることができる。
地域の活性化が、市民の意識の高揚にもつながると思う。(きれいにしよう、大切にしよう、親切にしよう。)
地域の間人よりも自然を愛する人も多い。

地域の文化等を知ろうとしてくれるので、自分たちも勉強しなければと思えるようになった。
地域の閉鎖的な考えが薄れる。
地元で気付かない、地域の美点を発見してくれる。
地域の活性化にはならない。地元の間人が集まる所に観光客は来る。地元の人が入れる場所、それが観光につながる。入ってはならない所に入って来るということは、案内人や地元の人説明不足。観光客は礼儀正しいと思う。
南城市で暮らして良かったと自分が思う事を観光客の人にも味わってもらって、そのことでその人も心が癒されたり、元気になれるのではないかと思います。
南城市という所で生活していて、市民が気付かない長所または短所に気付くかも。市民は気付かないけど、観光客が気付くこともあるので、地域の活性化につなげる。
南城市を宣伝してくれる
リピーターが増えると口コミで広がり、南城市のイメージアップにつながる。移住やお金を落としてくれる。(2件)
地域の活性化は市をアピールする上でチャンスだと思う。そのためには自然を活かした誘致を積極的に取り組んで、市全体の経済を豊かにする必要があると思う。観光客は市のPRとなる。
観光客は広告塔である。
南城市を広くアピールできる。(7件)
南城市のいい所(場所)等を見て感じて伝えてもらえる。
南城市の知名度があがる。(3件)
その他
観光客が来ても、お金が落ちるのは一部の施設や、地域に過ぎない。食事をする場所も、地域住民用と観光客用と分かれているので、一体化しがたいのではないか。
私の周辺ではあまり観光客を見ないので、実感が無い。(4件)
近くで観光客らしい人を見る機会があまりないので感じたことはないが、車で道を走っているとき、レンタカーがいつも走っているので、ここ数年前から多いなと感じる程度。
観光立県というが、一度に大勢の人が来客すると、人も自然も荒らされないためのルール創り、人間教育、継続発展を可能にする施策を目指すべきである。
県内外から観光客が来てほしい。
来てくれること自体よい。

問13 あなたは、観光客に対してどのように感じていますか。（悪いと思うところ）
ごみの増加・自然環境を壊す
ゴミを捨ててそのままなど、美化に関すること。（57件）
ビーチや観光地域の環境汚染。（2件）
海を汚していく人が多い。本土の感覚で走るため、車の運転が雑。スピードがあり、道が狭い 沖縄の人からしたら、嫌になる。移住者が多すぎる。
開発やゴミの投棄、伐採等で自然が崩されていく。静かな雰囲気は崩される。
観光に来てゴミ、犬等を捨てていく。勝手に聖域に入って来る。（特に久高島の拝所）
聖域や生活圏等入ってはならない所にはいつてくる
グスクや史跡等、無断で入り、自分勝手に物を作ったりするところ。
プライバシーを邪魔されたくない。
ミントングスクへの勝手に立ち入り、苦情がある。
案内板等の不備のため、集落内まで入って来る。
沖縄にある種の幻想を抱く観光客はどんどん生活圏に入ってくる。
個人の生活圏の中に写真撮影等、ずけずけと入り込んでくることがある。
御嶽等、歴史的、生活に密着している部分には入ってほしくない。
勝手に聖域に入らないよう、説明書きをしておくか、きちんと前もって話しておくべき。（2件）
世界遺産になった斎場御嶽は聖域です。タイの観光は寺によっては厳しく制限しています。そこらへんも見習った方が良いでしょう。無造作にはいどうぞと許しては困ることもあると思います。
生活圏への出入りは可能な限り避けたい。
聖域の保全が必要。
地域の活性化の持続が不可能であり、また、生活圏や聖域に入ってはほしくない。
南城市に観光客を受け入れる中で、民泊、地域の行事等を含めどこまで見せるのか内と外のラインひきの整理が大事。
入ってはならない所に入ってくる。観光客は客であり、地域に入るときは客としてのマナーがあると思う。全部甘えてはいけない。客だから全部許されることはない。例えば、部落内を水着に似た服装で行く事は謹んでほしい。企業等が産業としてやると、住民とは関係のない産業となる。南城市の産業として位置づける為には、住民参加の形態がぜひ必要である。
例にもあるように、入ってはならない所に勝手に入ってきたり、踏み荒らしたり落書きしたりしていること。また、ごみを持ち帰らずにあちこちに捨てていること。
マナーや住民に対する態度
いろいろなトラブルが起こりうる。
この地域や島に来て、決まりやルール等を守らない。ゴミ捨てや進入、島外への持ち出し等。
文化の違いなどから地域マナーを守れるかなどが心配である。
そこに生活者がいることを忘れてる。マナーが悪い。自然を大切に。

デパート等のエレベーター内で、小さい子供を連れているのに、先に乗ってボタンを押してくれないなどの優しさが無い。
どんちゃん騒ぎはやめてほしい。
ポイ捨て等のマナー違反。わがまま。
マナーが悪い。ゴミ等を持ち帰らない。
マナーが悪い。上半身裸で歩くとか、駐車違反、ごみのポイ捨て等。
マナーが悪い人。沖縄をばかにしている観光客は来ないでほしい。
マナーが悪い人がたまにいる。(11件)
マナーの悪さ、ゴミのポイ捨て、騒音
マナーを守ってほしい。服装、行動、生活圏へ入らない等。
マナーを守らない人による汚染。
モラルがないことがある。
レンタカーの運転マナーが悪い。(3件)
一番心配しているのは聖域と呼ばれている場所に、落書きがされていたり、ごみが落ちていたりすること。南城市の景色やイメージがさらに悪くなるかも。
花野果村に一時、他府県からの観光客がアルバイトしていた。素朴で実直で親切な地元の人に比べて、ばかにされているような態度だった。
解放感からか、大げさに騒いだり、やさしくされるのが当たり前のような態度をとられたことがある。
観光客の中には香炉等に這いあがったり、蹴ったりするマナーの悪い方もいる。
観光客へのマナーの問題。自然が破壊されないように取り組んでほしい。
近年はレンタカー利用客が多く、生活道路、地域生活圏内での差し障りが多発している。少なからず観光客の残したゴミ、ビーチ内での行き過ぎた戯れごとには地元のものショックを受ける。
自然を荒らす。騒音、ゴミの放置、風紀を乱すなど。
自然等の扱い方など。
車からのたばこ等のポイ捨てでマナーの悪い方がいることもある。車のスピードが速いのが大体レンタカーなので、危険である。交通マナーが悪いと思う。
車をあちらこちらに駐停車している。(5件)
集落内での水着姿など、場所をわきまえないところ。
住民の生活地域に騒いだり、自分本位な意見等などで迷惑をかける。
勝手に知らないからだとは思いますが、決まり事を守らない。
常識がない人が来たら迷惑をかけるから嫌です。
触ってほしくない部分に触れたり、道路混雑のおそれ。
神聖な場所であることを明確に伝えれば心ある方は騒いだり汚したりはしないと思います。
人の立場に立って、モラルを守っていただきたい。
聖域など荒らされる心配がある。(落書き等)
聖域に入ってきたらゴミを散らかさないようにする。ゴミ箱を置くこと。

<p>聖域等は詳しく説明する必要があるかと思われる。やたら聖域等を荒らされるといけないだろうと思います。</p>
<p>聖域内でのマナーの悪さが気になる。たとえば、御嶽内で騒いだり、タバコのポイ捨てなど。全員ではないけど、ゴミを捨てたり、マナーの悪い方がいる。</p>
<p>多種、多数の観光客により、地域が乱されることがないようにしたい。</p>
<p>無定見な若者より、大事な史跡や自然が荒らされるほか、児童生徒へ悪影響を与える。</p>
<p>大人数で入って来ること。屋敷内に入ってくる場合あり。夏場の水着姿のみで集落を闊歩すること。</p>
<p>地域に合わせた日常生活行動をしない。ゴミ投棄が多い。</p>
<p>地域の事情に関わりなく、動いたり要求するところ。利便性ばかり望んでいるところ。</p>
<p>地域の人のたちの生活の妨げにならないように考慮する。駐車場等。</p>
<p>地域を汚し、その土地の守りをやぶる。</p>
<p>恥はかき捨てと考えると遠慮がない所。</p>
<p>喋りすぎる観光客は嫌だ。</p>
<p>特に斎場御嶽など、神聖な場所にマナーの悪い、意味の分かっていない観光客がたくさん入って来るのはどうかと思う。御嶽を観光地にするのは良くないと思う。</p>
<p>文化財等を大切に。いたずらで傷をつけるようなことがまある。</p>
<p>訪れる方が多くなれば、その中にはモラルの欠けている人も増えると思われるので、ごみ問題や犯罪などが起きないか、心配である。</p>
<p>夜遅くとか、オートバイの音等のどかな南城市をうるさくしてほしくない。</p>
<p>夜中までうるさく、非常に迷惑。金を落とさず、ゴミを落とす。</p>
<p>旅の恥はかき捨てで観光に来る人がいる。</p>
<p>良い人ばかりとは限らない。</p>
<p>観光地化することによって考えられる弊害</p>
<p>やりすぎると伝統文化や自然が壊されること。</p>
<p>悪い事業、商業者を入れないこと。</p>
<p>観光で来て、商売を考えようとするところ。</p>
<p>観光バスの駐車スペースなどはどうなるか、気になる。</p>
<p>利益追求だけに走らないこと。</p>
<p>リゾート開発ばかりを考えて、沖縄の自然を破壊している。カジノなどの開発も最終的には沖縄の為にはならないと思う。地域予算をもっと自然環境の保護に使ってほしい。</p>
<p>観光客が多くなることで金もうけ合戦みたいなことは防ぎたい。環境を守る、自然を守るという意識を市民全体で持ち続けていたい。</p>
<p>観光客が多く来ることによって、かたちのある物の変形、ダメージが早く進む。</p>
<p>観光客というよりも、そのための無用な開発はしない方がいいと思う。きれいな海、グスクを守りながら活性化を図った方がいい。</p>
<p>観光客中心で考えすぎず、地域住民が中心で、ありのままの自然や地域で育った食物などを見てほしい。</p>
<p>行政が意味のない所にお金を使うところ。必要なところに使ってほしい。</p>

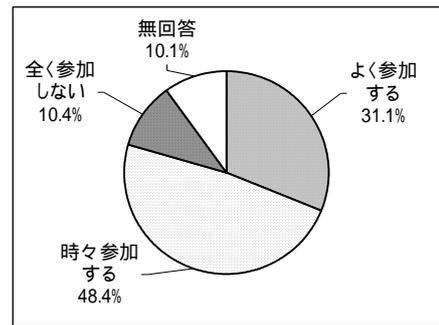
自然が壊れていく。
自然破壊
環境が汚染されなければ良いと思う。
聖域、自然を壊さないためにルールが必要だと思う。
多くの人を受け入れる場所づくりで、自然が壊されないか。
大切な自然が減ってきている気がする。
美しい豊かなまちが破壊されないか。
文化財を守ってほしい。
文化的な施設等は観光客が多くて地元の人なかなか入ったり、行ったりしにくい気がする。
生活環境の変化
これまで静かであった地域が騒々しくなり、プライバシーが損なわれる可能性がある。(3件)
個人の生活圏。
最近本土の金持ちが建物を自由に作り、景観を損なっています。景色はみんなのものであるので、行政がちゃんとしてほしい。
車がうるさくなる。
人との交流が多くなればいい事、悪い事(習慣)が身近で普通のことになってしまう。
生活環境が大きく変化する。
生活圏に入って来ることにより、環境が脅かされる。
地域が観光地化されすぎると、子どもの心がすさんでいくような気がする。
犯罪が増える。
平穏な生活が崩れる可能性あり。
本土の金持ちの人が土地を買いあさり、生活圏が壊れる。
無責任な人々が多くなり、環境を悪くする。だらしない恰好、ルーズな時間、傍若無人など。子供に悪い影響を与えるのは確実。
利益主義のみの観光関連企業の増加により、市民風土の悪化が心配。
石垣市のように移住者がふえて、みんなの共有の財産である景観を独り占めしてしまうところ。市としても、早めに景観条例を作り、共有の財産という意識を持ってもらいたい。
良いこと、悪いこと全て入ってくるので、地域でまとまっていたのが制限できず、子どもたちがどう左右されていくのか、心配という部分もある。
交通量の増加
具体的なイメージとして、たとえば大里城跡一帯が整備され、大型バス等で観光客が来るようになったら、車の騒音、交通事故が心配で、地域の子供やお年寄りがのんびり外を歩いたり、遊んだりできなくなる。ゴミが増えるのではないかと。大切な遺産、自然が傷つけられるのではないかと。といったこと。
交通渋滞が起こってしまう。(4件)
交通量が増加し、信号機の少ない知念地区では、道を渡りづらく、また危険が多い。
交通量が多くなることで交通事故等が増えるかもしれない。(4件)
車の往来が多くなって、スピードを出して運転するので、外で子どもたちを遊ばすことができない。ゴミのポイ捨て。

素通り観光である
観光バスで来て、お決まりのコースを見てあわただしく帰っていただくだけで、一般の市民とはかかわりのない人々。
現在は素通り観光で史跡周辺に休む施設等がないため。
ただの通過で、あまり利益につながらない。
通過型の観光客では地域の人々にはメリットがないように思う。施設の整備が必要になる。
素通りではなく、その地域の人々と交流できるようにする。
素通りで終わってしまう。
那覇市内で泊まって日帰りする客。
地域のことをよく知らない
沖縄の人たちをテレビで見て、主観的に見てしまうところがある。
観光情報誌の知識のみに頼った、ルンルン気分の観光スタイル。
情報（ネット、雑誌等）に頼りすぎる。
文化の違いによるトラブル
その他
いろいろあるが、対処方法を考えよう。
鬱陶しい。本当はあまり好きではない。
観光できるほどのスポットがないので答えられない。
観光客以上に地元の人の方のマナーの方が悪いと思う。
観光客を心から信用すること。
聖域を観光する時はゴミなどはきちんとゴミ箱に入れるよう表示する。植物等についてはとらないように注意と示せばよい。
清掃も行き届かない、廃車も放置されているところに観光客が来たら民意が低く、軽蔑されるのがおちである。行政はもっと環境美化に力を入れて市民を指導すべきである。
他の地域と同じでつまらなかったと、帰っていく時に思ってしまうのか。今後、工夫してインパクトのある市にしてほしい。
他県、外国との交流は住民にとって不利である。一部の関係者だけで予算を消化していると思う。
伝統文化の保存活動がない。
農振地域が住居建築に妨げになっている。佐敷のわが家族もほとんど市外に家を立てざるを得なかった。畑はたくさんあるのに、宅地が少ない。

問 1 4 - 1 地域のイベント・祭り等の協力

	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	216	31.1%
(2)	時々参加する	336	48.4%
(3)	全く参加しない	72	10.4%
	無回答	70	10.1%
	計	694	100.0%

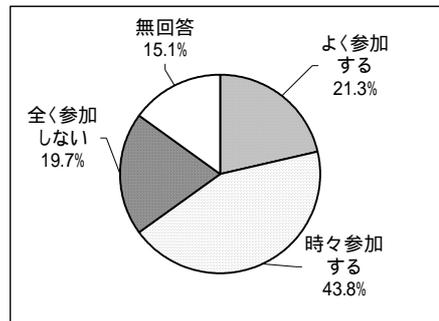
地域イベントへは、約 80% が概ね参加する機会が多いという結果となった。



問 1 4 - 2 全市的なイベントなどへの協力

	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	148	21.3%
(2)	時々参加する	304	43.8%
(3)	全く参加しない	137	19.7%
	無回答	105	15.1%
	計	694	100.0%

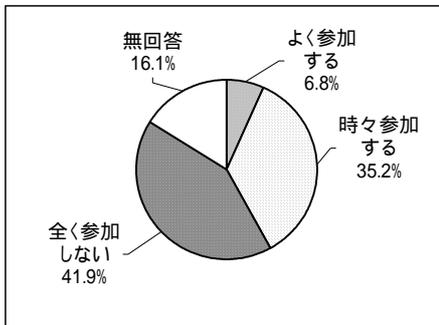
エリアが広がり、全市的なイベントなどになると参加する機会が減ることがわかる。



問 1 4 - 3 定期的な文化財・史跡等の清掃活動等

	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	47	6.8%
(2)	時々参加する	244	35.2%
(3)	全く参加しない	291	41.9%
	無回答	112	16.1%
	計	694	100.0%

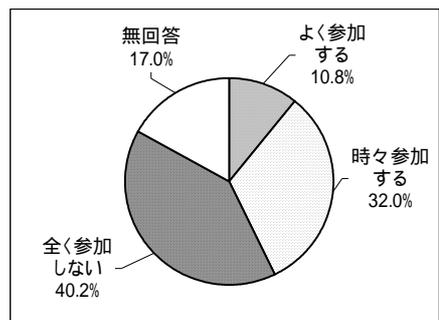
文化財の清掃となると全く参加しないが一番多くなる。美化活動への協力意向はあるものの、実際はあまり機会がないことがわかる。



問 1 4 - 4 台風後の観光資源などの清掃活動等

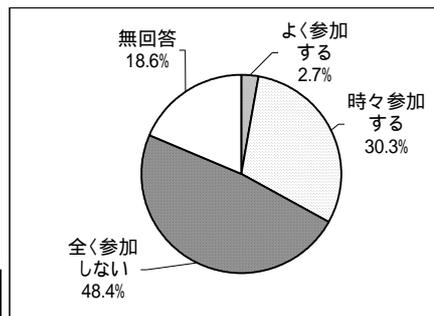
	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	75	10.8%
(2)	時々参加する	222	32.0%
(3)	全く参加しない	279	40.2%
	無回答	118	17.0%
	計	694	100.0%

台風後の清掃活動なども問 1 4 - 3 と同じ傾向であるが、よく参加するが若干増える結果となった。



問14-5 地域資源の整理・勉強会等の実施

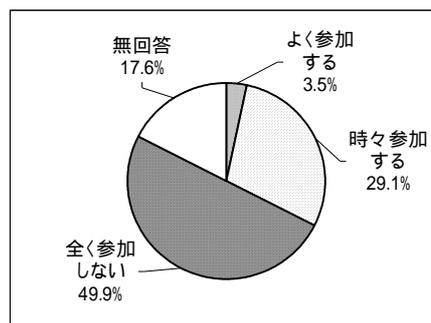
	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	19	2.7%
(2)	時々参加する	210	30.3%
(3)	全く参加しない	336	48.4%
	無回答	129	18.6%
	計	694	100.0%



地域資源の勉強会は、約半数が全く参加しないとなった。今まで勉強会等の場が少なかったことも影響していると考えられる。

問14-6 観光客の案内

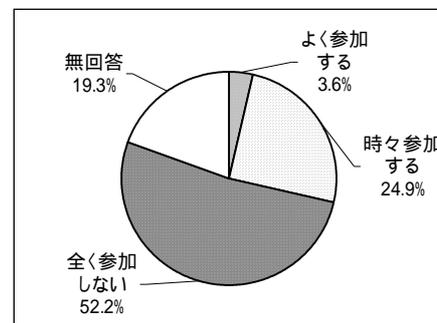
	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	24	3.5%
(2)	時々参加する	202	29.1%
(3)	全く参加しない	346	49.9%
	無回答	122	17.6%
	計	694	100.0%



観光客などの案内も問14-5と同様の傾向といえる。

問14-7 イベント等の企画・立案及び実行

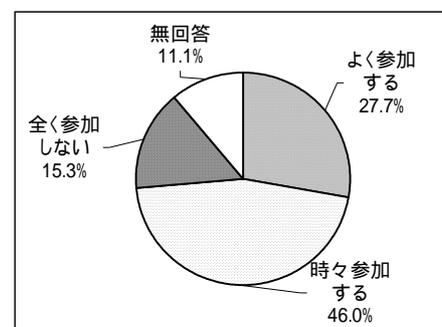
	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	25	3.6%
(2)	時々参加する	173	24.9%
(3)	全く参加しない	362	52.2%
	無回答	134	19.3%
	計	694	100.0%



14-5 から住民の主体性が大きくなるに連れ参加率が低くなるのがわかる。

問14-8 地域の美化活動への協力

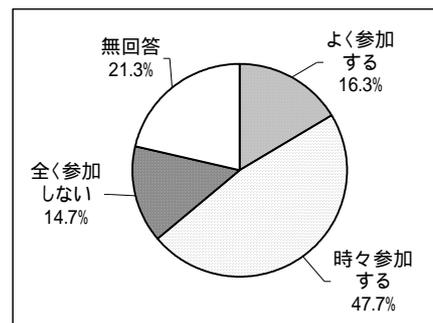
	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	192	27.7%
(2)	時々参加する	319	46.0%
(3)	全く参加しない	106	15.3%
	無回答	77	11.1%
	計	694	100.0%



地域の美化活動は自治会等で行っていることもあり、参加率が高いということがわかる。

問14-9 その他の地域活動

	選択項目	回答数	構成比
(1)	よく参加する	113	16.3%
(2)	時々参加する	331	47.7%
(3)	全く参加しない	102	14.7%
	無回答	148	21.3%
	計	694	100.0%



今までの地域活動への関わりを見ると、協力意向の強い地域美化は、実際に行われており、参加しやすく展開しやすいことがわかる。

また、観光資源の清掃や地域の勉強会等は、若干敷居が高く参加し難い傾向があり、観光振興の必要性と住民の身近な協力についての周知と実際の場を継続的に行っていくことによって意識改革を図っていく必要がある。

問14で「全く」参加されない方、それはなぜですか。

3、4、5はお知らせをいただいたことがない。6は案内する機会がない。史跡めぐりをするよりも、レジャーで来る観光客が多いので、案内マップをホテルなどに配布、商工会議所がやること。

3と5についてはどうやって参加するのか、気持ちはあるが方法が伝わってこない。

4番について、特に観光資源がない。5番について、地域でのそういう取り組みがない。6番について、地域での観光地がない。

5番について、過去にそういうことが実施されたのか。思いつきません。

字に入っていないので声がかからない。広報が届かないので、市の情報がわからない。

あまり興味がない。それよりも活動時期を知らないのが多いと思われる。

あまり経験したことがないから。

案内するくらいの知識がない。地域の事を知らない。(2件)

忙しいこともあるが、根本的には怠け者である。イベント、祭りなどは観客としては参加するが、大会の準備や協力等はやる気がしない。集団的な作業に不得手である。

いつ、どこで清掃活動や勉強会を行っているのかわからないです。観光客の案内とありますが、いつどのような仕事をしているのですか。

イベント等がいつ開催されているのかわからないため。(4件)

イベント等に関わる知識、つながり、時間などその参加条件が十分でない。

イベントの企画は個人ではできない。

今まで仕事为中心で地域は次であった。定年になり、ウォーキングと地域活動に参加できればと思っている。

今まで職業上、地域との強い結びつきを躊躇せざるを得なかった。

いろいろな情報の伝達が遅いので、過ぎてしまったり、知らなかったりとなっています。

インフォメーションがありません。南城市のホームページも充実感にかけると思います。南風原町などは、陸軍病院壕跡地のガイド養成など、ボランティアで勉強会など、積極的に活動しているように見受けられますが、南城市ではそのような事があるのでしょうか。
大里に観光客を案内できる所がなかったから。
顔が知られるのは疲れるから。一回参加するとまた声がかかるから。文化財や史跡等に行かないから。観光客に道を聞かれないから。
家事やパートの仕事、孫の世話で忙しい。
活動日がわからない時か、用事があるためです。
観光客の案内については今まで機会がなかったため。
関連がない。
機会、情報、ノウハウがないため。
機会がこれまでになかったため。(23件)
気分次第で参加する。
旧玉城村の史跡や部落の文化財等の清掃活動への考えが中心となり、南城市内への目配りをまだまだ実感していない。
興味がない。
協力したいが、どうしていいかわからない。
協力願いがあがる活動はよく参加するが、特に無いものに対しては参加していません。
具体的に観光客を相手にした活動の機会がない。
健康上の問題。(18件)
現在は南城市に住んでいないため。
高齢のため。(11件)
個人での参加可能なシステムになっていないため。
子どもがまだ小さいので。(4件)
これまで機会がないし、声をかけられたことがなく、仕事の都合にもよる。あと、今までは子供の学校行事等で時間がとられていたこともある。
参加したいが、距離的に遠いので行けない。
参加してみたいという気持ちはありますが、どのように参加していいのかわかりません。シュガーホール裏の清掃活動に参加した時に、きれいになって気持ちが良かったし、また何かあれば協力したいと思いました。
参加しないではなく、いつ実施しているかが伝わらない。年間を通して、計画する窓口があればよいのでは。(海水浴シーズン前のビーチ清掃等)
参加する余裕がない。
参加できる機会がない。どういう企画かがわからないため、することができない。
参加の方法、時間がない。
時間があわない。地域の活動がいつ行われるかなどの情報がほとんど入ってこない。
時間がとれない。(14件)
仕事が忙しくて余裕がない。(26件)

仕事の都合で時間がない場合と余暇は休息としての時間にしている。また、仕事関連の勉強会があったり、障がい者であり、体力がないことから参加できない。
史跡等の清掃活動は掛りの方々が行うのではないかと。余計な事をして相手の仕事を取ってしまうように。市外の方々には、美味しい食事が知念にあることや、薬草やビーチの場所などを必ず地図に書いて説明します。イベント等の企画、立案及び実行は全くわかりません。
市全体の活動参加への呼びかけをあまり聞いたことがない。
自治会に独裁者がいる。
自治会に入りたいのですが、どうすればいいのかわかりません。近所の方との接し方が難しく、まだ時間がかかりそうです。通り会や子供会、主婦会などがあればいいのですが。
自分にできることではなさそうなので、他の事で参加していきたい。
自分のことで精いっぱいだから。(3件)
自分の好み、時間的ゆとりに合った場合に参加する。
自分の生活費(仕事)が優先です。税金も上がるし、給料は社員の半分もありません。年寄りを抱えているのに、地域の運動会等、参加するほうがおかしい。
情報がない。あったとしても時間の振り分けができるか否か。スケジュール調整が難しい。
情報がないことと、周囲の盛り上がりがない。
情報もあまりなく、また声かけもないので参加する機会を失ってしまう。(28件)
知る機会がないこと。高齢化。
全てに一人の人が関わる必要はないと思っているから。一人一役8:2の法則(全体を10とすると、参加する8、しない2に分かれる確率。8の人たちが参加しなくなると、しない2の中から参加する人が出てくること)を意識して。
住んでいる近くに観光資源がない。
生活に直結しない。奉仕作業で金にならない。一部の人々に利益がある感じがする。
生活の方が手いっぱい意識に余裕はない。
接点がないから。
全般的に協力、参加の機会を知らない。身の回りのことでいっぱい。協力、参加活動の気持ちはあります。
その活動の役員になったことがないから。
その気になれない。面倒くさい。
その他地域へ行く機会がない。勉強会等、いつ行われているかわからない。観光客に会うことがない。
それがあることすら知らないし、自分のことや家庭で精いっぱいだから。
台風後の清掃活動や、地域資源の勉強会、観光客の案内、イベント等の企画等もあることを知りませんでした。
台風後は自宅だけでも、一人でやる動力にも限界があるので。
大変残念に思いますが、家庭に大きな介護を要することがあります。
地域、市等でいつ何が行われるかわからない。大きいイベントは宣伝するがその他の事は伝わってこない。

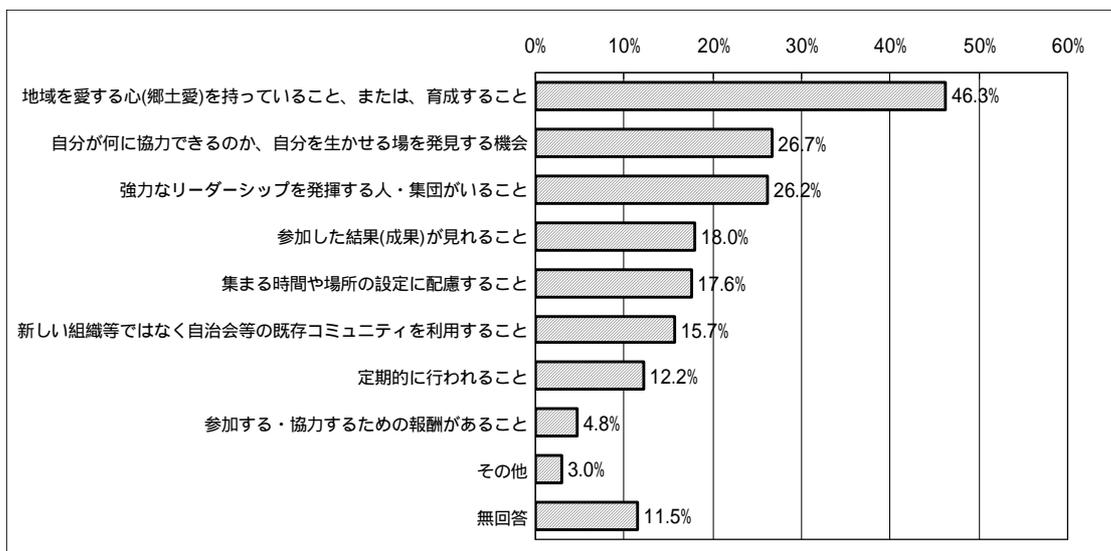
地域的な問題があるのと、観光場所の土地柄がよく理解できていないから。イベントの企画立案は専門的な面で勉強不足であるから。
地域的にかかわりがない。
地域での活動は定期的に行っている。イベントの企画についてはチャンスがない。普通の人では難しいと思う。
地域の活動の情報が入ってこなかった。参加する方法も知らない。個人的にはサービス業に従事しており、観光客と接する機会が多くあり、沖縄の良さを宣伝している。
地域は身近なので、参加呼びかけもあり参加しやすいが、全市的なことになると範囲が大規模で参加する機会が与えられない。
地域を代表する方々が実際に行動で示さないから。
近くにその場所がない。
知人以外の観光客と接する職業でもなく、機会がない。
直接依頼等があれば参加する。
都合が合わない。
定期清掃があることを知らなかった。観光客の案内に関わる機会がない。
できそうにないから。市の体育大会などは参加したいが、一部の人が長年ずっと出場しており、連絡すらまわってこない。皆腹を立てている。
特に協力するとかしないとかは決めてなく、ぜひやらなければならない事はすることになっている。
特に台風後などは、清掃活動があることすら知らなかった。
那覇から引っ越してきたので、周りの地域の住民との和合をとるのが難しい。よそ者扱いが目に見られる。
南城市外に住んでおり、呼び掛けがない。
南城市自体は大好きだけど、人の中に入っていきのが苦手。地域の活動をどこで誰がやっているのか情報が入ってこない。
何年前前から老人会の清掃活動も参加できなくなった。健康上、長時間の活動は無理。
日程や時間が合わない。そのような活動（3、4）があることを氏らなつた。呼びかけ（7）がないので参加することがない。
任意的なことに関しては動かない。市がそれを大々的に発すれば動くと思う。
初めて知ったから。
範囲が広すぎて意欲が出ない。自分が住んでいる地域は観光客と接する機会がない。
引っ越してきたばかりで、あまり地域の事を知らない。（6件）
人見知りであるから。
文化財、史跡、観光資源の清掃活動の呼び掛けがあるのかわからないのかもわからないので参加したことがない。
文化財、史跡等の定期的清掃活動を知らない。
文化財、史跡などが近くにないので、清掃活動をする事はないです。イベント等の企画をすることもありません。

文化財や観光資源の清掃は、仕事があるので参加できない。イベントの立案も、時間的にゆとりがないし、自分には考えられそうもない。
勉強会等の日時や内容などの情報不足で、いつあるのかわからない。イベントの立案、企画はしていないが、やりたい気持ちはある。
勉強会やイベント等の企画や立案は参加してみたいが、情報が入ってきません。アパート住まいのため、自治会に加入していないからでしょうか。
他のものを優先してしまう。
まだ経験が少ないから。いろんなイベントを見て、経験してから参加しようと思っている。
もっぱら参加するばかりで、企画する側に加わったことはありません。依頼されたら協力できるかもしれませんが。
役割分担がはっきりしていない場合。
やっていることを知らない。
やらなくてよいと思っているからでは。
やる義務がない。時間のゆとりがない。
よくわからないから。
予定が合わないため。あるいは、そのような活動の案内または連絡などを知らない。
リーダーの選挙運動等のおいが嫌い。
連絡がない。近所同士で班をつくって、10名単位などで一緒に参加すると思う。まずは近所の集まりから。
老人会などの集まりには行きますが、観光とかイベントにはあまり行きません。
私事ですが、まだ職に就いていないため。落ち着いたら、積極的に取り組んで少しでも大好き南城市に貢献できるようにしたいです。
私は海の近くに住んでいて、自分の家の台風後の清掃でいっぱいです。
私は平成18年に移り住みました。まだ、地域の人々の中に入りこめておりません。それに、方言を使われますので、なかなかかみ合いません。昨年、「しまくとぅばの日」なんて、言われていましたが、役所では標準語でお願いします。移住を誘致するならば、わかりやすく開かれた気持ちで接してください。

問 1 5 あなたが地域の活動等に参加するためには何が必要だと思いますか。

	選択項目	回答数	構成比
(1)	地域を愛する心(郷土愛)を持っていること、または、育成すること	321	46.3%
(2)	強力なリーダーシップを発揮する人・集団がいること	182	26.2%
(3)	定期的に行われること	85	12.2%
(4)	参加した結果(成果)が見れること	125	18.0%
(5)	集まる時間や場所の設定に配慮すること	122	17.6%
(6)	新しい組織等ではなく自治会等の既存コミュニティを利用すること	109	15.7%
(7)	参加する・協力するための報酬があること	33	4.8%
(8)	自分が何に協力できるのか、自分を生かせる場を発見する機会	185	26.7%
(9)	その他	21	3.0%
	無回答	80	11.5%
	計	1,263	

参加するために必要なことは、郷土愛が一番多く約 46%となっており、次いでリーダーの必要性、また何ができるが発券する機会となっている。
観光振興に住民として協力する意向はあるが、自分に何が出来るのか、それらをまとめるリーダーやその機会がなかったということがわかる。



問15 あなたが地域の活動等に参加するためには何が必要だと思いますか。(その他記述)

時間の余裕

時間的に余裕がないとできない。また、働き盛りは日曜日は休みたいと思う。

時間

情報

情報の発信。

積極的な情報発信と参加を促す工夫。

平等な情報。

普段家にいないので、地域の活動のすべてを知らないことがあります。できないこともあると思います。

方向性を知ること。

呼びかけ

充実感が得られること

参加してよかった、次も参加したいと思うような活動をする。

参加したいと思う内容の活動をつくること。

楽しいか、楽しくないか。

楽しさがその中にあること。楽しい事は人が集まる。

誰でも楽しめて魅力があること。

郷土愛

地域の人、自然、文化、歴史がただ好きという心。

地域密着を感じられるようになった結果、郷土愛が育つ。

積極性

子どもたちの学校行事で親も参加し、子どもと一緒に活動する。

リーダーシップを発揮する心構えが必要。

その他

健康

参加したくない。

参加しやすい雰囲気。

自分の勉強不足なので、もう少し自分を磨いてきます。

自由記入欄

問16 あなたが回答した内容を踏まえて、あなたが思う、近い将来の南城市の姿について、ご自由にお書きください。

観光振興に好意的な意見

現状の市によって、人々の知恵により、観光客へのおもてなしができること。宝の市を皆が守ってこそ感動があると思います。

南城市は歴史的風土が売りのまちであり、道路等の整備は賛成である。

やんばるには 狩りとあるように、南部にも陸、海共に特産物を活かしてできるといい。

気候、自然、地形に合った観光産業が可能にする。よって、南城市や地域社会が良くなると思う。

今はまだ観光地として有名ではないが、将来は歴史的建造物などを中心に観光が盛んになってほしい。

心を一つに、みんなが参加し、協力し合い、ゆいまーるの心を育み、永遠に心豊かな南城市。

大里は農産物が豊かで、安値で販売されているところが何ヶ所かあります。観光客の方が珍しいと思われるものもたくさんあると思いますので、足を止めて一時でも見てもらいたい。

地域ごとにリーダー教育と自分なりの勉強をして、観光客に適している南城市の案内をスムーズに快くリードできるように、知念に来てよかったと、次も知念に行こうと思わせる所にした。

地域住民も南城市の歴史に興味を持ち、観光スポットを視察するようになる。明るい南城市、観光の里を観光客の目で見える姿勢になると思います。

南城市が明るく、画期的な所になる。

南城市には県外の方が求めている条件（例えば海、自然、伝統文化、産業等）が揃っていると思う。それらの特徴を活かし、癒しの場所として伸ばしていければと思う。

南城市の観光の発展を願っています。

本土にはない、沖縄の景観、人情を体験し、本土に持ち帰ってもらう。リピートにつながる。

歴史的遺産や美しい自然の保全、維持を推進することにより、観光客が増加し、市が活性化していく。

今、せっかく増えている癒しのカフェなどを、もっとわかりやすく案内したり、北部に流れやすい観光客を、南部も海はとともきれいだということを教えていけたらと思う。那覇に近くて、こんなに自然があるの知らない人が多いので、歴史と明るい遊びの面がうまくつながると良いと思います。南城市で働けたら那覇まで行かなくていいので、ぜひ活性化してほしいです。

佐敷、知念、玉城、大里各地域のお勧めスポットや、伝統文化、特産物をアピールしながら、大型リゾート開発を推進し、観光客を増やす。

どのような観光にするのか、短期、長期のいずれに重点を置くのか、南城市にはいろいろな観光要素があると思われるので、要素をどのように組み合わせるのか、将来は可能性が大だと思います。

観光振興についての具体策の提案等
ウィークリーマンションや民宿を宣伝し、複数泊南城市に滞在させるようにすれば、住民との交流もでき、また金も落ちる。また、貸し別荘もよいのではないか。南仏コートダジュールのサントロペ等のように海岸に別荘が点在するのは良いと思う。
キビ刈り等の体験農業、体験漁業等は魅力的で効果があると思う。安全対策は十分にしておき取り組むと良い。地方財政が次第に困窮化し、地域住民の生活も苦しくなってきたので、行政、企業、住民が一体となって南城市に他地域から多数の人々が訪れ、金を使ってくれる体制をもっと急いで作っていくべきだ。
最初に道路の整備をし、スムーズに車の通行ができ、観光地に行けるよう望む。本土の高校生や大学生向けに農業体験学習をセットで誘致する。それには借家の同意が必要なので、募集する。できれば民宿に改造するときは市が多少の補助を出すことを考慮する。それには市より、家のチェックが必要となる。
中・高齢者をターゲットにした中長期的滞在型健康リゾート都市を目指す。テレビ番組の「なんでも鑑定団」を南城市に招へいして、その番組を通して南城市を全国的にPRするのにも一考に値すると思う。
不使用農地を活用した作物の里親制度。
観光資源、特に史跡等の整備をすること。市の史跡めぐりでコースがつけられるようになれば素晴らしい。体験観光の創設。農業、漁業について、体験コースをつくり、休暇センターまたは民宿等を利用した、宿泊体験観光コースを創設。久高島を漁業体験、観光の島にできれば素晴らしい。
現在、素通り観光が多い。宿泊施設をもっと増やして、体験・滞在型の観光にするとともに経済効果があると思う。自然を生かしたエコツアーを推進するため、遊歩道を整備する。知念から玉城のやんばる山にかけて、佐敷から大里城址公園にかけてなど、2時間から4時間程度の海を眺めながらの散策ができるようにする。(東村を研究すること)本土の上高地や高原の散歩道、尾瀬、北海道の釧路湿原などを参考にして、体験・滞在型のための散歩道を整備しよう。
現在も実施している体験滞在型観光の強化。そのことにより、リピーターを増やすし、観光産業のさらなる発展が図られるようにする。農・水産・畜産物の地産地消が図れるよう、施設の整備、併せて、地域の特産物の開発と観光との連携を図ってほしい。豊かな自然を活かしたマリンスポーツの振興と、イベントの開催。たとえば、久高島一周サバニレースや、海上釣り大会、奥武一周カヌー大会等。
自転車道や史跡周辺を公園化して、「癒しの観光コース」をつくって、滞在型観光を考えたらどうでしょうか。たとえば、シュガーホールで音楽や郷土芸能が楽しめるとか。宿泊施設には、行政で使わなくなるような建造物を改築、改装して提供するなど。観光振興計画は、農漁業との調和を図りつつ、市民の生計に潤いをもたらすよう、施策を重点課題として進めてほしい。
宿泊滞在する施設がない。小規模の宿泊施設を何箇所かにつくれば、観光客の誘致につながるのではないのでしょうか。絵はがきの作成についてもプランに入れてはどうか。公衆トイレの設置とパンフレットの作成。交通関係の案内。みやげ物売店の設置。
那覇や北谷などの街のようなものを目指すのではなく、地域密着型の観光が求められると思う。現在人気のある傾向として、体験型や隠れ家的といったことがあげられる。農業、漁業を中心とした体験型観光のモデルをつくる必要があると考える。そうすることで、都会とは違った楽しみ、癒しを提供することが可能であると思う。

南城市は他の市町村にない琉球王朝時代の歴史やグスクまたは恵まれた自然環境（海、山）を擁しており、観光資源としては群を抜いている。しかし、その観光資源は点としてあるだけで線としてまたは面としてのつながりが欠けていると感じている。昨今の観光形態は、団体から個人へ、周遊型から体験型へと変化し、観光客は視覚で見る観光から地域の人々に接し、地域の生活を体験、体感するまったり型観光を求めていると思っている。南城市も世界文化遺産斎場御嶽と体験交流施設を核とした体験型観光を展開しているが、定着するには多くの課題があり、時間がかかるものと思っている。体験型観光は、全国や沖縄でも展開されており、金太郎あめや二番煎じの企画ではお客様を呼べないものであり、またお客様を呼べたとしても十分な満足度には達せずリピートしないものだと懸念している。南城市が目指す観光として体験型観光をあげているが、従来の体験型観光に何をトッピングするか、今一度市民とともに考えなければならない大切な時期に来ていると思っている。トッピングの一例として、南城市に古くから伝わる歴史や民話（久高島の黄金の瓜実、ニービチの語源、大里の鬼餅、佐敷の尚巴志、玉城のアマミキヨ伝説）を通してストーリー性のある観光にするなど。それと何よりもたいせつなものは、市をあげて観光に取り組む心構えとお客様をお迎えするおもてなしの心を育成することが必要だと思っています。

北部のみかん狩りとか、パイン狩りとかではなく、南部でサトウキビの収穫の時、農家でのホームステイや修学旅行生に体験させることはどうでしょうか。

問15で、4番について、今後の継続の張り合いがほしいから。7番について交通費、飲み物、間食代として（500～1000円）あれば参加者は増えるはず。

すべてを地域の奉仕精神、企業努力に任せていたのでは何も変わらない。行政が積極的に住民や企業とのタイアップを呼びかけ、ある程度の金銭も準備すべき。（そういう時代だから）学生（修学旅行や夏休みなど）や企業の初任者研修などで利用してもらえる長期滞在型施設（宿泊所、農場等）をつくり、地元の農家（種まきから収穫時期はまた来県してもらう）や漁師さんに協力してもらって体験活動をしたり観光施設に関わってもらうようなことをしても面白いかもしれない。老人の健康回復長期滞在施設（食事、運動、地域活動等）ならリピーターが確保できるかもしれない。

様々な観光のスタイルがあると思うが、観光業者が企画したプランに沿っての受動的な観光では満足できない観光客も多いだろうし、南城市の真の魅力に出会うことは難しいのではないだろうか。京都や北海道、その他の観光名所に住んできた経験から言わせて頂くと、南城市には有名な所を見て回り、美味しいごちそうを食べ、珍しいお土産を買って帰るといった観光はふさわしくないと思う。こちらに移って5年、住みやすいので、家族全員が元気になったと思う。その理由は南城市の自然と人に出会えたから。美しい自然と海や大地の実り、それから本土からの移住者が地域に溶け込めるよう、心細かな交流をしてくださる人々、医療や介護サービスの提供、健康づくりのための情報とイベント。これらが自分の住んでいるところで手軽にいつでも活用できるというのが南城市の魅力だと思う。これらは、1日や2日では十分わかってもらえない内容でもあり、しばらく滞在するか、何回も訪れるかすることで、少しずつその良さがわかり、元気になれたり、生活が豊かになったりするのだと思う。それが、南城市の理想的な観光像ではないだろうか。観光業者や行政にのみ頼るのではなく、市民が自分たちの住む市のいい点も悪い点も見つめながら、少しでも住みやすい市にしていき、かつ、観光客を受け入れていく事が大切だと思う。私の描く将来像は、空港やバスセンターからのアクセスを良くする。フランスのトラム（路面電車）のようなもので、南城市の主要なポイントに乗り入れる。市内の移動手段の確保（公共交通が大変なら、コミュニティバス等で観光スポットをつなぐ。レンタカー、マイカーもいけれど、できるだけエコロジーで散歩や自転車、ウォーキングも楽しめるように）滞在できる安価な宿舎、移住目的の人向けのレンタルハウスや低家賃住宅（空き家を貸してもらうなど）の提供。滞在中のイベントの企画。若い人はマリレジャーもできますが、中高年はちょっと厳しいので、何かそれにかわり体験できるもの。沖縄野菜の料理教室、沖縄の歴史、文化教室、ウォーキング教室、マラソン入門教室（地域住民も参加できる）等。

緑豊かで遺産がたくさんある南城市を健康と癒しの場としてインターネットを通して全国に紹介し、中、高年を主としたウィークリーマンションのような宿泊施設をつくり、安く提供できるようにしたらよい。ゆっくりと南城市を見て回れるようにする。（長期滞在型観光）

観光客だけでなく、他市町村からも魅力のある南城市を目指した方がいい。スポーツなら尚巴志マラソン、ダイキンオーキッド。音楽なら、シュガーホールやグスクロード野外ステージを利用したコンサート。（クラシックからポップス、ロックなど有名どころをセッティングする）芸術なら絵画、焼き物など、映画のロケ地としてアピールし、全面協力をする。

近年、県内各地で四季を通してプロ野球を始め、各種スポーツ団体のキャンプが定着し、経済効果が数十億円と言われている。南城市の沿岸部は北・中南部が雨天の場合でもフェーン現象で降雨が少なく、地理的に好条件下にあり、現在キャンプが行われている他地域と同レベルの施設を造成し、ソフトバンクフォークス球団のキャンプ地として誘致できるなら、地域の活性化はもちろん、青少年の健全な育成、市民の健康増進等、諸事に効果が期待され、関連して波及効果も継続して生じるものと考察する。奥武島から東へ延びる海岸線にシンガポールのイーストコーストフードセンターのような大規模なフードセンターを連ね、市の特産品を活かした健康食特区を構成、シュガーホールを軸とする佐敷区域は、芸能、文化の集大成区域に盛り上げ、自然景観を活かした遺産史跡を結び、市全体が一大観光地とし、特色を出す。滞在型宿泊施設は自然にマッチした集落村型で、そこと結んで市内循環観光バスが地域をめぐり、マーケット、遊漁船、観光船、グスク公園、スポーツ施設、文化施設のポイントを結ぶ。単に営利追求だけでなく、市民が豊かな温かい心で接するよう、絶えず研修会、勉強会も義務づけ、人材を育む。日本一元気で魅力ある南城市で、リピーターが訪れるためには、物より自然、そして何よりも心が大切だと思う。

<p>見るだけ、通るだけの観光ではなく、半日足を留められるような施設が南城市には必要だと思えます。たとえば、沖縄一大きいショッピングセンターとかプロ野球選手やアスリートがキャンプ、合宿ができる設備の整った高級ホテルを建てるなど。観光地として西海岸の中・北部に客が流れている感じがあるので、島尻郡に客が留まれるような施設ができれば、経済向上や雇用の確立など、期待できると思えます。</p>
<p>私の住んでいる大里は海がなく、利用できる公共の施設も他地域に比べ、ありません。南城市旅ガイドにも大里の観光客に勧める名所はありません。大里は観光となるものを作り出さなければならぬと思えます。一つには、大里全体を市の花（ハイビスカス品種の全て）や市の花木（クチナシの全品種）を植え付け、一年を通して花の咲き乱れる大里を観光の目玉にしてほしい。内原公園を本格的競技場にし、（野球、サッカー、テニス、陸上競技等ができる）プロ野球、プロサッカーへキャンプ地として利用してもらおう。南城市の文化、歴史（伝統芸能、民族芸能）等を見たり調べたり上演できる常設館、私立図書館、博物館等がほしい。南城市を日本一癒しのある市にと目指したい。</p>
<p>自然を残すことを前提に、道路を整備して、たくさんの観光客が迷わず目的地に着ける。枯れた歩道の木を桜に替えるなどして、南部の花まつりをしてほしい。ホテルや大型リゾートが無くても、新鮮な野菜や果物、酒、お菓子などの産業で、県民も買い物に来るような南城市になってほしい。南部から桜は早く咲くから、日本一早い桜祭りができると思うけど、これはてっとり早く人がたくさん呼べると思う。トライアスロンや自転車ロードレースを企画してください。スポーツイベントはとても健全で、人々も集まるし、クリーンな町おこし事業です。</p>
<p>尚巴志マラソンのようなイベントを増やす。たとえば、南城市トライアスロンとか、ツールドイン南城市などのイベントをつくり、県内で有名なイベントをつくる。（那覇マラソンのような）経済については、大型リゾートホテルの誘致や、南城市の産業を豊かにするため、企業誘致をし、工業地帯をつくり、南城市の若者の雇用の場を増やす。そうでないと、若者は他市町村へと行ってしまおうと思う。</p>
<p>南城市にある二つのゴルフ場を活用し、また、三月のダイキンオーキッドもあることだし、何らかの形でゴルフに関するイベントを催したり、ゴルファーの養成も行い、ゴルフのメッカとすべきかと思う。</p>
<p>南城市は風と太陽に恵まれています。これを生かして風車をもっと作ってはどうか。つきしるは眺望も良いし、風力発電で収益を上げる事。知念地域の断崖を活用してロッククライミング等、いろいろな観光施設ができます。それに、太平洋が望めます。このまま寝かせておくにはもったいないです。南城市にお金を落としていくといった点から、カジノ付きのホテルなどを建設する。（市民が賢くなれば、カジノ付きのホテルと共存できます。）現在、南城市はドライブで通り過ぎるだけのまちです。もっと観光客にお金を使ってもらえる施設をつくってはどうか。（気軽に立ち寄れる、ファーストフード店がない。若い人々は岬などで一息つきたい。）くねくね曲がった国道331号を利用して、世界的なラリーなど、考えたらどうでしょうか。モナコラリーのような素晴らしい条件は備えていると思えます。</p>
<p>緑に覆われた街並みの景観。街路の素晴らしさに溢れた環境づくり。海・山・城跡等のレジャーを活かした環境づくり。琉球王国第一尚氏の歴史的な場所を活かす。（史跡公園等の設置）佐敷新開球場を有効活用し、プロ野球の練習場等と呼びかけ、スポーツ振興の一翼を担うことによって、観光の目玉作りを目指す。</p>

<p>あくまで理想ですが、自動車道をつくって空港、北部とつなげる。市の中心に大型の運動公園をつくり、大きなイベントを開催する。(観光とは無関係に見えるが、市民がまとまることでプラスになると思う。)南城市にしかないものをインターネットで大々的にアピールする。特に宿泊施設はアピールするべきだと思う。(私も内地に行く時はネットで探してから行く。)</p>
<p>これからの時代、いかに自然が残っているかがポイントだと思う。テレビにある「田舎に泊まろう」的な地域の人々の暮らしを観光客が体験するイベントを開催する。(観光客的な扱いはしない)青年会のがんばりに期待。若い人が元気なところは素晴らしいと思う。(エイサーなど)</p>
<p>ちょっとした身の回りの自然やお店に目を向けてほしい。「空の写真大会」等開催したら、素晴らしいし、行事になると思う。こういった気付かないけどすぐできることをしてほしい。予算もあまりかからないであろうし。今の時代、エコなのだから、エコを使って最先端をいってほしい。地球にやさしい南城市、自慢の南城市にしたい。</p>
<p>財政確保を最優先課題にして、企業誘致や観光地の整備をすることで、子どもや年寄りの方にやさしい、住みよい市になればいいと思います。シュガーホールで毎月一回、沖縄出身のアーティストのコンサートを開き、定着させることで観光に活かすことができればと思います。</p>
<p>自然を大切に、自然を活用した観光イベントを行う。あざまサンサンビーチを冬場に、北海道の雪まつりの時期にビーチで雪まつり(砂で)をするとよい。サンドアート、砂スキー、ソーラー砂温泉、水中運動会、ヨットレース、サバニレース、カヌーレース、ビーチバレー、ビーチサッカー等の催し物もよい。クマカ島にヤシの木を植えよう。(夢の無人島)</p>
<p>長野県松本市でやっているような(クラフトフェアまつもと)、県内の手工芸などを集めて、年一度のイベントをやって人を集めるといいと思う。南城市の知名度を上げて、お金も落としてくれ、手工芸をやっている人が南城市に集まってくれるのでは。(読谷村のやちむんのよう)に)読谷村は今、ものづくりの場として注目されている。</p>
<p>道路を整備し、案内板を設置する。市全体でのイベント等を開催し、観光客を呼ぶ。たとえば、1ヵ月間、毎週土・日曜日に開催して、どの地域に行っても芸能等が見られるようにする。</p>
<p>南城市は豊かな観光資源が豊富であり、ポテンシャルに大いなる可能性を秘めていると思う。観光立市を宣言し、観光に対して様々な施策を展開してほしい。商業的だけのイメージではなく、全住民が参画し、幅広い交流が行われるような企画をふんだんに展開する。(エイサー祭り、地産料理大会、民泊の推進)</p>
<p>南城市内のレストランによる料理コンテストの開催。庭、木のコンテストの開催を。</p>
<p>発想の転換が必要では。今までにない考え、考えられないことを考えて、違うところから入っていくのはどうでしょうか。たとえば、斎場御嶽近くの崖から命がけでサンサンビーチに降りる体験コースをつくるのはどうかと地域の男性が話していました。自然をそのままの形に残して、それを利用して、活かすアイデアを若い子どもたちから募るのもいいのでは。これからは地球にやさしい事を考えるのも忘れないでほしいです。</p>
<p>他所がやるからこちらもやろうという考えではなく、南城市でなければできない観光を考えるべきである。自然と集落との分けもはっきりした方が良くと思う。史跡や城跡を大事にし、あまり人工は加えないで、自然を生かしながら最低限の利便性を考えた工事を行う。四地域に観光拠点を作り、(例：新原ビーチ、玉城城跡、糸数城跡、ミントン城跡、受水・走水、知念ビーチ、斎場御嶽、佐敷城跡、シュガーホール、大城城跡、島添大里城跡等)を拠点的に整備し、有機的に交通網を整備すること。</p>

<p>知念、玉城は沖縄民族発祥の地で、アマミキヨが初めて開闢した神国伝説、東御廻い等、南城市市勢要覧の内外への強力なPRが必要。また、海や山の自然保護を考慮した開発、豊富な自然林を利用した展望台、オートキャンプ場等も良いと思う。</p>
<p>ヘルスツーリズムの展開。癒しと健康が最大に生かせる土地柄であるため、他とは違うツーリズム（観光を含め）が可能。そのためには、地元の人も元気である必要がある。</p>
<p>自然が残る環境の良さを生かし、中北部のリゾート施設ではなく、体に良いこと、ヘルシーな面も考えて、食に関するところからスポットをあって、アピールするのもいいのではないか。少子高齢化で、年配の方をターゲットに攻めてみるのもいいと思う。</p>
<p>一日コース、半日コースなどでドライブコースの推薦マップをつくる。南城市ののどかな良さを皆に知ってもらいたい。</p>
<p>海とビーチ、玉城から知念海岸を全域、大々的ビーチに開発する。知念地域にホテルを誘致してゴルフ場ともタイアップした観光客特別プレーゴルフ料金を設ければ、ビーチ、ゴルフでPRできると思う。</p>
<p>観光客や修学旅行の生徒等が宿泊し、沖縄の文化を体験でき、雨期の場合でも過ごしやすくできると良いと思います。南城市内では普段の日常生活においては、不満がなく生活できますが、雨天時には、南城市で休暇、休養できる所がないように思えて、屋根のあるお金のかからない施設と、市内特産物売り場や食べ物売り場施設を併用した施設を中心部に置いて、沖縄での降雨時でも住民と観光客が長時間楽しめる場所がある事が沖縄、南城市観光の魅力になるかと思えます。南城市に多いグスクも、復元等をしていないので、なぜかつまらないと思ひ、良さがわからないし、城の昔の想像もピンとこないです。</p>
<p>自然の宝庫である南城市を掘り起こして、観光の市にしてほしい。味の名所（自然と一体となった、エメラルドグリーンの海を活かした名店、山を活かした名店、歴史ある城を活かした名店など）ドライブコースとしての休憩スポットをつくる。大型リゾート開発及び観光としての産業誘致。</p>
<p>自然を上手に活用しながらテーマパークのような観光スポットを設立。ライブハウスや宿泊施設を設置。イベント活動が増え、コミュニケーションの取りやすいまち。</p>
<p>城跡等はすでに拳がっていると思うので、玉城親慶原にあるうどいのような館をつくり、南城市にある文化や芸能を催してはいかがでしょうか。</p>
<p>常設された歴史館があり、日曜日も開館していること。そこにシニアのボランティアで歴史説明者、あるいは史跡案内人がいればもっと遺産が活きる。昼食などのメニューは、薬膳料理等とセットした、一日、半日コースをつくる。若者はマリンスポーツとのセットも考える。インストラクター付きで、2泊3日コースをつくるといいと思う。</p>
<p>南部東道路を建設し、那覇空港高速道路に連結して観光客を呼び寄せ、リゾート施設とスポーツ施設、併せてウォーキングコース道を設置し、現在建設中の自転車道に連結させる。若手層はリゾート施設で楽しみ、中高年齢層は保養宿泊施設を建設して、スポーツ施設（グランドゴルフ等）とウォーキング道を利用する。健康づくりを楽しむための観光施設を開発し、南城市の活性化を図る。</p>

<p>休農地などを活用して、都会の人に貸し畑などをしたらどうでしょうか。東京では年間五千円くらいで2坪の畑を借り（区より募集）野菜などを作っていました。そこで、収穫祭をやったり、コミュニティができあがったりもしていました。農村と都市の人との交流も広がると思いますが、いかがでしょうか。海洋資源もありますので、海水を使った健康増進施設なども良いと思います。メナードがやっている、三重県の伊勢志摩にある、タラソ志摩はすてきなところでした。タラソセラピー、海水療法が受けられます。奥武のヌルヌルした海藻を加工した化粧品などはいかがでしょう。フコイダンがいっぱいで、皮膚の再生作用があると言われていません。産学連携で科学的裏付けが必要です。</p>
<p>他がまねできない、逆に南城市にしかできない、第一次から第三次までが一体化した産業も含め、都会ではできない観光をつくっていくこと。たとえば、畜産等、南城市で養い、その豚を加工する工場があり、ソーセージ等を販売するなど。販売まで全部ここで行うようなシステム化された観光の姿。</p>
<p>新しい組織をつくるのではなく、強力なリーダーを投じてその成果を上げる。</p>
<p>南城市の地域資源をどのように活かすかが、重要課題である。そのことを市当局、地域市民がどれだけ問題意識を持って取り組むかにかかっている。1.人材の育成、2.もてなしの心を醸成（政策的に取り組む必要がある）3.地域資源（自然、産業、人、歴史・文化等を守り、どう生かすか。）4.インターネット・ホームページ等、情報発信、口コミ等でPRする。</p>
<p>南城市への道路の整備。大動脈がほしい。景観を損なわない計画を立てる。サンサンビーチの冬場の活用。斬新なアイデアを持っている人を集めてほしい。私のアイデアは世界一の滑り台、世界一の噴水、世界一のスピーカーなどです。</p>
<p>年配の方がとても元気なので、その方たちと一緒に取組める、異世代との交流を盛んにした活動から始められたらいいのではないかと思います。</p>
<p>旅行会社と提携して旅行会社に南城市のパンフレットを置いてもらったり、インターネットで南城市の魅力的なホームページを作成して観光客誘致をアピールする。</p>
<p>観光振興についての要望等</p>
<p>現状の市によって、人々の知恵により、観光客へのおもてなしができること。宝の市を皆が守ってこそ感動があると思います。行政の方々が方向性を間違えないよう、お願いしたい。</p>
<p>たくさんの方が来て賑やかな場所、たくさんの方が静かに癒される場所と、目的に合った観光ができる南城市にしてほしい。</p>
<p>ネットワークを利用して、日本だけじゃなく、海外にも伝えてほしい。</p>
<p>まだまだ自然が多く残る南城市。立地条件を生かした、癒しの心休まる南城市に向かってほしい。</p>
<p>各地域の観光スポットを住民が積極的に活用し、民泊等を導入して、体験型観光客を受け入れ、市民との交流を図り、親睦を深め、伊江村の観光施設等を参考にして、観光事業を推進し、雇用機会を創出して若者が活発に力を発揮できる場を設けて、市の発展を願うものである。</p>
<p>観光ロードを整備し、花を植え付ける等、市の美化につなげる。観光客と地元住民の人的交流の場をつくり、子どもたちの将来にもつながるものとしてほしい。</p>
<p>観光案内やイベントを通して、南城市内の地域の輪が広がり、若者の育成などにつながることを。</p>
<p>観光客が来ることによって活性化することはとてもいいと思うが、自然が壊されるのは良くないと思う。だが、雇用が増えることは良いことだと思う。複雑ではあるが、南城市が少しずつ発展していったらいい。</p>

<p>既存の施設でもこれからの観光関連にしても取って付けたようなものでなく、一貫性をもって、予算もそれ相当のものをかけ、こせこせとしたものはつくらないでほしい。現況は施設等、みみっちいと思うし、うまく利用もされてないと思う。行政職だけではうまくいかないと思います。南城市に観光収入があるような施策をお願いします。</p>
<p>今ある多くの自然が活かされ、南城市全体がもっと美しくなり、多くの人々に南城市を知ってほしい。</p>
<p>再び南城市を訪れたいと思うような市であってほしい。</p>
<p>21世紀を担う若い方々が南城市内にて市民の雇用創出ができますように願っています。</p>
<p>自然を活かした観光が良いと思う。</p>
<p>自然を大切にしつつ、明るくなごむ場所であってほしいと思います。</p>
<p>自然豊かで、安らぎがある地域。今よりも、もっと活性化された市になってほしい。これから、もっと南城市のオリジナルな観光の姿を出していくべきだと思う。</p>
<p>宿泊施設を増やし、自然や海の美しさを保つ観光地域になることを期待します。</p>
<p>昔のように美しい海岸線になり、よく整備されて、来る人たちを心から癒せる場所にしたい。</p>
<p>早くインターネットが使えるようになり、(大里はまだ利用できない状態)日本全国、世界へと発信できる、子どもから老人まで参加できる南城市になっていく事を希望しています。</p>
<p>他の都道府県に自慢できる施設がない。そのような施設をつくることによって、観光客が集まると思う。</p>
<p>誕生したばかりの南城市だが、史跡、観光地、遊ぶ場所については他の市町村には、負けなところがたくさんある。それらの連携によって史跡の観光に行き、その後にビーチ等、シュガーホール等、休日を過ごすことにより、親子の深い絆になって、いい観光地になっていくことを期待している。</p>
<p>地域の協力もとても大切だと思います。若者の発育と発展をお願いします。</p>
<p>道路が整備され、大里公園やゴルフ場、シュガーホール等へ、初めての人でも行けるようになり、人々が心やさしく温かい気持ちでいることが大事。</p>
<p>南城市ならではの自然を生かし、南城市に来ると心が癒されたとゆったりした時間を過ごせる場所であってほしい。やんばるまで行くのは遠いので、ふっとドライブしに来て、一息ついて、生きるエネルギーを感じられる自然を大切に、環境を整備していくと良いのでは。海、山、木々特産品を利用した食べ物等、資源を見直し、有効活用をしていく事ですてきな場所、すてきな南城市にしてほしい。</p>
<p>訪れる人が安らげるような自然の豊かさと人々の心の優しさを感じる場所であってほしいです。</p>
<p>フラワーロードのあるきれいな街並になってほしい。</p>
<p>景色を見て、素晴らしい音楽を聴けて、おしゃれなレストラン等が増えていますが、そこでしか味わえない海の幸をその場で食せる、帰る場所があればいいなと思います。展望台があり、駐車場も近くにあって、そこでしか味わえないジュースや牛乳、アイスクリーム等、観光と飲食は切り離せないと思います。</p>
<p>開発されていない城跡や遊歩道(現在開発中)の早期開発。大里西原の城跡周辺の早期開発。</p>
<p>各観光地に時折々の花を。玉城、知念、佐敷、大里の旧町村花を各地区に植える。並木をつくるのも良いのでは。</p>

<p>学校教育で、地域の自然、文化、歴史、人と触れあうことによって生まれる地域を大切にすることを育てることができれば、観光だけでなく南城市、または沖縄の人々の幸せにつながると思う。そのためにもエコツーリズムや体験型観光、地域の人との触れあいを高い質で体験できるようなプログラムの確立とそれを実行できる人材の育成が大切だと思う。子供たちのための自然体験教室や地域の高齢者と触れあう機会、先人の歴史や文化を体験できるような教室などもあったらいいなと思う。</p>
<p>観光に来る人はたいいてい、癒しを求めている。アロマ、岩盤よく、マッサージなどの施設があればもっと良い。夏はマリンスポーツが盛んなので、観光バスの会社と連携を取ってクルージングツアーやガラスボートなどが利用できるツアーがある方が良い。「南部遺跡めぐり」もいいと思う。観光客のみならず、県内の人でも参加してくれると思う。お昼は「くるくま」でランチ付きだったら最高です。</p>
<p>観光も先ですが、各町村の道などに花を植えるなど、交通の便も考えてほしいです。特に南城市はタクシーでも来るのを嫌がる上に、バスは1時間に1本あるかという時もある。車を持たない、年寄りのためにも、小さめの10人乗りバス等で、出かけられる足をつくってほしい。各市町村の前にでも、地域の地図(案内板)など、ここからは何町、次は何村等、野菜やブタ、牛等盛んな産業等のアピールをするのが一番初めにやることだと思います。</p>
<p>県内外問わずに有名な場所を第一に案内するのが良いと思う。将来は大型の施設を造るとともに、自然とのバランスも考えて観光資源にしてゆけばいいと思う。ニライカナイ橋の近くに駐車場と東屋を造ってほしいと思う。</p>
<p>フリーマーケットのようなものを、定期的に市でできないのかなと思いました。リサイクル、リユースなどを通して、より地域の人たちとの交流を持つことのできるイベントなり、交流のきっかけがあるといいと思う。地域活動の温かい雰囲気にも観光客も参加できると良いと思う。南城市を車で素通り観光ではなく、より長く滞在できる場になればよいのでは。健康や自然をキーワードに、すでにある公園にもっと目を向けてもいいのではないかな。知念の体育館裏や玉城に良い公園があるのに、あまり活用されていない感じがする。</p>
<p>地域資源をアピールし、地域特産への人材育成に力を入れ、活気ある南城市であれば良いと思う。</p>
<p>伝統文化の積極的な保存活動や継承。</p>
<p>道路がきれいな方がいいが、まず、汚さない市民活動をした方がいい。佐敷上グスクの整備もお願いしたい。</p>
<p>まだ残されている自然の海岸線を自由に散策でき、近くに小さくとも、きれいな休憩所やよく整備された駐車場、公園などがあり、民間のカフェ等が自然な形でかかわって、一つの地域を作ればよい。農村ならではの体験をすることができる機会があれば良い。</p>
<p>南城市への道路の整備。大動脈がほしい。景観を損なわない計画を立てる。サンサンビーチの冬場の活用。</p>
<p>観光についての質問が全国一律の質問に見える。南城市は観光施設がどこの何を対象にするか、また、企業を中心に推進するのかなど、この質問では企業中心のように見える。地域の資源は地域で何かした方が良く考える。地域の特色を出せるか出せないかは、その地域の文化を壊さず、地域の中に客として入ってもらうようにする必要があると考える。観光客のために、地域をだめにしてはいけない。今は、どの観光地も似たり寄ったりである。地域は昔からあるのだから、そこへ客を迎え入れるために地域を壊してはいけない。南城市に観光に来た人は次にまた来たいと思う観光方針のもとに、資源を活用していく必要がある。</p>

<p>観光客を呼ぶ前に南城市民のモラル向上が先だと思います。禁止されている野焼きの煙たさ、区長のコミュニケーションの無さ、広報なんじょうが配布されていないことによる情報不足（納税していれば誰でも配布してもらえるはずです）など。他市町村に住んでいる知人や観光客に対して住んでいて心地よいと言えないし、勧められません。真の観光振興を望むのならば、なあなあの態度は改めるべきだと思います。住民が勧められるような場所じゃない限り、他地域の人々は魅力を感じないと思います。観光は人となりが生み出すものだと思います。住民が魅力的ならば土地も魅力を帯び、さらに観光産業にも輝きをもたらすと思います。</p>
<p>県外から引っ越してきたのですが、県外の友人には沖縄観光にリピーターで来る人も多く、理由が中部や恩納村のホテルは1、2回で飽きるそうです。手つかずの自然や本土とは違う風景がいいとのこと。特に南部ですが、昭和を思い出す田舎のイメージも好きだと言います。千葉の房総に番屋という魚料理を出す食堂のような、食事をする所があります。漁港の中にあるのですが、南城市も佐敷、知念、玉城は魚料理、大里は海がないので肉料理を出すお店を出すのもいいのでは。自然を楽しみながら、食事ができる。石垣島のように観光客が来すぎてアパートやホテル、開発ばかりすると自然もなくなり、地域の人も迷惑すると思います。自然を無くさず、就職もでき、地域活性化につながればいいと思います。大里城跡の整備について。展望台から見える風景はきれいです。知念半島、那覇方面もきれいに見えます。大里城跡は生活圏の中を通っていくので、地域の方と相談しながら整備するのがいいと思います。自然を残しながら地域が活性化する南城市が理想です。</p>
<p>子どもたちが、将来のマイホームは南城市でと思うような自然・文化等を生かした、都市計画を実施すべきである。観光客を集めるには、南城市民が安定、安らぎ、閑静な地域で生活を過ごすことだと思う。私は現在、南城市玉城字親ヶ原で生活していますが、隣接地域には、地域、区民等が反対及び改ざんした文書を作成し、行政の許可を受けた迷惑施設及び採石場からの粉じん困っている。そのような問題を行政としてよく把握し条件を無くしている業者は入札の参加及び停止、命令等を早い段階で実施しないと、北海道のゴミ道路と同様になる。（イメージダウンになる）そのような問題がある地域には子供へのマイホームは勧められない。</p>
<p>自然を活かした観光であってほしい。新しく作ることは、自然を壊してしまうので、そのままの美しさを保ってほしい。開発によって、山崩れや、水浸しになる所が多くなっているように感じるし、海も汚れてくるのではないのでしょうか。開発による弊害も十分に考慮して進めてほしい。</p>
<p>観光課とまちづくり課とか分けなくて一緒にやってほしい。自然を守るために開発にブレーキをかけるための制度づくり。</p>
<p>「とにかく一度は南城市に来てごらん。何かしら面白い事に会えるすてきなまちだな」と市民の誰もが自信を持って誇れるまち。</p>
<p>あざまサンサンビーチの駐車料金が無料に解放された方が観光客も地域の人にもよく利用されるのではないのでしょうか。東浜マリントウンもすごくいいですよ。</p>
<p>アンケート実施後にどう取りまとめて、事案を作成し、市民に示せるか。行政の事案を元に、市民が組織的に検討会を実施して、具体的な計画が樹立できると、素晴らしい観光計画が実施できると考えます。</p>
<p>今の社会急成長のなか、人間の心が寒くなっているような気がする。暖かい心を求めている人たちのために、癒せる場所をつくり、南城市の地域性である「ウチナーンチュの人情」「イチヤリバチョーデー」であたたかく包んであげられたらいいと思う。豊かな自然はあるし、それを生かし、地域の人たちの手で、島や市を愛する人たちでしかできないことをやってあげたい。</p>

<p>ウェルサンピアの立地条件、施設の設備を活かして行政、企業、住民が一体となった観光の振興に期待します。</p>
<p>海に接していない旧大里村の者なので、市民の海(自分たちの海)と感じられるようにしてもらいたいと思う。そのためには大里・玉城・知念・佐敷地区をくまなく交流できるような交通網、情報網の設立が必要だと思う。急がず、漸進的にじっくり整備してもらったら素晴らしいと思う。「海と緑と光あふれる南城市」のテーマは最高です。</p>
<p>海や緑や花の素晴らしさを生かした観光振興計画がなされるよう、地域の人たちがまず自分の地域の事を知り、良さを生かしていくことが大切だと思います。自分には、何ができるのかを知り、協力できることから計画に参加していければいいと思う。</p>
<p>観光客が一度だけじゃなく、2度3度足を運びたいような海や陸の自然が美しいと思える場所であればいい。南城市旅ガイドがとても素晴らしく、ガイドがあるだけで観光のスポットがよくわかるので、どんどん活用してほしい。</p>
<p>観光施設周辺の地域住民が参加し、休息所や売店等を設置し、地域が潤うように取り組むことによって、地域の活性化につながり、市の発展になると思う。</p>
<p>観光発展が目的ではない。南城市の人々が南城市で生きていくことが重要です。そのための手段として観光も有効だと思います。住民として観光客を増やすのではなく、企業誘致を最優先し、市民の雇用を確保。その企業が観光客を増やす運営を行う。企業と住民が協力し合って共存することが理想の姿だと思います。後継者が「他しま」に出ていくようでは今後の南城市の発展はなく、また、人口の低下は企業誘致をより困難なものにすると思います。二男、三男も南城市に居住できる環境を整えるべきでは。</p>
<p>現状の整備のままでは観光の発展と振興はない。早急に土地利用を整備して、自然保護、環境保全を強化しないと、将来像は見えてこない。</p>
<p>このアンケートに答える中で、自分が市のことについて無知であると感じました。市民が市の事を知りたくなるような働きかけ(勉強会やイベント等)を市民に対してもPRしてほしい。自信のある特産品をもつこと。</p>
<p>自然がいっぱいあるが、それを生かすことができていないような気がする。特産物のウリが弱いので、それをうまく生かしたPR作戦を展開する。沿道への緑化で、緑や花いっぱいの南城市を目指したい。</p>
<p>城がいくつも残っており、また、聖地や湧水の出る所もあり、歴史や文化に興味のある人にとっては、来てみる価値のあるところだと思う。観光というとやんばると南部戦跡、玉泉洞などがお決まりのコースだと思うが、南城市の個性をアピールし、滞在型の観光にして南城市だけでも十分楽しめるようにするとういと思う。そのため、宿泊施設だけでなく、民泊も増やし、地域の人との交流も楽しめるようにするとういと思う。民泊に協力する家庭には市役所からの支援や報酬があるといいと思う。そこでムーチャーやチャンプルー等の料理を共に作り、アットホームな観光にして、リピーターが出るようになると安定した観光収入につながると思う。とにかく、市民が観光に対する認識を高め、自分の家にお客さんをお呼んだつもりでもてなしていくことが大切だと思う。</p>
<p>ストレス、環境問題による健康障害が増加傾向のなか、ゆっくり体を休め、パワーを充電し、明日への一步を元気よく踏み出していけるような場所。観光バスで大勢の人が騒がしくしている姿ではなく、少人数規模でゆっくりできる観光地。</p>
<p>斎場御嶽、久高島、グスクなどの歴史、文化遺産を活用したツアーや知念・玉城の海岸沿いの景観を活かしたドライブなどによるカフェ等の利用。</p>

<p>知念、玉城の景観保全に行政、市民が一体となって取り組むことが、かけがえのない観光資源を守ることとなります。風景にマッチした外観を持つペンションタイプの宿泊施設が増えるといいです。神話の時代から続く歴史と、心安らく景観という地域資源、これに地域の人との触れ合いが加われば、リピーターは増えていくでしょう。地域も自然と潤うでしょう。</p>
<p>とにかく、若者が働ける場所、雇用の機会を多くしてくれること。経済力なくして文化も何もありません。</p>
<p>何事を行うにもまず行政担当者がしっかり学び、専門家になること。そうすればその真剣に取り組む姿勢を見て初めて住民の信頼も得られるのだと思う。住民と行政担当者との心が一つにならなければ、訪れる観光客の心をつかむこともできないと思うし、市全体が潤うことも難しいと思う。トイレタイムをとる場所を確保することも大切。</p>
<p>南城市として今ある自然環境を残し、歴史的文化遺産等は保全していかななくてはならないと思います。観光としてはそういった自然を活かした癒しを体験できる場として振興していても良いのではないかと思います。今後の市の土地利用の計画にも観光とリンクさせ、進めていく必要があると思います。</p>
<p>南城市には世界遺産という素晴らしい文化や遺跡があるので、道路や宿泊施設などを少し整備することによって、とてもいい観光地となると思う。花いっぱい、食事の施設やお土産、海をテーマにした自然のもので心を癒す南城市であってほしいと思います。</p>
<p>南城市のいい所は何といても自然と空気だと思う。観光ばかりを考えて自然が破壊されてしまったら魅力が無くなってしまうので、自然を手つかずのまま残してゴミなど投棄について厳しくして、竹富島のように収入より自然を守ることを重視した観光をしてほしい。南城市から自然を守るという心をいろいろな地域の人に伝える観光をしてほしい。沖縄全域において、観光のために自然破壊がされていくなかで、南城市も同じようなことはしないでほしい。南城市は南城市らしく観光産業を発展させてほしい。あと、久高島はとてたたくさんのゴミがありました。島の人だけではなく、南城市全体が協力して自然を守る心を育ててほしいです。</p>
<p>南城市の海・山・畑が大好き。景色のいい所もたくさんあるので、その中でゆっくり過ごし癒されて、いい気持ちで帰ることができれば良いと思う。そのための便利な交通網の再編。案内表示整備、観光地の整備が必要。他、伝統文化、文化財、史跡を守っていく事も大切だと思う。地域のイベントや祭りは多いので、なくしてもいいと思うものもあります。たとえば、尚巴志マラソン、ジョイアスロン、チャレンジデーなどは全部はやらなくてもいいと思う。</p>
<p>南城市の財政が多くなり、市民がのんびり健康で長寿になると良い。</p>
<p>南城市の自然、海や山の良さを観光スポットにすると良いと思う。世界遺産である斎場御嶽や歴史文化、城跡などの整備も行った方が良いと思う。斎場御嶽では、どんな場所なのか、参拝の仕方も観光ガイドが行い、聖域であること、畏敬の念を人々や子供たちに持たせることも責務だと思います。4町村が合併してその分、いろいろなイベントが目白押しです。その中でも必要ないものなどの精選をやるべきです。ジョイアスロンもその中の一つです。チャレンジデーもどんなメリットがあるのでしょうか。参加して運動することはとても健康にいいことだと思います。しかし、南城市の幼・小・中学校の子供たちにご褒美をあげるのはどうかと思います。財政難のご時世、この分の予算を他に有効活用した方がよい。運動をして健康になることが一番のご褒美です。その奨励をやりましょう。</p>
<p>まず、観光客を呼ぶには地元の人が利用し、活性化の場がないといけな。観光客ばかり重視すると県内の人が入れなくなり、逃げていく。今までにあったことだが、店や施設がつぶれる。観光客は毎日来ない。食事と観光をセットにする。</p>

<p>ミントングスクのことですが、県指定史跡文化財であれば、当然、公的な施設と思い、同施設を見学に行きました。その土地の所有者という人が出てきて、大変な叱責をあげられました。「犬を放してあるから嘔まれるぞ」と脅されました。同施設が個人所有であればこのような事が続くと思います。観光客にこのような嫌な思いをさせない方策を取ってもらいたいと思います。お願いします。</p>
<p>むやみに開発して観光地化するのではなく、一歩ずつ着実に時間をかけてゆっくりと。</p>
<p>よくわからないが、何事始めるにもまず足元をしっかりと踏み固めてからのような気がします。</p>
<p>リゾート開発と海岸線の整備。スポーツ施設を十分に備えてほしい。</p>
<p>一過性の観光客誘致ではなく、地域の特性、特産品などを活かしながら、人材育成と産業としての考え、地域に根ざしたものを考えていく必要があると思われます。長期滞在型の施設や方法、農、水産業に触れ、体験できるイベントや商業などを官民一体で企画運営、提言できること。</p>
<p>一日も早く景観を守るための条例を作してほしい。定年退職後などに移住してくる方々にも南城市のことに協力してもらって、市としての財産である自然を守るところはしっかり決めてほしい。あざまサンサンビーチの県道沿いに最近家ができ、ビーチが眺められなくなったのはとても残念である。雑草が長く伸びて国道331号から海が見づらいのは残念に思う。清掃を国道事務所のみ任せではなく、市としても考えられないかと思う。バスも利便から考えてサンサンビーチ近くにバス停を設けたら、地元の学生等もバスでビーチを訪れると思う。貸しレンタサイクルもあっても良いのでは。ゴールデンウィーク時、久高島では不足していた。ビーチ内にレストランか喫茶店があれば泳ぐだけでなく、たくさんの方が楽しめると思う。街路樹のタコノキは落ちた時処分するのに大変なので、何とかしてほしい。</p>
<p>沖縄県外からの観光をイメージしがちですが、私は、近隣の市町村からも、離島からも気軽に参加できるプランがあり、老若男女問わず楽しめる、南城市の観光を提案します。行くと、森林等の自然やエメラルドグリーン的大海で目を楽しませ、癒され、新鮮な空気を改めて気持ちよく感動してもらえる。人が作ったものではなく、神がつくった、創造された自然の素晴らしさを体験できる観光の姿はいいのではないのでしょうか。人は五感で感じられる心の開放、穏やかな気持ちになれる場所を求めていると思います。</p>
<p>夏はレジャー等で若者が多いが、冬は少なくなると思われるので、老人等の本土の厳しい冬を暖かい沖縄で過ごせるように安くて長期滞在ができる施設をつくり、一年を通して観光客が絶えないようにする。</p>
<p>海があまりきれいじゃないので、みんなで海岸や、海中の掃除を定期的に行いたい。名護から引っ越して半年ですが、海が汚いのがショックでした。だから、みんなできれいにしましょう。</p>
<p>開発によってここ数年、山林が少なくなっている。水の里南城市、自然豊かな南城市であってほしい。</p>
<p>開発はほどほどにして、自然を大事に保存し、心安らかに過ごすことができるような南城市の観光を目指してほしい。</p>

<p>各地域のイベントが盛んで、観光客にもっと情報を提供して地元イベントにも積極的に参加できるプログラム作りが必要。当市は通過型観光で金が落ちない。宿泊施設が少なく、滞在型観光としての立地条件が満たされていないところがある。民泊や宿泊施設を充実させていく方策を立てるべき。豊かな自然を壊すことなく、土地利用の面でもしっかり守るべきエリアは保存し、「健康と癒し」、「歴史あるふるさと」、「史跡の保存」、「農山漁のまちづくり」で直販所等の充実を図りながら体験滞在型観光を推進していくべき。</p>
<p>環境整備、道路整備</p>
<p>観光スポットのようなものがまだまだ数多くはないと思うので、少しずつ整備しながら増やしていき、定着できた時には何らかの形になればと思う。期待したい。</p>
<p>観光に力を入れるのは良いが、自然を壊さないでほしい。</p>
<p>観光の資源は豊富にあるが、活かしていない。担当部署の怠慢である。まず、活性化するには宿泊施設が必要不可欠である。早急に観光振興計画に基づく、金の生る木の観光の南城市をつくって、財政難を救ってほしい。今からの時代は儲かる行政でなければならない。それはまさに南城市は観光しかない。観光とは健康、史跡、農業、漁業、産業、景観等すべてを網羅したものを考えるべきである。</p>
<p>観光客の滞在時間を長くする工夫を考えた方がよい。</p>
<p>観光客の誘致については大変良いことだと思います。観光バスの素通り道、すなわち宿泊がなく、名所を見るのみの観光だけなら、市への経済的効果は期待できないと思います。客を誘致して経済効果も考えて企画をすることが大事ではないかと思います。</p>
<p>観光客の来訪により、個人や地域のプライバシーが損なわれてはならない。観光の推進及び振興とともに、地域住民の意識改革と理解、協力が必要である。そのことが観光客を温かく受け入れることにもつながり、観光客にとっても良い印象を与えることになり、リピーターや新たな観光客の誘致にもつながる。南城市の持つ歴史、文化遺産や自然景観は県内外の来訪者の観光スポットや癒しの空間であると同時に地元・地域の人々の心のよりどころである。地元や地域の人々の声に絶えず耳を傾けながら、観光振興を図っていく必要がある。</p>
<p>観光客を迎えるとともに、地元が潤うような取り組みが大切であると思う。シルバー人材を生かし、人材育成、芸能保存等で地域が活性化できるとよい。</p>
<p>観光客を招くのではなく、健康や癒し等で3日から1週間の滞在型観光を目指していほしい。宿泊施設は一般的なホテルから一戸建て型等、工夫する。宿泊施設の周囲には、軽スポーツや芸能体験等ができる施設をつくる。宿泊場所からレンタカーや有料バス等で観光へ行ける体制をつくる。これらをすべて市で運営する。利益、市の活性化等に向けてはプロジェクトチームを立ち上げて取り組んでください。</p>
<p>観光産業や企業の誘致に行政はがんばってください。企業誘致に有効な政策や処置を実行してもらいたい。</p>
<p>観光施設整備より、自然や史跡、農漁業等を大事にした施策を願います。</p>
<p>観光資源を企業化する。ビーチの有料化。報酬がある草刈等。ボランティアに頼りすぎ。沖縄南部を代表する「リゾート」になってほしい。</p>
<p>観光資源を有効に活用し、観光客を呼ぶこと。保全すべき資源は保全していく。市全体、市民全体が郷土愛を持ち、観光客、来訪者に対し、暖かい対応を望む。意識の向上を含めて。</p>
<p>観光地以外の海岸地帯の環境を改善、維持する。</p>

<p>基盤整備を最優先。県内で観光地が賑やかな場所は整備ができています。宿泊施設の設置。都市計画マスタープランの中に、企業誘致、スポーツ誘致等を前提としたことを追加。</p>
<p>久高島行きのフェリー（久高海運）の市営化を希望。運賃の値下げ、バリアフリー化、高齢者へのサービス（値段等）を希望します。</p>
<p>漁業、農業、畜産の特産品設定をし、一部の人がおいしいということではなく、買ってくれる客がおいしいというものを設定。市や地域で豊富にとれ、つくることが大事。イベントやネットで発信し、PRする。特産品が買えて、食べられる場所をつくる。歴史や遺産、漁業や農業、観光の各分野の専門のアドバイスを受けることで、市全体の観光の道が開ける。</p>
<p>玉城の奥武島は住民、観光客ともによく立ち寄る場所となっているように思うが、路上駐車が多く危険な状況である。特に天ぷら購入の方々だと思われる。駐車場所の案内等、住民、観光客がともに嫌な思いをしないように配慮することが大事。</p>
<p>空港からのモノレールがいつか、南城市にもつながってほしい。</p>
<p>空港から南城市まで交通アクセスの整備により、30分ほどで来ることができる。海の整備をして安心して泳げる場所の確保を。その周辺の民家、文化財の散策で沖縄らしさを体験する。自転車道の整備で各集落まで足をのばせるようにすることで、各集落の連携を結び、情報を共有し、観光客へ同じような対応を行うことで、気持ちの良い観光にしてもらいたい。</p>
<p>計画的な開発をし、必要最小限の開発によって、より多くの自然を残す。豊かな自然、文化財、地域とのつながりを持った観光産業を育てることで、南城市らしい観光地というものができてくるのではないかと考える。</p>
<p>県全体の一地域として、自然、伝統文化を大事にしつつ、観光を通しての人間教育、癒しの空間、地域経済への還元が可能な土地利用計画等を行ってもらいたい。</p>
<p>県都、那覇市に近く、空港からの利便性も良いので、豊かな自然と観光施設との連結を密にし、ホテル等の宿泊施設を整備していくと、市内での長期滞在による、経済的効果が見込めると思う。</p>
<p>現在、観光客が南城市で訪れる場所、施設としては斎場御嶽、あざまサンサンビーチ、久高島、岬公園、ニライカナイ橋、おきなわワールド（玉泉洞）、奥武島などだと思う。それらの施設に加えて、カフェくるくま、風樹、浜辺の茶屋、ベジタリカ、やぶさち、ウルマなど、県内外のガイド雑誌に掲載され、話題になっているカフェなどが数多く南城市内にはある。これらを通してみると、観光客は南城市の歴史、自然、景観を楽しみに訪れるのが目的として考えられる。しかし、これら施設は観光客を中心にしたものであり、地域住民にはなじみが薄い（利用頻度が少ない）ため、我がまちのこととして、考えていないのが現状だと思う。南城市には、今のままだも魅力ある観光資源はあるが、交通アクセスが整備されておらず、遠いイメージがある。旧佐敷マリーナあたりから西原町の工業団地に橋をかけるとしたら、中北部からのアクセスが格段に良くなるばかりか、地域住民の働く場所が地元及び南部一円から中部にまで広がると思う。ハートライフ病院などのライフラインの利便性の向上、各大学に通う学生が実家から通学しやすくなるなど、自然を残した東海岸の郊外都市になってほしい。</p>
<p>現在、私たちが住んでいるところは垣花樋川に通る道路の近くですが、南城市が買い取って、お土産品店をつくったら良いと思います。ちょうど良いところなので、現在は私の家だけが建っており、周囲に家は無いので、場所的によいところだと思いますので、検討よろしく願います。どんどん伸びて発展すると思います。</p>
<p>交通の不便をすごく感じます。都心から来るにも331号しかなく、大里、佐敷間（小谷辺り）に直線の道（トンネル）ができればすごく観光発展につながっていくように思います。</p>

<p>広大な土地があり、利用次第では他市町村にない、素晴らしい市をつくることができると思う。地域をよく見つめて利用してもらいたい。</p>
<p>行き当たりばったりの観光計画ではなく、住民の声を聞き、南城市らしく、緑を壊すことなく、人の温かみのある、心と心で観光客と接することのできる場所、施設を作ってほしいです。</p>
<p>合併して間もないが、南風原町と与那原町との行政区域、境界線一帯の市街化区域と農振区域との格差が大きく、不満の声が大きい。都市計画法に基づき、総合的な土地の有効利用を早急に講じてもらえば、市当局の財源になると思う。南城市民の活性化にもなり、経済効果もあると思う。</p>
<p>合併後、四支部の単独行事が目立つ。組織が大きくなったので仕方がない面も考えられるが、市の文化祭など、各支部の担当者が協力して強力な組織をつくって呼びかけ、作品等を掘り起こしすれば、内容的にレベルアップし、県内居住者、観光客からも注目されると思います。</p>
<p>今のところ、素通りしている感じ。道の駅をつくり、市の特産物で加工品を販売したい。海のもの、山のもの、畑のもの。とにかく、道の両側が汚い。川や畑、山の裾等。</p>
<p>今のままで十分なのではと思う。でも、ごみ拾いとか、ポイ捨て禁止とか、そういう当たり前のことはちゃんとやるべきだし、外から人を呼び込むことよりも、自然でも、文化でも、イベントでも地元がそれを大切にしていける事の方が大事だと思う。シュガーホールはすごくいい場所なので、いろんなイベントをやると素晴らしいと思う。</p>
<p>今までの自然、史跡を大事にし、開発しすぎない空間の維持を。訪れた人々をいやしてくれる自然環境を保ち続けてほしい。</p>
<p>四つの地域を結び付けるような観光スポットをつくれるといいと思います。ツアーのようなものをシュガーホールのコンサートに合わせるとなおいいいのではないかな。今はまだ各地域がバラバラなようで、一つにまとまっていけないといけない。南城市の自然や農業も大切にして、見どころをつくっていくべきだと思います。観光客に限らず、初めての人でもわかるように道路標識を整備してください。道がわかりにくいとのことよく聞かれます。</p>
<p>四地区各々で異なる文化を持つが、合併により、特に力を入れるものなど、順位化していき、まずはそこから始めてもらいたい。本土と違い、沖縄らしい風景、歴史、人情のある市へとやっていく事を期待する。</p>
<p>市になったが、四地域の一体感があまり感じられないので、それが一つにまとまったら素晴らしい観光市となると思う。全市に共通の価値観を見出せる組織が望まれる。貴重な歴史、文化をぜひ活かしてほしい。</p>
<p>市全体が清掃が行き届いたさわやかなイメージ。</p>
<p>市内の名所が整備（清掃など）され、どこへ行っても気持ち良く観光ができるような地域にしたい。最近では知念の方にコーヒーショップが多くできて、とても楽しみです。知人にも紹介して喜ばれています。</p>
<p>市内全域の美化、雑草の刈り取りを定期的に観光に関わる方々の意識の改善等、財政が厳しい事を前面に出し、手を入れるべきことまでカットする傾向にある。現状では市民の意識が低下するのではないか。</p>

<p>私たちは南城市の自然と海、そしておいしい空気が気に入り、ここに住まいを持ちました。しかし、残念なことに海は汚れ放題、公園は荒れ果ててゴミなどが見る気を無くすぐらい散らかっています。観光客に今の南城市に本当に来ていただくためには、道路整備や大型リゾート開発ではなく、自然に充ち溢れ、海を大事にする、人の心なのではないでしょうか。沖縄の海で、ホテルやレジャー観光など、どこにでもあるものではなく、本当の砂、本当の自然にだけが持つ小さな生物たち、南城市にはそんな大事なものがたくさんあるはずです。誰かがやるのではなくて、皆で5年前、10年、20年前の海に戻すことはできないのでしょうか。</p>
<p>私は37年間個人タクシーの乗務員として、多くの観光客を全島へ案内してきました。多くのお客さんは南城市の自然、景観の素晴らしさ、特に知念岬へ案内した時は感動が深く、長い時間そこで過ごされる方がいました。緑豊かな自然の素晴らしい土地で、老後を過ごしたいという声もよく聞かれました。空港に近いということも、知念、玉城に住みたい理由のようです。そのためにも、南部東道路の早期実現を希望します。将来的に、知名、安座間の海岸線道路は素晴らしい景観の道路になると思われます。知名海岸線道路の後背地に「フクギ並木」がありますが、行政の力で今以上に素晴らしい、誇れる「フクギ並木」になるよう、要望します。</p>
<p>私は自分が生まれ育った南城市がとても好きです。三年前から参加している尚巴志マラソンに出たことで、もっと好きになりました。このような大きなイベントである尚巴志マラソンは南城市にとっても誇れるものだと思いますので、これからも続けていってほしいと思います。観光スポットは、住んでいる私が何があるのかわからないので、地域の事がわかるような企画があればうれしいです。県内の地域との交流をしながら、お互いの観光スポットを学習し合える場があればいいと思う。佐敷にはこれといったスポットがないので、何か大きな施設ができればいいと思う。それが難しいなら、尚巴志マラソンのような大きなイベントが計画されればいいと思います。</p>
<p>自然と農、漁、畜産を相互に連携させた、県内でも新しいタイプの観光。</p>
<p>自然を生かすこと。地域の人、生活を活かすこと。観光産業化しないこと。</p>
<p>自然を大切に、史跡を守り、お年寄りが利用できる健康施設を。</p>
<p>自然滞在型観光の推進。</p>
<p>自然豊かな南城市なので、アスファルト道路だけではなく、自然な土の道路（あぜ道）等を残してほしい。いたるところが開発されているのが気になるので、自然を壊したら回復に時間を要するので、保全すべきところはぜひ残してほしい。</p>
<p>自分たちの南城市が、沖縄のどこよりも素晴らしいといえる安らぎの場になってほしいと思います。</p>
<p>若い皆様方が健康で楽しく、各々が持てる力を南城市のためにがんばってほしいと思います。すべての面で素晴らしい南城市と観光客からの喜びの声を期待しております。</p>
<p>若い人の観光は西海岸方面に流れるので、リピーターや年配の人を対象にし、史跡や自然を生かした観光の振興。</p>
<p>若く、リーダーシップを発揮できる人材。アイデア等出してくれる人などが必要だと思います。こんなに大きな、たくさんの観光地を知るのは大変ですが、これからは必要になると思います。</p>
<p>修学旅行等、大多数の観光客が宿泊できる施設を増やしていただきたい。</p>
<p>住宅と、自然のある場所を分けている市。観光客は沖縄に癒しを求めて来ているのだから、自然を残したままの観光開発を。佐敷、大里などを住宅地域、玉城、知念を自然を活かした観光づくりにあててほしい。他市町村にはない観光づくりをコンセプトにしてほしい。たとえば、市の雰囲気を変えてドバイ風にするなど。</p>

<p>住民が楽しく暮らし、観光客も訪れてよかったと思える市。楽しいイベントがたくさん作ればよい。</p>
<p>商業地、住宅地、工業地など開発すべき土地や地区は整理して開発し、斎場御嶽や受水・走水などの重要な文化財や自然は残す方向がいいと思う。なぜなら、南城市として発展していくためには、商業や工業の誘致は不可欠な部分であると思う。(道路整備等も含め)しかし、無理な開発は南城市の本来の姿を失ってしまうので、慎重に行ってほしい。なにより、南城市の緑や自然、音楽を大切にする癒しの空間が好きなので、それらをフルに活かした南城市観光が将来見られることを期待する。</p>
<p>新しい市なので、旧各町村の考えが抜けないので、南城市は観光に適した場所を持ちながら、イベントが少なく、まだまだ発展途上の市だと思います。これからに期待します。</p>
<p>新たな施設を整備することも大事だとは思いますが、今の環境をより良くすることが重要だと思う。これは住民にとっても観光する人にとっても両者にプラスになる。</p>
<p>身体障害者にもやさしいバリアフリーの観光。</p>
<p>世界遺産として新聞やテレビ等でたびたび紹介されています。観光客が増えて市が栄えていくのは喜ばしいことですが、荒らされてしまうということも聞きました。私たち市民が協力して対応し、守っていく事が大切だと思います。</p>
<p>清掃が行き届いてすがすがしい気持ちで観光ができる。特に公衆トイレをきれいに。</p>
<p>戦後の復興期から成長期、そして現在の安定期を考えるに、南城市はどちらかといえば県内の中では経済活動という切り口で考えれば遅れているといえると思う。しかし、沖縄県はもちろん、日本中が経済優先で進んできた結果のマイナス部分も指摘されている昨今である。最近の観光客が古い歴史や文化、自然等を求めてくることは人間として心のどこかで自分のルーツ、ありのままの姿を求めているような気がします。この分野では南城市は県内でも屈指の地域であると思う。全国的に安定経済下金がいくらでもある時代ではない。少ない投資で大きい効果を作り出すことを市民との協同で考えることだと思う。そのため、古い歴史や文化、素晴らしい自然を活かした「南城型観光＝南城ツーリズム」を構築したいものです。 琉球開闢神話の世界 五穀発祥伝説の世界 統一王国を築いた尚巴志、この3つが南城市の自然へと結びついていると思われます。これらを題材としたストーリー性ある南城市オンリーの地域づくり。地域の人々に機会あるごとに勉強会等、難しく考えずに実践する。「歴史や文化は地域に誇りや自信を与える」を合言葉に、子どもたちの学校現場では教育委員会が中心となり継続的に既述の知識の学習に取り組む。行政だけに頼らない「観光協会」等の組織を早急に立ち上げるべきです。</p>
<p>早期自転車道の開通と、現在の自転車道の清掃などをしてほしい。</p>
<p>早急な観光協会の設立を願います。</p>
<p>多くの観光資源を抱えているが、それは現状(自然の保全)があつてこそその資源であり、開発の名のもとに、自然を破壊して将来に悔いを残さないように、自然、文化財に配慮した基盤整備をしっかりと行っていけば、今に残る観光資源が活かせるのではないか。そういった観光を実施していけば、北部のリゾート観光とはひと味違う観光が生まれていくと思う。</p>
<p>大里に住んでいて、一番遅れているのは、大里の史跡に対する意識の薄さがあると思います。たとえば、大里城跡の道路整備や、荒れ果てた城跡を明るくなるように整備し、観光的に良いところをつくること。</p>
<p>団体の観光客を受け入れるのもいいが、少人数でも楽しく観光できるようにしてほしい。</p>

<p>地域がきれいになり、国道などの道路から美しい海が眺められる。地域のものを活かした生活。農業でも漁業でも、現在は第三次産業がうまく活性化されずにある。若い人がいなくても、高齢者の人材でも働ける人がいれば活かせるように。</p>
<p>地域の自然や文化とつながりをもった、長続きする観光を目指してもらいたい。目先の収入のみを目的とすると、これが破たんした場合に負の遺産のみが残り、住民の生活に負担を及ぼすこととなる。（例えば宮崎県のシーガイア等）</p>
<p>地域の特性を生かし、地産地消の促進を継承していく事で観光客が癒され、宿泊などをしていくことができる。体験滞在型の観光への転換が図られると思う。</p>
<p>地域全体で観光客の受け入れについて検討して進めるべき。全市的に観光振興策を推進してください。現在は知念中心ではないか。</p>
<p>地域全体として自然や伝統文化を守りつつ、たくさんの観光客が訪れるような南城市であってほしい。</p>
<p>竹富島が観光客に人気があるのは沖縄らしい赤瓦の家の集落が見られるからです。小さい頃は身近に多くの赤瓦の家があって、緑の山を背に赤の色がとてもマッチして落ち着いた風景でした。生活が豊かになり、台風との戦いからコンクリートの家が普及していったのは仕方のないことです。でもやっぱり沖縄には赤い瓦と赤い植物が似合います。今後、個人個人が赤瓦を使った住宅をつくる努力をすることを願うものであります。ドライブをしながら道路のそばに植樹されているハイビスカスの赤い花がよりよく海の青をひきたてる。そういう風景を見るたびに沖縄に住んでいて良かったと思います。ビーチ周辺にもこういう風景がありそうでなかなかない。もったいないことです。琉球松がいっぱいある南城市。ハイビスカスも含めていろんな花々が咲いている南城市を今後期待したいと思います。観光客はそういう沖縄らしさを求めて来ると思います。道の駅の提案をしますが、太平洋が見渡せる高いタワーのある、他の道の駅とは異なる形の道の駅ができるとうれしく思います。</p>
<p>道はきれいに木や花が植えられていて、ゴミひとつ落ちていない。歩いている人に道を尋ねると、子供も大人も笑顔で対応。定期的に開かれるチャリティーイベントでは、南城市中心のインディーズバンドやダンス、地域の特産物、バザーなどがあり、売り上げを観光振興や恵まれない人々や国に募金。観光施設、海洋レジャーは最小限にして、南城市のありのままの人柄や自然で楽しんでもらえるようになってほしいです。</p>
<p>道路が整備され、花が咲き乱れている。南城市だけの名所巡りの観光バスが通っている。観光名所には、観光案内の人が丁寧に説明してくれる。</p>
<p>道路の両サイドの草刈りや木の枝落とし、地滑り箇所の修復等に早い対応を要望します。自然を切り崩した宅地変更が多いように思われます。自然も守るような計画をお願いします。南部一周線があれば県内の方も聖地観光に来られると思う。</p>
<p>特に家族づれが多く来られることで、気候のよさ、自然の景観に触れてもらい、また来てみたくなる地域にしてほしい。その輪が広がることで、定住などの広がりも見せるのではないだろうか。</p>
<p>南城市としてではなく、昔からの南部地域の豊かな自然、山や海等の自然をより一層南国沖縄を強くアピールまた、その期待に答えることを地域住民で協力し、頑張ってはどうかと思う。</p>

<p>南城市にしかできないことを市民の協力でやろう。他の市町村ができることはなるべくやめて、モデル地区等を増やし、できることからやろう。良い例を増やし、南城市民でも行きたくなくなるようなスポットや環境をつくろう。できれば、大きな公園からつくろう。観光バスが止まりたくなくなるような、市民が休日に楽しめるようなイベント等、行きたくなくなるようなそんな場所をつくろう。自由に花も植えよう。記念樹を植えよう。音楽祭をやろう。楽しいところには人が来る。宣伝は口コミでやろう。</p>
<p>南城市になって尚巴志ハーフマラソンは恒例になりましたが、市民が一体になれる、たとえば与那原大綱引のように観光客やたくさんの人が集客できるような祭り等があればいいなと期待しています。</p>
<p>南城市の海やビーチはまだ汚されてはいないが、これから先は、きれいな海を保っていきけるかわからないので、観光客など増えてもポイ捨てなどがないように力を入れる。</p>
<p>南城市の観光振興を進める上で、観光案内ガイドブックの地域の紹介は、地域に偏らないようにすべきではないでしょうか。</p>
<p>南城市の自然が大好きです。これは絶対になくしてはいけないと思います。自然を生かした観光地にしてほしいと思います。エイサー、太鼓の団体もいるので、そういう人たちの見せ場も観光地づくりに利用してほしい。自然と文化のまちをつくってほしい。協力します。</p>
<p>南城市の特産物であるエビやもずく等も観光客に提供できる場所等も検討してほしい。</p>
<p>南城市の魅力は手つかずの自然が残っているということにあると思うので、それを理解してくれるよう、環境保全に力を入れるべきだと思います。都会から来る人たちは癒しを求めにやって来ると思うので、飾ることなくありのままがいいのではないのでしょうか。</p>
<p>南城市は、とにかく観光資源に恵まれた素晴らしい市だと実感します。観光振興は、地域の活性化に必要なものであり、市の将来においても、最も重要視されるべき項目であることは間違いありません。ゆえに、あまり急ぐことなく、身の丈に合った事を少しずつ着実に成果を上げればよいと思います。これまでの南城市の先輩、先人たちが残してきたものに、多くの方が魅力を感じ、リピーターとして訪れています。そんな大切な観光資源だからこそ、大切にしっかりとPRし、地域の活性化につなげていければと思います。</p>
<p>南城市は観光スポットがあまり多い方ではないと思うので、世界遺産や城跡をもっと大切にし、自然がとても豊かな南城市でも良いと思う。</p>
<p>南城市は観光のまちをアピールしても、特定の地域だけでは全体の活性化にはつながりません。四地区それぞれの歴史、文化、特性があるので、その地域ごとに活性化を図り、南城市全体として観光のまちとなるのではないかと思います。イメージとしては、観光客が観光協会に問い合わせるとパンフレットやマップがあり、自分の求める場所を選択することができ、案内表示を頼りに自分で行く事ができるといいです。できれば宿泊施設があり、何日かけて南城市を満喫できればと思います。地域に案内できるメンバーがいると助かります。南城市には埋もれている地域がたくさんあります。たとえば馬天港、仲伊保のサンマリーナ施設など、場所はあるのに活用できていないのがもったいない。民間企業への売り込み、地域住民との調整もあると思うが、いい活用手段があると思います。活性化すれば、人が集まり雇用も増える。就業率アップにもつながります。道路やウォーキングコースを整備し、観光名所を散策しながらウォーキングもできるとなれば一石二鳥です。しっかりしたビジョンや体制があって、ハード面ソフト面が動き出すので、観光文化、振興課の職員の増員、産業、田園、文化、総務、健康など他課とも連携を図り、職員の意見も反映させることで、意識改革にもつながると思います。</p>

<p>南城市は元来、農村地帯である。そのためか、那覇、浦添辺りの住民に比べて情報に疎く、すべて那覇に目を向ける傾向がある。市の観光課、健康課、生涯課などもしっかりである。観光発展のためには、住民が健康で活力があってこそ、外来の人々にも好印象を与えるものであり、市の財政にも負担をかけることになる。この健康向上意識を高めるために、公演なども必要である。しかし、そのほとんどが単発的でその場限りで役に立たない。できれば市民が永続して続けられる実技講習が必要である。南城市には世界の太極拳や気功法のおおもとで、効果絶大なそれらのルーツの武当太極拳と武当気が存在することを知っていただきたい。それは太極武道館で指導しているが、できれば行政と一体となって普及したい。</p>
<p>南城市は市民所得が低い。観光資源を活用し、雇用を創出すべきだ。行政だけでは無理なので、観光協会などの組織を早めに設立すべき。</p>
<p>南城市は自然に恵まれていながらも那覇市内へも行きやすい場所だと思います。開発も必要だとは思いますが、これから育つ子供たちのためには自然を残す、自然の中でどのように暮らし、遊び、学ぶかというのも大事だと思います。都会へ出るのは簡単ですが、自然のある中で暮らすのは大人になってから「そうしたい」と思ってもできないこともあると思います。海・山が近くにある場所で暮らして新鮮な魚も食べられ、とても贅沢な生活だとも思います。内地で海の見える所で暮らしたいと思ってもなかなか暮らせないと思います。今ある自然、地元の特産物をうまくPRできればよいと思います。那覇市、南風原方面に住んでいる方からは田舎だと言われるが、私は自信を持ってとても住みやすいところ、自然が多いし、魚も美味しいとアピールしています。</p>
<p>南城市は自然に恵まれているので、お金ばかりかけて観光施設を造るのではなく、誰にでもできることから協力する心、観光客からもう一度南城市に行ってみたいと思われる市になれば良いと思う。先のアンケートにも答えましたが、まずは身近なことから、ごみのポイ捨てをやめてゴミが観光客の目につかないのはもちろんのこと。地域の人たちもそれが恥ずかしいと思う気持ちを持つこと。まずはきれいな南城市、癒される南城市であれば必ず観光客にも喜ばれること確実です。</p>
<p>南城市は場所的にも那覇から近く、いい所に位置している。程よく田舎で程よく街並みがある。海のきれいさが、将来のカギである。海が汚れば安座間も新原も、ブームの喫茶店も次第に客足が減少する。海と自然が無くなると南城市は厳しい。年々、安座間も汚れてきているので、まずは海をきれいにすることが一番。</p>
<p>南城市は豊かな自然と史跡、伝統文化がたくさんあるから、それを活かして全国に発信し、行政並びに市民が一丸となって取り組んでほしい。</p>
<p>南部の海や自然をテーマにした宿泊施設やガイド案内の整備事業を。</p>
<p>日帰りの観光客でなく、住民と交流できる観光またはスローライフを楽しむ年齢層が来てほしい。観光協会の組織化と人材の育成。民泊組合を立ち上げ、地域交流の場の確保。空き家の活用。農作業の体験など。</p>
<p>箱ものをつくるのをやめて、清掃活動に励み、皆が地域を案内できる知識を身に付ける勉強をした方がいい。</p>
<p>八重山の民族芸能祭のように、伝統芸能をアピールできる場が少ないのもったいないと思う。</p>

<p>美しい海、緑の自然、道路脇には草花が咲いており、雑草のない歩道、ごみのない地域であれば自然と人は観光客や県民、近隣住民は南城市に足を運んでくれると思う。そのために地域にも少なからず利益が生まれてくるのでは。急いで観光客を呼び込もうとせず年数をかけて観光事業を推進してはと思います。とにかく、住民協力して美化運動をすべき。</p>
<p>不自然なビーチがなくなり、自然のままの「いなか」が良いと感じる人々が増え、不自然な観光地は恩納村等だけでよい。自然な「いなか」を大切に、観光地を意識していない観光地がよい。</p>
<p>物産展とか、地域の特産品がいつでも買える特売店があるとよい。外から来る人に分かるようにルールは守るようにすればよい。</p>
<p>歩道の整備をしてほしい。ヤシの木が歩道の真ん中に植えられているので困る。生活道路、スクールゾーンでもあるし、早めに措置してもらいたい。台風の際は木が折れたり、枝が落ちたりする可能性がある。枯れた木の枝など、風が強い時は歩道に落ちたりして、邪魔になっていることがある。人にけがをさせることもある。観光面でも景観上良くない。以前に木を植えてあるヤシの木はほとんど葉などが枯れているものが多い。見苦しい。</p>
<p>方向性をどこに置くか、十分に検討してから取り組んでほしい。観光産業はリスクも大きい。自然を残すか、開発か、また個人の生活圏への影響もある。</p>
<p>豊かな自然、人間の温かさで、滞在型の南城市をつかってほしい。その反面、美化活動にも力を入れてほしい。</p>
<p>北中城の大城部落を参考にして、各集落の美化と芸術に取り組めば素晴らしい南城市になる。</p>
<p>良心による、良心が喜ぶ、良心のための良心による市への協力心。良心に勝るものなし。癒しのための施設、農工産業「癒しの里南城市」。人間は会話をすることから関係が始まります。それには市民の声、知恵、個性を大事に生かし、それを結集しなければならない事から一つの方法としての提案。例えば各職種分野（実業界、政界、教育界、マスコミ界、趣味の会各種、文化芸術界、スポーツ界、農水産業界、哲学界等）数十種類以上あると思いますが、現在、その職にある人、あった人、年齢を問わず、定期的に各グループで語る場を設置し、それぞれの過去、現在、未来を語ってもらい、まとめとして各種別の立場から地球を守る、地球家族の一員としての今後の夢を提案し、発表できるチャンス、聞くチャンス、語るチャンスを数多く与えることによって、老若男女の意識の向上、活性化、良き市民の人間関係へとつながる。ひいては観光客とのコミュニケーション、サービス精神が湧く、良識ある市民性、その大人の姿こそ子供の良き成長、良き市民、郷土愛へとようになっていく。心身ともに癒せる、癒しの里の観光地になっていることを夢見ています。</p>
<p>歴史と文化と自然にやさしい観光。</p>
<p>歴史や文化、伝統を残した、新しい沖縄の観光地。自然や人の温かさがたくさんある南城市だと、可能であると感じた。</p>
<p>歴史や文化財を大切に守る。緑地帯を保全する。いちゃりばちよーでーの心で接する。歩いて楽しい歩きたいまちなみをつくる。</p>
<p>歴史的な市。伝統文化を重んじる市。そしてみんなが南城市を愛し、観光客にも恥じない郷土愛で接し、いい雰囲気でもた訪れたい南城市の姿。</p>
<p>老人や子供とのかかわりを持つこと。</p>

惑星の中でも美しい地球です。その一地域に私たちの住む南城市があるのです。誇りを持って、宣伝、紹介しよう。住民の行政への不信を払拭することも大事かと思う。したがって、地域住民への協力と参加を大きく求める時期かと思います。
地方財政が次第に困窮化し、地域住民の生活も苦しくなってきたので、行政、企業、住民が一体となって南城市に他地域から多数の人々が訪れ、金を使ってくれる体制をもっと急いで作っていきべきだ。
これまで、受け継がれた伝統等を大切にしていき、それを観光客にも知ってもらいたい。自然をそのまま生かし、グスクの存続を希望します。
観光振興に好意的ではない意見
観光を市の重要目的にしようとするのはどうかと思う。観光客は一過性で帰ってしまえばそれで終わりである。特にバスで来て、見物が終わったら帰ってしまう様態はそれである。
今からつくる施設や道路整備はやめてほしい。今ある文化、自然を守れていないのに新しい物はつukらないでほしい。
臭い地域と知らずに家を買って住んでみたら、後悔している。南城市は観光地としては不向きな場所、地域ではないか。観光振興をする前に生活環境を整えてほしい。住みよい街づくりをしないと観光の振興はあり得ない。
新しく開発等はあまりしてほしくありません。
商業化された観光地になることには反対。住みよいきれいなまちづくりが優先。観光地化しなくても次第に訪れる人は増える。
あまりあちこち開発してほしくない。昔の良いところをそのままきれいに残して行ってほしい。瓦屋根の家や、熱帯魚がすぐ近くで見ることのできる海など。
カフェや癒しの場所になって来るのはとてもいいことであるが、自然あってのことなので、開発等で自然を壊さないでほしい。
マラソンを中止してほしい。道路が通れず非常に迷惑しております。無駄はやめてほかにやるべきことをした方がいいと思う。
温暖化で地球は至る所で壊れ始めているのに、自然を破壊してまで新たに観光施設をつくることはない。自然を残して、田舎は田舎のままでよい。どうしてもというなら既存のものを使用すればいい。世の中は不景気に向かって加速している。心すべきことです。
観光以外にもっと力を入れるべきことがあるように思う。手つかずの自然で野山や海がきれいであれば良い。開発や埋め立てなどしてほしくはない。南城市の旅ガイドは偏っていませんか。ガイドブックに金をかけてほしくありません。内容をしっかり煮詰めてから発行してほしいです。
観光客を増やすためにいろいろ開発するのはいいことだと思うが、そのせいで住民に増税や工事の騒音等の負担がかかるのは良くないと思う。住民のことも考えた上で開発などに取り組んでほしい。
正直、自分の住んでいるところ以外の事はよく知らないので何とも言えない。今後も大里はただの通り道になると思うが、特に不満もない。とにかく、市にお願いしたいのは、これ以上無駄な道路や建物などの公共事業はやめてほしい。毎年、税金や年金はあがり、私たち若い人は生活するだけでいっぱい입니다。
節度ある開発にとどめるべき。

<p>伝統文化がありのままの自然に根ざしたものであることを知るべきです。今のままでいいと思います。好きな人だけが観光に来れば良いと思います。観光客が増えて喜ぶのは行政とビジネスだけ。そんな状態で市民に協力を呼びかけるのは無理です。私は財源のためでなく、生活の向上や子供の未来のために南城市を良くしたい。そのためでしたら何にでも参加します。少子化対策と同じで、経済活性化のために子供を産みたくはありません。経済状態を根本的に良くしたいなら、住民の暮らしを整えるのが正当です。観光地化なんて植民地がすることです。</p>
<p>夕張市のようにならないかが心配。</p>
<p>決して大型リゾート化しないこと。開発等をしないこと。行政の方々が方向性を間違えないよう、お願いしたい。</p>
<p>過度な近代的発展は望まない。利益を追求する方針である自治体であれば話は変わるけれども。</p>
<p>豊見城の豊崎みたいな急激な開発は絶対にだめです。地域の色がない。</p>
<p>観光のための開発はあまりやらない方が良くと思う。大型観光開発プロジェクトには反対である。</p>
<p>当市には、観光施設(玉泉洞、海洋レジャー施設、ゴルフ場、ホテル等)がいくつかあるので、これら以外の立地は必要ないと思います。ただ単に活性化のみにとらわれ、自然や生活環境の破壊につながるような観光振興は嫌です。</p>
<p>観光客のためにエイサーを踊るのは大変な間違いだと思う。地域でのエイサーとは何か。本来の意味もわからない若者がエイサーをすることは私としては非常に悲しい事である。エイサーは本来は人に見せるものではなかったはずだと思う。</p>
<p>南城市は山、海もきれいで開発をするのはどうかと思います。石垣島のように観光客が来すぎてアパートやホテル、開発ばかりすると自然もなくなり、地域の人も迷惑すると思います。</p>
<p>癒しの島ということで久高島や斎場御嶽、を目玉にするのはわかるのですが、御嶽など神聖な場所は沖縄が今まで大事に守ってきた場所なので、その意味を分かって来る人はよいですが、現状は、ただ世界遺産というだけで、単なる観光地化してしまっていることにとっても危惧を感じます。そこを訪れるなどとは言えないですが、こういう神聖な場所だという事を分かってもらうために、大型観光バス等は本当は控えてほしいし、入れるなら地元のガイドを付けることを義務付けて、ちゃんと説明するなど、ちゃんと伝えられるようにした方がいいと思う。世界遺産はグスクはいいけど、御嶽は外した方が良く思う。わかる人だけが来ればいいので。地域の人自分がここに住んで良かったと思わなければ、観光客主体の迎合したまちづくりでは、10年ももたないと思う。自然が無くなっていく中で、何が残るかといえば、地域の人が生き生きしている姿、これを求めてくるから、地元の人が楽しめるまちづくりをしないと、まちは滅びると思う。そのために自然保全、大型リゾートなどはやめてほしい。個々の特色ある店などで、小さくやるのが良い。場外馬券場なんて、治安が悪くなる。</p>

住民の生活の充実についての意見

観光の活性化も大切ですが、住んでいる市民の生活の充実も大切ではなからうか。例えば、スポーツをする場(休暇センタープールを一年中オープンし活用させること。今は他の市町村の施設を利用している。)、歩ける人はジョギングができる場が、新開公園、シュガーホール、富祖崎公園等があるが、そうでない人は場所がないので他を利用するか家に引きこもってしまう。私が一番思うことはスポーツ施設を充実させることが、老若男女が満足し、参加できる場ではなからうか。心の充実が、他への目を向けることができるし、観光についても深く考える姿勢が身につくのではないか。くどいようですが、休暇センターのプールは夏休みの間だけしかオープンしない。せっかく近くにプールがあるのに、もったいないと思う。

図書館やスポーツ施設を更に充実したものにしてください。

大里役所への交通が不便。

南城市には土地もまだある。シルバータウンを造ってはどうか。シルバー層の就職、生きがい、仲間づくり等のため、医療設備やエコロジーエネルギーを使った設備など。

新開老人福祉センターの海岸沿いに夜間(夕方から) 駐車して、飲食し、ごみを捨てていく一部の常習の取り締まり。新開県営団地に違法駐車している車両に対しては、駐車スペースとして線引きして、料金を徴収できないですか。(市の収入減にはならないか。) 新開球場の維持管理をしっかりやる。スーパー利用者について、店先での飲食、新開球場周辺での飲食、海岸付近での飲食、小中学生の帰宅、登校時の飲食について注意。スーパー側にも協力要請を願う。環境税を徴収するべきでは。歩道のバリアフリー化。歩道の幅が狭くて、傘をさしてすれ違うこともできない。一方、車道は違法駐車が恒常化するくらい余計な幅がある。分離帯の植栽は低い方が、夜間の視認性がよい。